

富山市民意識調査

報告書

平成 17 年 10 月

富山市企画管理部企画調整課

— 目 次 —

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の対象者	1
(3) 調査の方法	1
(4) 調査の期間	1
(5) 回収状況	1
(6) 設問項目	1
(7) 調査回答者の属性	2
2. 調査結果のまとめ	5
(1) 富山市の住みよさ（問1）	5
(2) 定住意識（問2）	5
(3) 富山市に住み続けたい理由（問3）	5
(4) 富山市以外に引っ越したい理由（問4）	5
(5) 生活環境の満足度（問5）	6
(6) 行動について（問6）	8
(7) 富山市が今後重点的に取り組むべき課題（問7）	9
3. 調査結果の分析	11
(1) 富山市の住みよさ（問1）	11
(2) 定住意識（問2）	14
(3) 富山市に住み続けたい理由（問3）	17
(4) 富山市以外に引っ越したい理由（問4）	23
(5) 生活環境の満足度（問5）	28
1) 比率による評価	30
2) 点数による評価	37
3) 属性別の評価	52
(6) 行動について（問6）	62
(7) 富山市が今後重点的に取り組むべき課題（問7）	76
4. 調査票	

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、市民の生活環境や市の施策等に対する満足度及び今後の施策要望等を把握し、総合計画策定のための基礎資料として活用することを目的として行った。

(2) 調査の対象者

- ・富山市在住の満 18 歳以上の市民 6,000 人とした。
- ・対象者の抽出方法は、住民基本台帳からの無作為抽出とした。

(3) 調査の方法

- ・郵送により、調査票を配布・回収した。

(4) 調査の期間

- ・平成 17 年 5 月 23 日（月）～6 月 6 日（月）

(5) 回収状況

地域別集計	富山地域	大沢野地域	大山地域	八尾地域	婦中地域	山田地域	細入地域	地域 無回答	合計
配布数	2,850	600	500	600	750	350	350		6,000
回収数	1,129	248	196	277	303	167	180	55	2,555
回収率	39.61%	41.33%	39.20%	46.17%	40.40%	47.71%	51.43%		42.58%

(6) 設問項目

問 1. 富山市の住み良さ
問 2. 今後も富山市に住み続けたいか
問 3. 富山市に住み続けたい理由
問 4. 富山市以外に引っ越したい理由
問 5. 満足度について
問 6. 行動について
問 7. 富山市が今後重点的に取り組むべき課題
問 8. 富山市の総合計画の策定やまちづくりについての具体的な意見・提案について
問 9. 性別
問 10. 年齢
問 11. 職業
問 12. 居住年数
問 13. 居住地域

※グラフ中の n は、回答者の母数を示す。

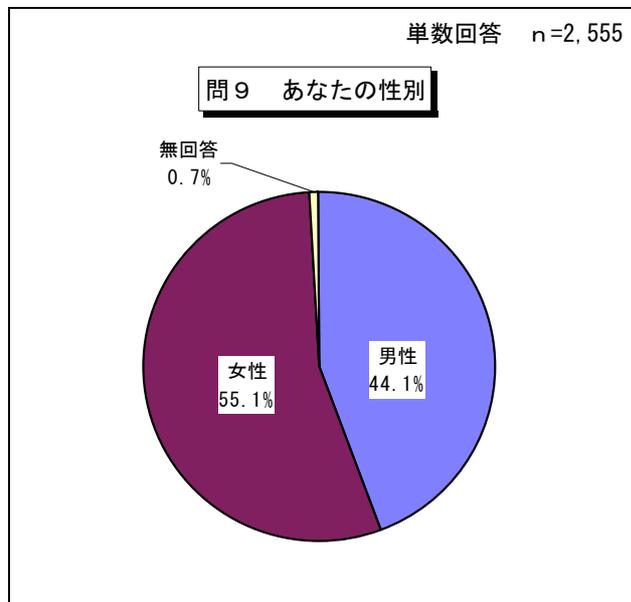
※回答率（%）は、小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計値が 100%にならない場合がある。

(7) 調査回答者の属性

1) 性別 (問9)

- 1 男性 2 女性

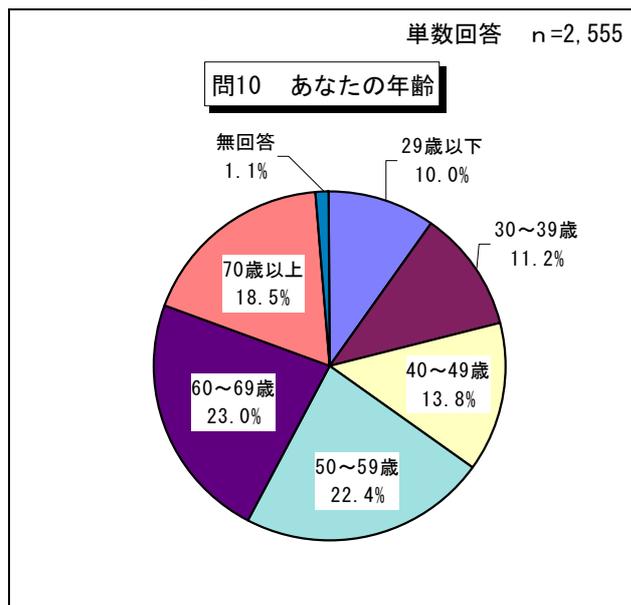
回答者の性別は、男性が44.1%、女性が55.1%である。



2) 年齢 (問10)

- 1 29歳以下 2 30～39歳 3 40～49歳
4 50～59歳 5 60～69歳 6 70歳以上

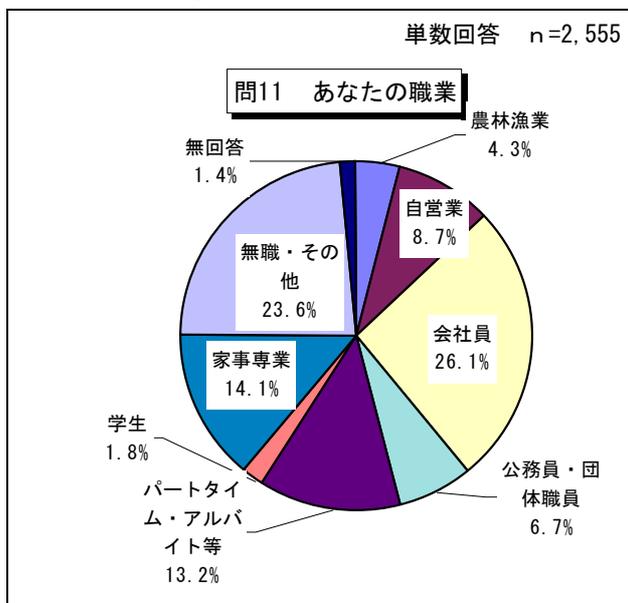
回答者の年齢は、60歳代(23.0%)が最も多く、次いで、50歳代(22.4%)、70歳以上(18.5%)となっている。



3) 職業 (問 11)

- | | | |
|------------|----------------------------|----------------|
| 1 農林漁業 | 2 自営業 (商業・サービス業・製造業・建設業など) | 3 会社員 (事務・技術職) |
| 4 公務員・団体職員 | 5 パートタイム・アルバイト等 | 6 学生 |
| 7 家事専業 | 8 無職・その他 | |

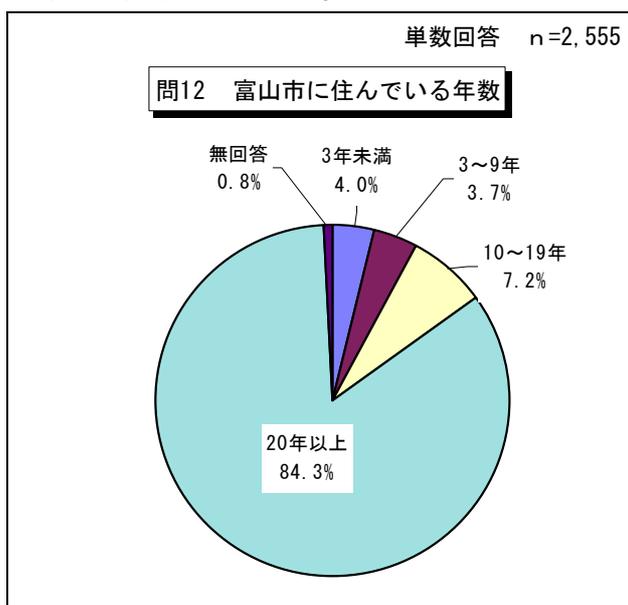
回答者の職業は、会社員(26.1%)が最も多く、次いで、無職・その他(23.6%)家事専業(14.1%)となっている。



4) 居住年数 (問 12)

- | | | | |
|--------|--------|----------|---------|
| 1 3年未満 | 2 3～9年 | 3 10～19年 | 4 20年以上 |
|--------|--------|----------|---------|

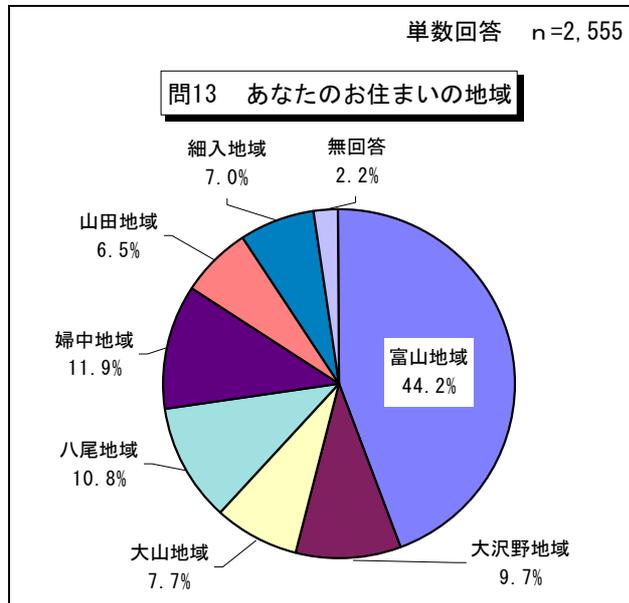
回答者の居住年数は、20年以上(84.3%)が最も多く、次いで10～19年(7.2%)、3年未満(4.0%)となっている。



5) 居住地域 (問 13)

- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1 富山地域 | 2 大沢野地域 | 3 大山地域 | 4 八尾地域 |
| 5 婦中地域 | 6 山田地域 | 7 細入地域 | |

回答者の居住地域は、富山地域 (44.2%) が最も多く、次いで、婦中地域 (11.9%)、八尾地域 (10.8%)、大沢野地域 (9.7%) となっている。



2. 調査結果のまとめ

(1) 富山市の住み良さ（問1）【P11】

回答者の86.7%が「住み良い」「まあ住み良い」と感じている。

- ・「まあ住み良い」（58.8%）との回答が最も多く、「住み良い」（27.9%）と合わせると86.7%となり、回答者の大多数が「住み良い」「まあ住み良い」と感じている。
- ・性別では、「住み良い」「まあ住み良い」との回答は、男性（86.9%）、女性（86.6%）でほぼ同じ割合である。
- ・年齢別では、「住み良い」との回答は、70歳以上（37.0%）で最も多く、次いで、60歳代（28.1%）となっており、高年齢層ほど、住み良いと感じている回答者が多い傾向がみられる。
- ・居住年数別では、「住み良い」との回答は、20年以上（29.7%）で最も多く、次いで、10～19年（17.9%）、3～9年（17.0%）3年未満（15.7%）となっており、居住年数が多いほど、住み良いと感じている回答者が多い傾向がみられる。
- ・居住地域別では、「住み良い」との回答は、富山地域（32.2%）で最も多く、次いで、八尾地域（29.6%）、大沢野地域（25.8%）となっている。

(2) 定住意識（問2）【P14】

回答者の86.9%が富山市に「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」と考えている。

- ・「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」との回答が、全体の86.9%を占めており、回答者の大多数が今後も富山市に住み続けたいと考えている。
- ・性別では、「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」との回答は、男性（87.0%）、女性（87.1%）であり、ほぼ同じ割合となっている。
- ・年齢別では、「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」との回答は、70歳以上（93.7%）で最も多く、次いで、60歳代（91.9%）、50歳代（87.6%）となっており、高年齢層ほど定住意識が高い傾向がみられる。
- ・居住年数別では、「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」との回答は、20年以上（90.1%）で最も多く、次いで、10～19年（72.2%）となっている。
- ・居住地域別では、「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」との回答は、山田地域（91.0%）で最も多く、次いで、大沢野地域（88.7%）、八尾地域（88.1%）となっている。

(3) 富山市に住み続けたい理由（問3）【P17】

- 1位 「地域になじみや愛着があるので」（60.6%）
- 2位 「緑や自然環境に恵まれているので」（43.5%）
- 3位 「買い物や医療など日常生活が便利なので」（18.7%）

(4) 富山市以外に引っ越したい理由（問4）【P23】

- 1位 「買い物や医療など日常生活が不便なので」（28.1%）
- 2位 「老後の生活が不安なので」（22.7%）
- 3位 「地域になじみや愛着がないので」（19.5%）

(5) 生活環境の満足度（問5）

《全体の評価》【P37】

◆満足度の高い項目

【点数による評価：満足5点、ほぼ満足4点、普通3点、やや不満2点、不満1点とし、項目ごとの平均点を算出】

順位	項目	点数
1位	水道水のおいしさ	3.60
2位	下水道などの生活排水処理	3.33
3位	ごみの収集・運搬・処理体制	3.32
4位	自治会や町内会など身近な地域の活動状況	3.18
5位	ケーブルテレビなどの情報通信サービスの便利さ	3.15
6位	大気や海・河川の水質など良好な環境	3.10
7位	ごみの減量化やリサイクルなど循環型まちづくりの推進	3.08
8位	安心な消防・救急体制がある環境	3.05
9位	図書館や地域の図書館分館の利用のしやすさ	3.03
10位	「広報とやま」（月2回発行）から得られる市政情報の内容	3.02

- ・「水道水のおいしさ」「下水道などの生活排水処理」「ケーブルテレビなどの情報通信サービスの便利さ」などの生活環境に関する満足度や、「ごみの収集・運搬・処理体制」「大気や海・河川の水質など良好な環境」「ごみの減量化やリサイクルなど循環型まちづくりの推進」などの満足度、「自治会や町内会など身近な地域の活動状況」などの満足度が高い。

◆満足度の低い項目

【点数による評価：満足5点、ほぼ満足4点、普通3点、やや不満2点、不満1点とし、項目ごとの平均点を算出】

順位	項目	点数
1位	中心市街地（西町・総曲輪・中央通りなど）の賑わい	2.03
2位	高齢者にとっての働きやすさ	2.16
3位	バスや路面電車、鉄道などの公共交通機関の便利さ	2.24
4位	若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備	2.31
5位	嗜好品や高級品の買い物など中心商店街の魅力	2.32
6位	歩行者や自転車利用者が安全に通行できる地域の道路環境	2.35
7位	中心市街地（富山駅周辺）の賑わい	2.35
8位	中心市街地の道路や駐車場などの便利さ	2.35
9位	地震など災害時に不安を感じることはない防災体制	2.38
10位	女性にとっての働きやすさ	2.40

- ・「中心市街地（西町・総曲輪・中央通りなど）の賑わい」「嗜好品や高級品の買い物など中心商店街の魅力」「中心市街地（富山駅周辺）の賑わい」「中心市街地の道路や駐車場などの便利さ」などの中心市街地の賑わいや便利さに関する満足度が低い。また、「バスや路面電車、鉄道などの公共交通機関の便利さ」「歩行者や自転車利用者が安全に通行できる地域の道路環境」などの公共交通機関や道路環境に関する満足度や、「高齢者にとっての働きやすさ」「女性にとっての働きやすさ」などの雇用環境、「若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備」などに関する満足度が低い。

《居住地域別の評価》【P43】

◆居住地域別で満足度に差がある項目【点数による評価で0.5点以上の差がある項目】

項目	富山 地域	大沢 野地 域	大山 地域	八尾 地域	婦中 地域	山田 地域	細入 地域
市民病院や救急医療センターなどの医療体制	3.0	2.7	2.6	2.8	2.8	2.5	2.4
安心な消防・救急体制がある環境	3.1	3.3	3.2	3.0	3.0	2.6	2.7
下水道などの生活排水処理	3.4	3.4	3.7	3.0	2.8	4.0	3.1
水道水のおいしさ	3.7	3.6	3.8	3.3	3.3	3.6	3.6
ケーブルテレビなどの情報通信サービスの便利さ	3.1	3.1	3.2	3.4	2.9	3.6	3.1
日常の買い物など地域の商店街の便利さ	2.9	2.9	2.2	2.9	3.1	2.5	2.3
市民大学や公民館の講座など生涯を通じた学習環境	2.9	3.0	2.8	2.8	2.8	3.2	2.7
図書館や地域の図書館分館の利用のしやすさ	3.0	3.1	3.1	3.2	3.0	3.0	2.5
郷土博物館、科学文化センター、民俗民芸村、八尾おわら資料館などの学習施設の利用のしやすさ	3.0	3.0	2.8	3.1	2.9	2.9	2.6
身近で利用できるスポーツ・レクリエーション施設	2.7	2.8	2.6	3.0	2.7	3.0	2.4
窓口サービスなど市職員の市民に対する接客姿勢	2.7	2.6	2.4	2.7	2.8	3.0	2.8

※□は最大値、網かけは最小値

《属性別の評価》【P52】

○性別

- ・「女性にとっての働きやすさ」に関しては、女性の満足度は、全回答に比べて低い。

○年齢別

- ・「高齢者や障害者などにとっての暮らしやすさ」「特別養護老人ホームなど高齢者の福祉施設の利用のしやすさ」「高齢者の社会参加や生きがいがづくりの機会」等、高年齢層を対象とした施策に関しては、高年齢層の満足度は、全回答に比べて高い。
- ・保育サービスや子育て支援、学校教育の状況、学習環境などに関する項目については、若年層（49歳以下）の満足度が全回答に比べて低い。

○職業別

- ・「農業・漁業の生産基盤の確立」に関しては、農林漁業に従事している回答者の満足度は、全回答に比べて低い。
- ・「既存産業への支援」「新しい産業への支援」に関しては、自営業者の満足度は、全回答に比べて低い。

(6) 行動について (問6)

《全体》【P63】

順位	項目	割合
1位	市政情報を得るために「広報とやま」は見るとしている	72.7%
2位	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	64.0%
3位	家庭で節電など省エネルギーに努めている	60.6%
4位	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる	52.9%
5位	山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある(最近1年間で)	49.4%
6位	自治会(町内会)など地域の活動に参加している	48.3%
7位	災害時の避難場所がどこか知っている	47.4%
8位	市内で開催される祭りやイベントなどを見たことがある(最近1年間で)	43.1%
9位	市内の観光地やレクリエーション施設に行ったことがある(最近1年間で)	38.0%
10位	音楽会や演劇、美術展などを観賞したことがある(最近1年間で)	36.1%
11位	家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている	33.1%
12位	図書館や地域の図書館分館などを利用したことがある(最近1年間で)	28.5%
13位	身近な緑を豊かにするため自宅や地域などで緑化活動を行なっている	25.0%
14位	遺跡や建物など市内の文化財を見に行ったことがある(最近1年間で)	21.9%
15位	パソコンでインターネットの富山市ホームページを見たことがある	19.2%
16位	休日などにスポーツ・レクリエーション活動を行なっている	18.2%
17位	家庭に防災用具や非常食などを備えている	17.7%
18位	近所の公園をよく利用している	16.9%
19位	リサイクル商品を買うように努めている	16.2%
20位	福祉などのボランティア活動を行なっている	11.5%
21位	通勤や通学にバスや路面電車、鉄道などの公共交通機関を利用している	10.3%
22位	城址公園など中心市街地の公園をよく利用している	8.8%
23位	市民大学や公民館の講座への参加など自らの学習活動を行なっている	8.7%
24位	芸術活動や文化活動を行っている	7.5%

《性別》【P64】

◆性別で行動に差がある項目

項目	男性	女性
自治会(町内会)など地域の活動に参加している	56.7%	41.5%
リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	58.5%	68.6%
家庭で節電など省エネルギーに努めている	57.2%	63.4%
山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある(最近1年間で)	53.8%	46.0%
図書館や地域の図書館分館などを利用したことがある(最近1年間で)	24.6%	31.7%
休日などにスポーツ・レクリエーション活動を行なっている	23.3%	14.2%
音楽会や演劇、美術展などを観賞したことがある(最近1年間で)	28.2%	42.8%
家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている	37.8%	29.4%
パソコンでインターネットの富山市ホームページを見たことがある	22.3%	16.7%

※□は割合が高い方を示す。

《年齢別》【P66】

◆年齢別で行動に差がある項目

項目	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
自治会(町内会)など地域の活動に参加している	15.3%	38.3%	52.7%	53.2%	57.6%	51.4%
リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	44.3%	57.5%	56.7%	68.4%	72.9%	68.5%
食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる	43.9%	44.3%	42.8%	53.4%	61.7%	59.2%
身近な緑を豊かにするため自宅や地域などで緑化活動を行なっている	9.4%	16.7%	13.3%	28.4%	34.2%	31.9%
市民大学や公民館の講座への参加など自らの学習活動を行なっている	2.7%	6.3%	5.4%	8.2%	12.4%	12.1%
休日などにスポーツ・レクリエーション活動を行なっている	28.2%	23.7%	23.2%	20.6%	12.9%	9.5%
家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている	56.1%	59.6%	57.5%	31.1%	17.5%	8.7%
パソコンでインターネットの富山市ホームページを見たことがある	31.4%	34.1%	29.5%	19.4%	11.8%	5.1%
市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	43.1%	67.6%	74.8%	75.7%	83.0%	74.6%

※□は最大値、網かけは最小値

《居住地域別》【P71】

◆居住地域別で行動に差がある項目

項目	富山地域	大沢野地域	大山地域	八尾地域	婦中地域	山田地域	細入地域
自治会(町内会)など地域の活動に参加している	45.7%	47.6%	54.1%	53.4%	41.9%	49.7%	61.7%
災害時の避難場所がどこか知っている	53.2%	39.1%	46.9%	26.0%	47.2%	36.5%	64.4%
図書館や地域の図書館分館などを利用したことがある(最近1年間で)	31.9%	27.0%	31.1%	28.5%	32.3%	13.8%	17.8%

※□は最大値、網かけは最小値

(7) 富山市が今後重点的に取り組むべき課題について(問7)

《全体》【P77】

順位	項目	割合
1位	高齢者・障害者(児)などへの福祉対策の拡充	44.9%
2位	雪対策への取り組み	41.1%
3位	子育て支援などの少子化対策の推進	33.0%
4位	公共交通の利便性の向上(バス、鉄道、路面電車など)	31.9%
5位	保健・医療体制の強化(医療機関の充実、保健師の確保等)	31.5%
6位	健全な行財政運営の堅持	30.1%
7位	災害時に備えた防災・危機管理体制の整備	24.9%
8位	防犯対策の推進	21.3%
9位	学校教育施設や教育内容の充実	14.9%
10位	道路交通網の整備	14.5%

《性別》【P78】

◆性別で課題に差がある項目

項目	男性	女性
公共交通の利便性の向上(バス、鉄道、路面電車など)	28.2%	35.1%
道路交通網の整備	18.9%	10.9%
災害時に備えた防災・危機管理体制の整備	21.6%	27.6%
健全な行財政運営の堅持	32.9%	28.0%

※□は割合が高い方を示す。

《年齢別》【P80】

◆年齢別で課題に差がある項目

項目	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
高齢者・障害者(児)などへの福祉対策の拡充	27.5%	38.0%	36.8%	48.0%	52.3%	51.0%
子育て支援などの少子化対策の推進	39.6%	47.4%	33.4%	33.3%	31.3%	21.4%
広域交流拠点地域としての中心市街地のにぎわい創出	26.7%	13.9%	9.9%	9.9%	8.9%	7.2%
北陸新幹線開業に向けての富山駅周辺地区の整備	23.9%	14.3%	12.2%	13.6%	14.0%	10.8%
雪対策への取り組み	50.2%	35.5%	39.1%	42.4%	40.5%	39.7%
学校教育施設や教育内容の充実	11.4%	29.3%	24.1%	13.8%	10.1%	8.5%
健全な行財政運営の堅持	18.8%	25.4%	28.6%	34.6%	34.2%	29.0%

※□は最大値、網かけは最小値

《居住地域別》【P85】

◆居住地域別で課題に差がある項目

項目	富山地域	大沢野地域	大山地域	八尾地域	婦中地域	山田地域	細入地域
高齢者・障害者(児)などへの福祉対策の拡充	46.0%	46.0%	46.4%	44.8%	43.9%	34.7%	46.7%
保健・医療体制の強化(医療機関の充実、保健師の確保等)	31.3%	35.9%	29.1%	31.4%	32.0%	24.6%	37.8%
道路交通網の整備	12.1%	14.9%	15.3%	18.1%	11.9%	31.7%	12.8%
雪対策への取り組み	37.9%	38.3%	45.4%	41.5%	37.0%	47.3%	62.8%
災害時に備えた防災・危機管理体制の整備	25.8%	20.2%	23.0%	25.3%	30.0%	17.4%	27.2%
防犯対策の推進	22.1%	25.4%	21.4%	20.2%	23.1%	10.8%	21.1%
生活環境への取り組み(上下水道・ごみ処理対策)	10.1%	12.5%	4.1%	15.2%	15.2%	10.2%	10.0%
商工業の振興(商店街の活性化、地場産業の振興、企業誘致等)	11.3%	7.7%	19.4%	10.8%	8.9%	4.2%	8.3%
地域おこし活動への支援	4.7%	7.7%	8.2%	11.6%	5.9%	19.2%	20.0%

※□は最大値、網かけは最小値

3. 調査結果の分析

(1) 富山市の住み良さ（問1）

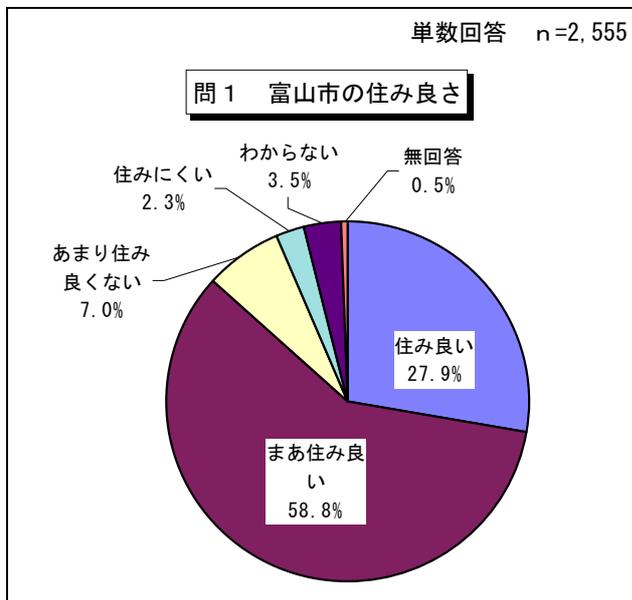
あなたにとって富山市は、どの程度住み良いですか。

次のうちあてはまるものを1つだけ選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- | | | |
|-------------|----------|---------|
| 1 住み良い | 2 まあ住み良い | |
| 3 あまり住み良くない | 4 住みにくい | 5 わからない |

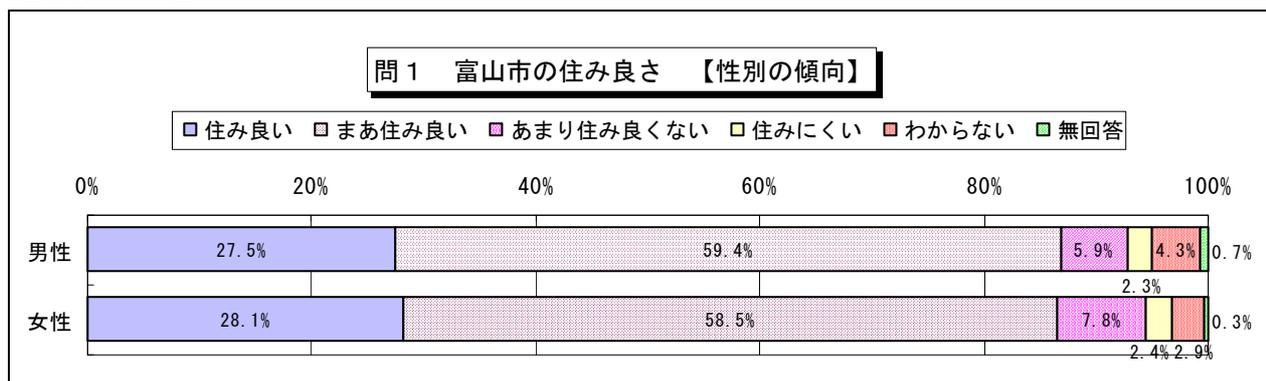
●回答者の86.7%が「住み良い」「まあ住み良い」と感じている。

【全体の傾向】



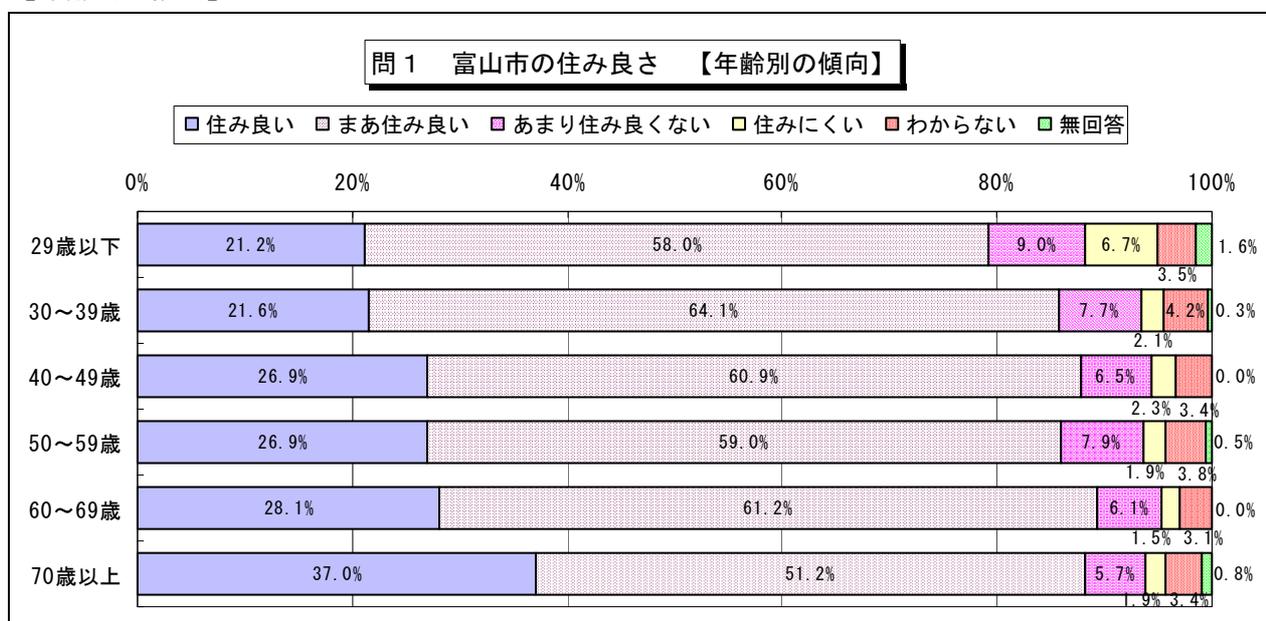
・「まあ住み良い」（58.8%）との回答が最も多く、「住み良い」（27.9%）と合わせると86.7%となり、回答者の大多数が「住み良い」「まあ住み良い」と感じている。

【性別の傾向】



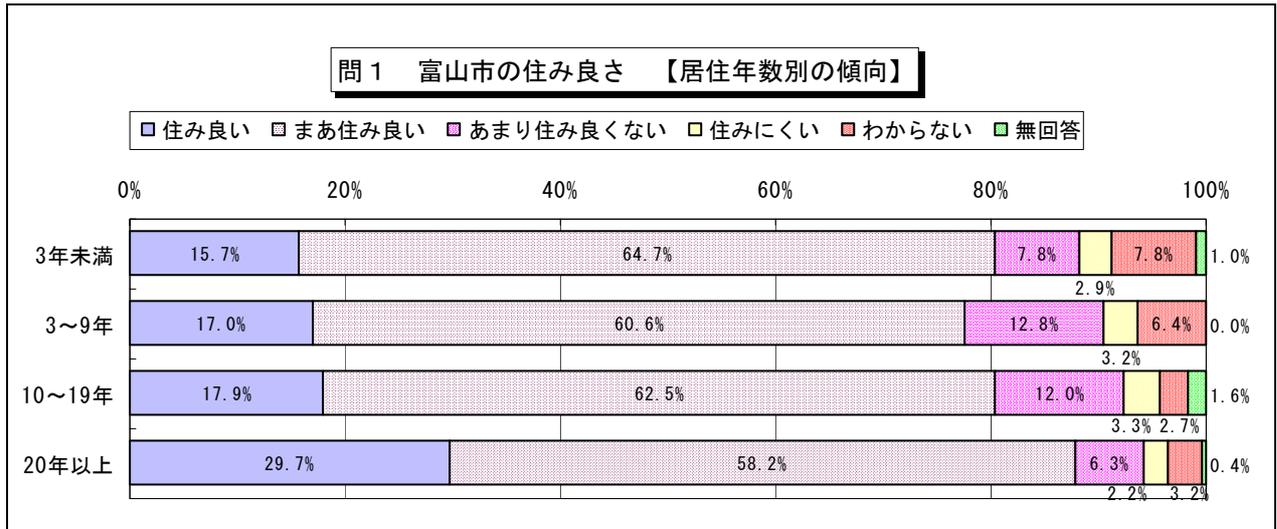
- ・「住み良い」との回答は、男性（27.5%）、女性（28.1%）でほぼ同じ割合である。「まあ住み良い」を合わせると、男性（86.9%）、女性（86.6%）となる。
- ・「あまり住み良くない」「住みにくい」との回答は、男性（8.2%）、女性（10.2%）であり、女性の方が2.0%高い。

【年齢別の傾向】



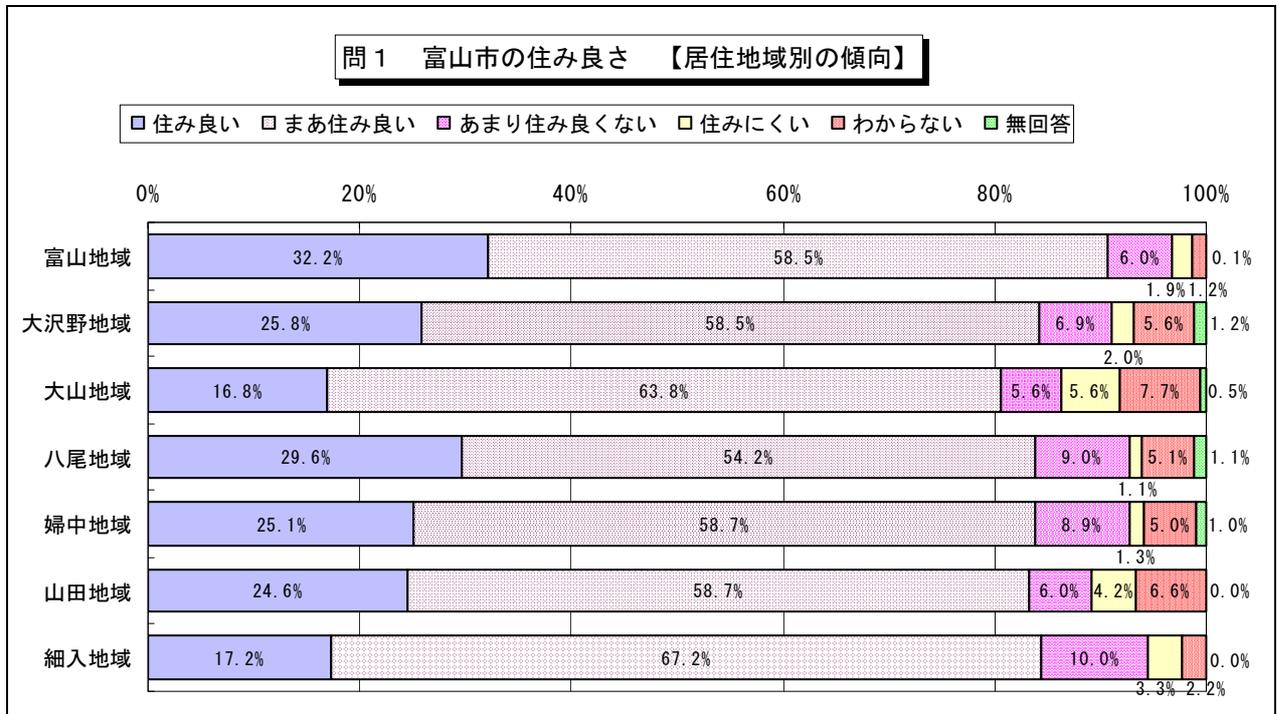
- ・「住み良い」との回答は、70歳以上（37.0%）で最も多く、次いで、60歳代（28.1%）となっており、高年齢層ほど、住み良いと感じている回答者が多い傾向がみられる。
- ・「住み良い」「まあ住み良い」との回答は、29歳以下では79.2%であり、他の年齢層と比べて、5%以上低い。
- ・「あまり住み良くない」「住みにくい」との回答は、29歳以下（15.7%）で最も多く、次いで30歳代、50歳代（9.8%）となっている。

【居住年数別の傾向】



- ・「住み良い」との回答は、20年以上（29.7%）で最も多く、10～19年（17.9%）、3～9年（17.0%）3年未満（15.7%）となっている。居住年数が長くなるにつれ、「住み良い」との回答が増加する傾向がみられる。
- ・「住み良い」「まあ住み良い」との回答は、20年以上では87.9%であり、他と比べて、7%以上高い。
- ・「あまり住み良くない」「住みにくい」との回答は、3～9年（16.0%）で最も多く、次いで10～19年（15.3%）となっている。

【居住地域別の傾向】



- ・「住み良い」との回答は、富山地域（32.2%）で最も多く、次いで、八尾地域（29.6%）、大沢野地域（25.8%）となっている。
- ・「住み良い」「まあ住み良い」との回答は、富山地域（90.7%）で最も多く、大山地域（80.6%）で最も少ない。
- ・「あまり住み良くない」「住みにくい」との回答は、細入地域（13.3%）で最も多く、次いで大山地域（11.2%）となっている。

(2) 定住意識 (問2)

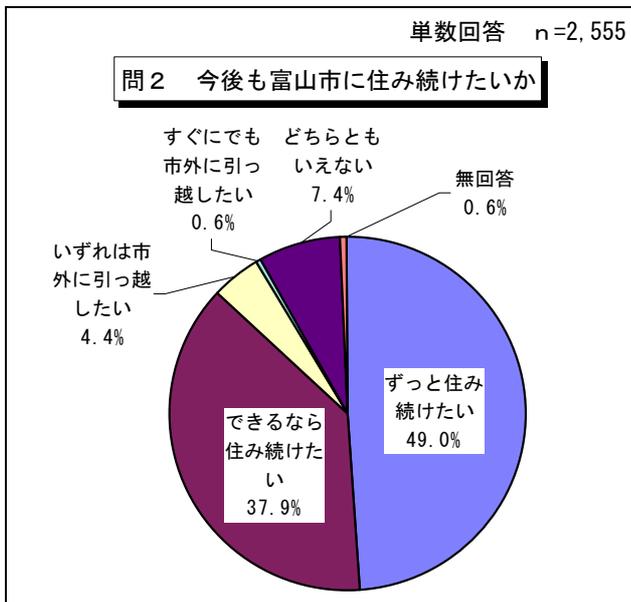
あなたは、今後も富山市に住み続けたいと思いますか。

次のうちあてはまるものを1つだけ選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 ずっと住み続けたい
- 2 できるなら住み続けたい
- 3 いずれは市外に引っ越したい
- 4 すぐにでも市外に引っ越したい
- 5 どちらともいえない

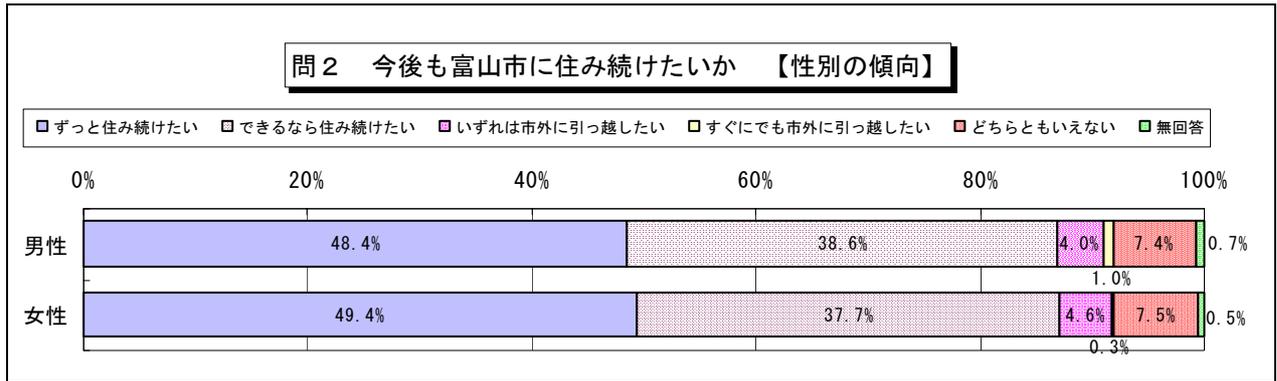
●回答者の86.9%が富山市に「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」と考えている。

【全体の傾向】



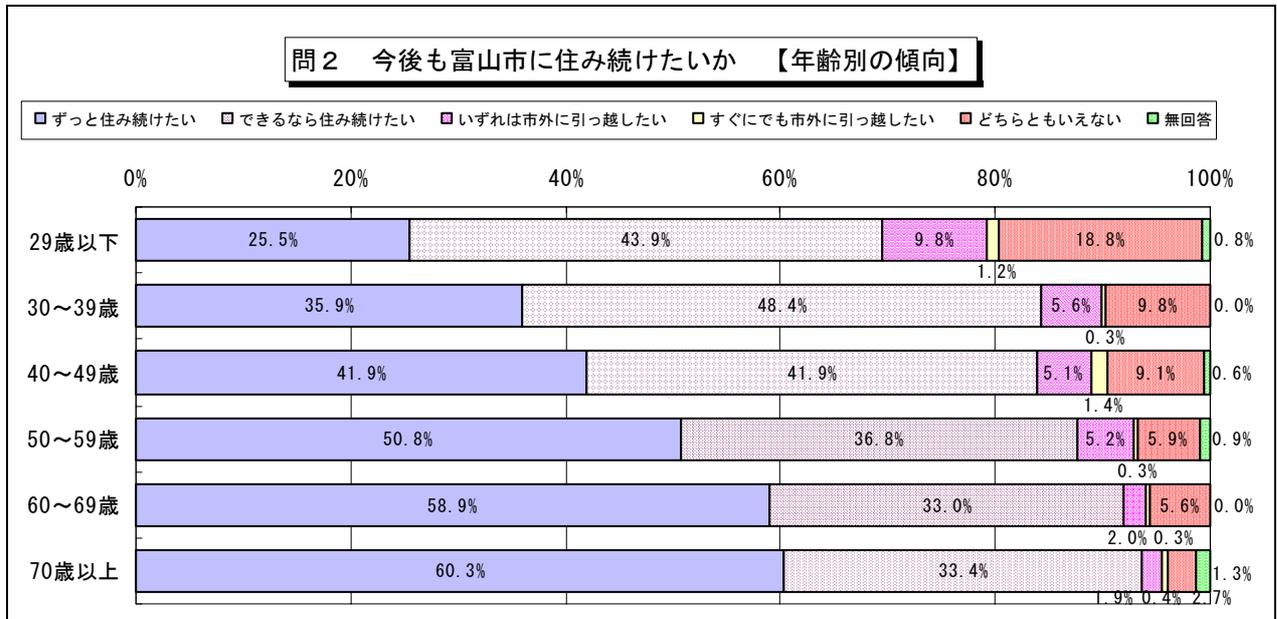
- ・「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」との回答が、全体の86.9%を占めており、回答者の大多数が今後も富山市に住み続けたいと考えている。
- ・「いずれは市外に引っ越したい」「すぐにでも市外に引っ越したい」との回答は、5.0%となっている。

【性別の傾向】



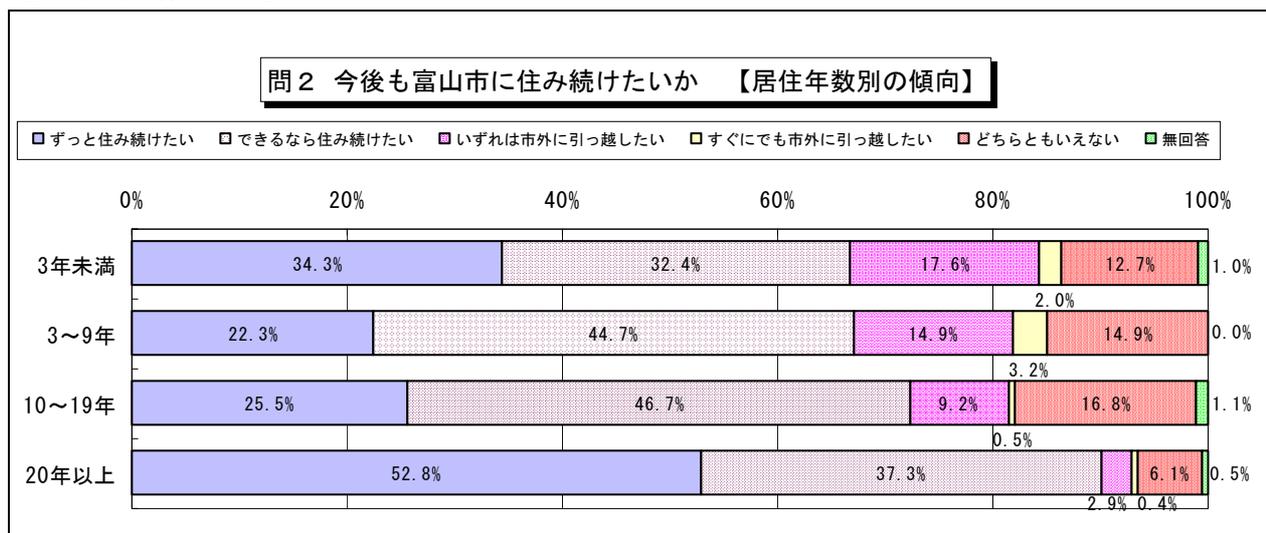
- ・「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」との回答は、男性（87.0%）、女性（87.1%）であり、ほぼ同じ割合となっている。
- ・「いずれは市外に引っ越したい」「すぐにも市外に引っ越したい」との回答も、男性（5.0%）、女性（4.9%）であり、ほぼ同じ割合となっており、性別による差はほとんどみられない。

【年齢別の傾向】



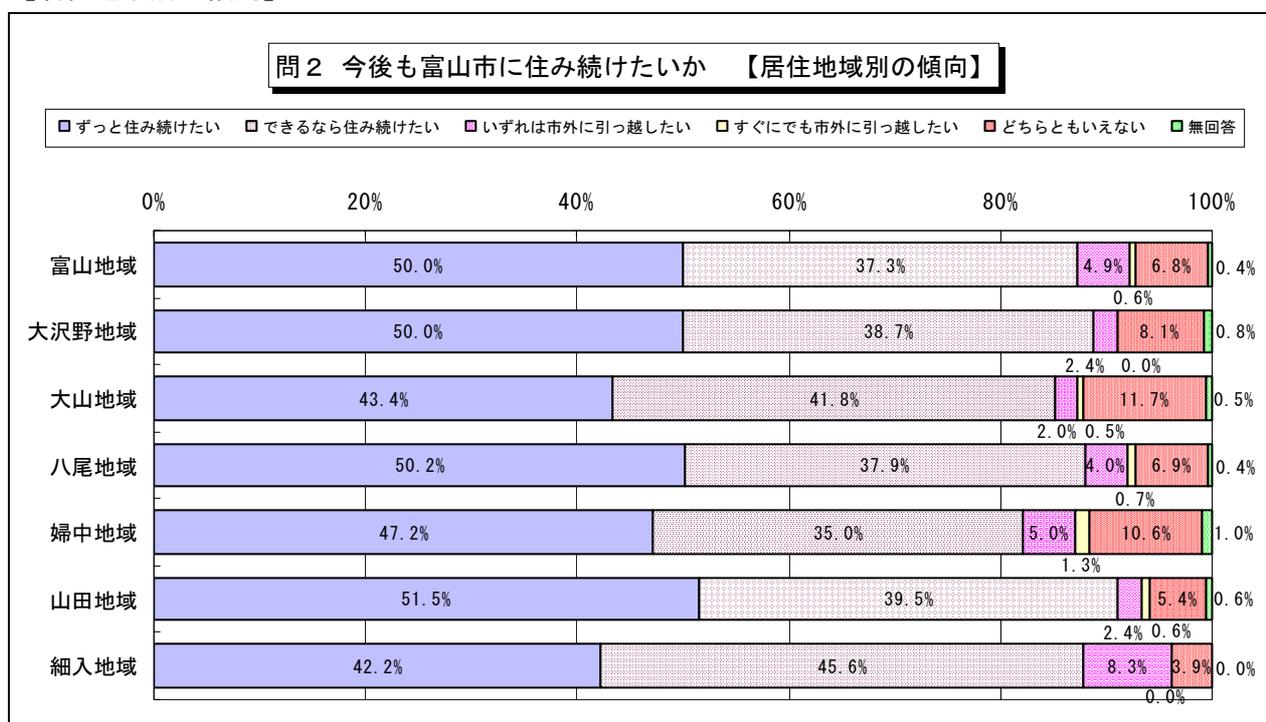
- ・「ずっと住み続けたい」「できるなら住み続けたい」との回答は、70歳以上（93.7%）で最も多く、次いで、60歳代（91.9%）、50歳代（87.6%）となっており、高年齢層ほど定住意識が高い傾向がみられる。
- ・「いずれは市外に引っ越したい」「すぐにも市外に引っ越したい」との回答は、29歳以下（11.0%）で最も多く、次いで、40歳代（6.5%）となっている。

【居住年数別の傾向】



- ・「ずっと住みたい」「できるなら住みたい」との回答は、20年以上（90.1%）で最も多く、次いで、10～19年（72.2%）となっている。「ずっと住みたい」との回答は、3年未満の方が3～9年、10～19年より多い。
- ・「いずれは市外に引っ越したい」「すぐにでも市外に引っ越したい」との回答は、3年未満（19.6%）で最も多く、次いで、3～9年（18.1%）となっており、居住年数が少ない層ほど定住意識が低い傾向がみられる。

【居住地域別の傾向】



- ・「ずっと住みたい」「できるなら住みたい」との回答は、山田地域（91.0%）で最も多く、次いで、大沢野地域（88.7%）、八尾地域（88.1%）となっている。
- ・「いずれは市外に引っ越したい」「すぐにでも市外に引っ越したい」との回答は、細入地域（8.3%）で最も多く、次いで、婦中地域（6.3%）となっている。

(3) 富山市に住み続けたい理由（問3）

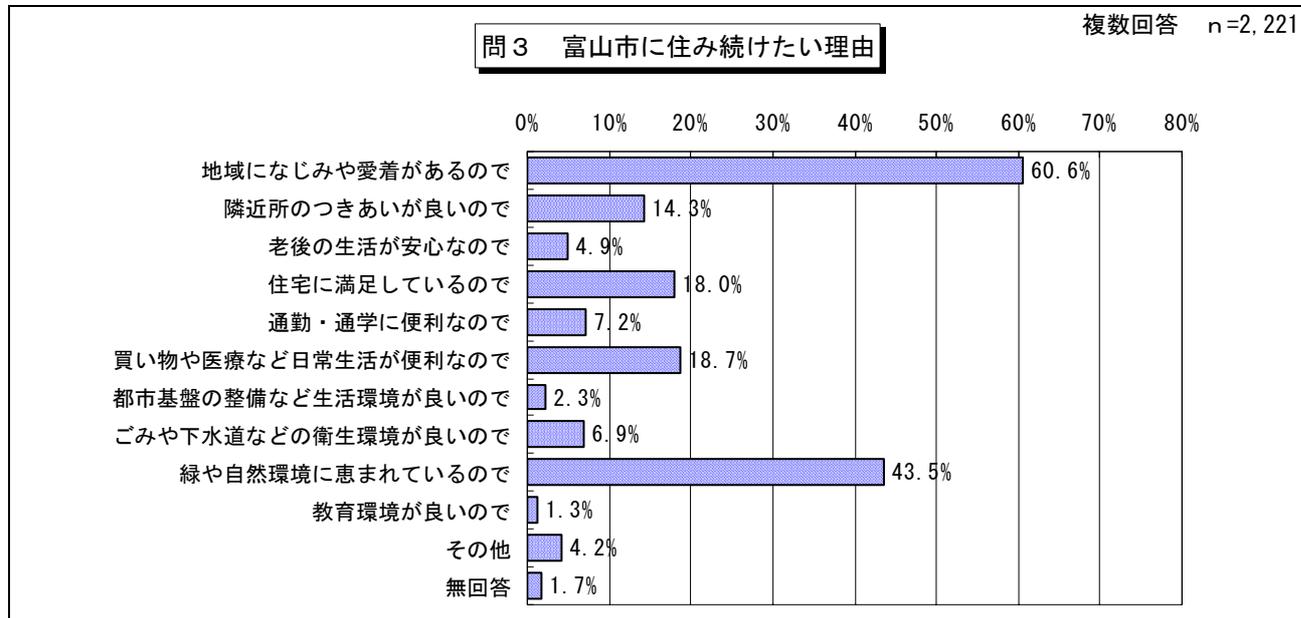
問2で「1」あるいは「2」を選んだ方に伺います。

富山市に住み続けたいという主な理由は何ですか。次のうちあてはまるものを2つまで選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 地域になじみや愛着があるので
- 2 隣近所のつきあいが良いので
- 3 老後の生活が安心なので
- 4 住宅に満足しているので
- 5 通勤・通学に便利なので
- 6 買い物や医療など日常生活が便利なので
- 7 都市基盤の整備など生活環境が良いので
- 8 ごみや下水道などの衛生環境が良いので
- 9 緑や自然環境に恵まれているので
- 10 教育環境が良いので
- 11 その他(回答欄に具体的にお書きください)

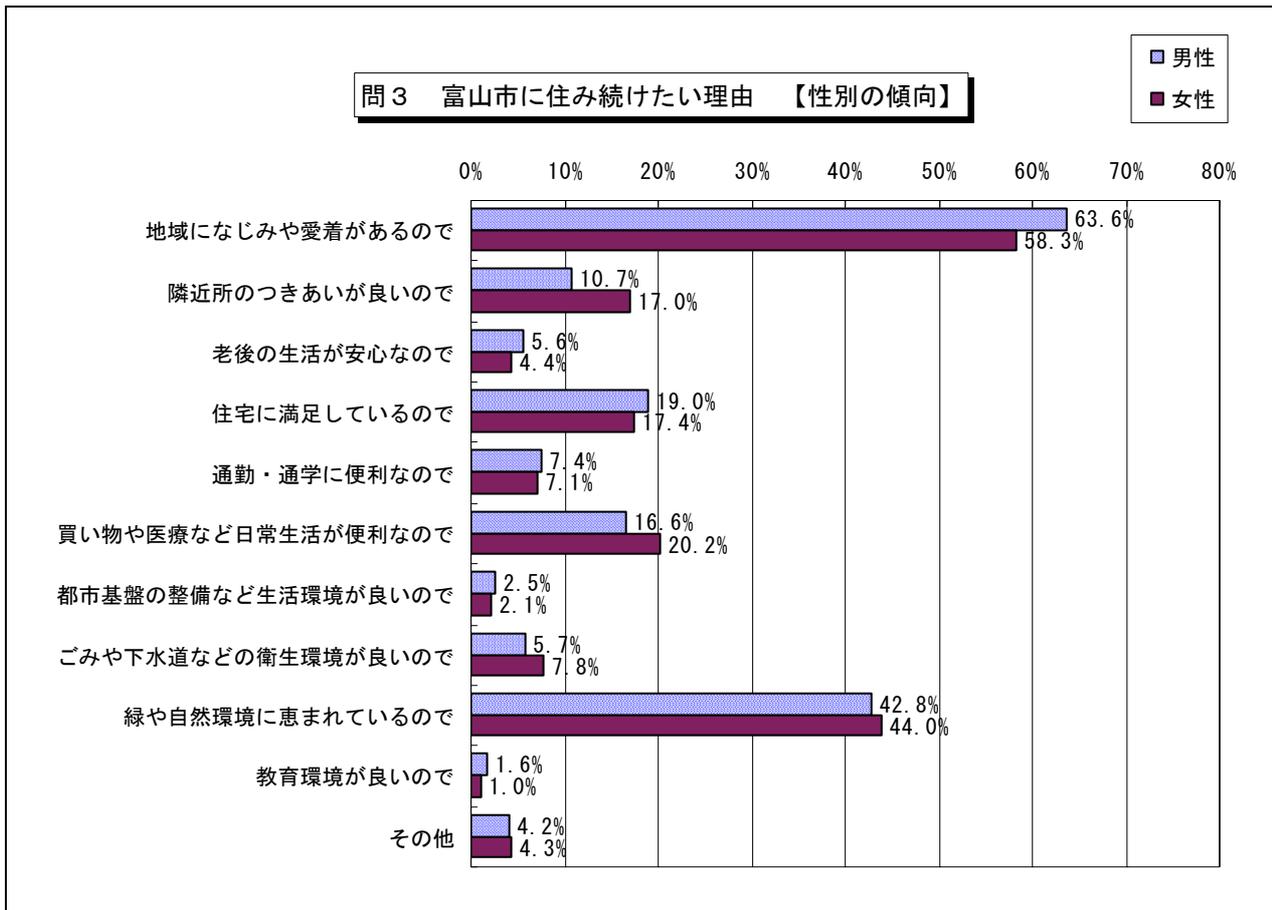
- 住み続けたい理由として、「地域になじみや愛着があるので」「緑や自然環境に恵まれているので」が上位となっている。

【全体の傾向】



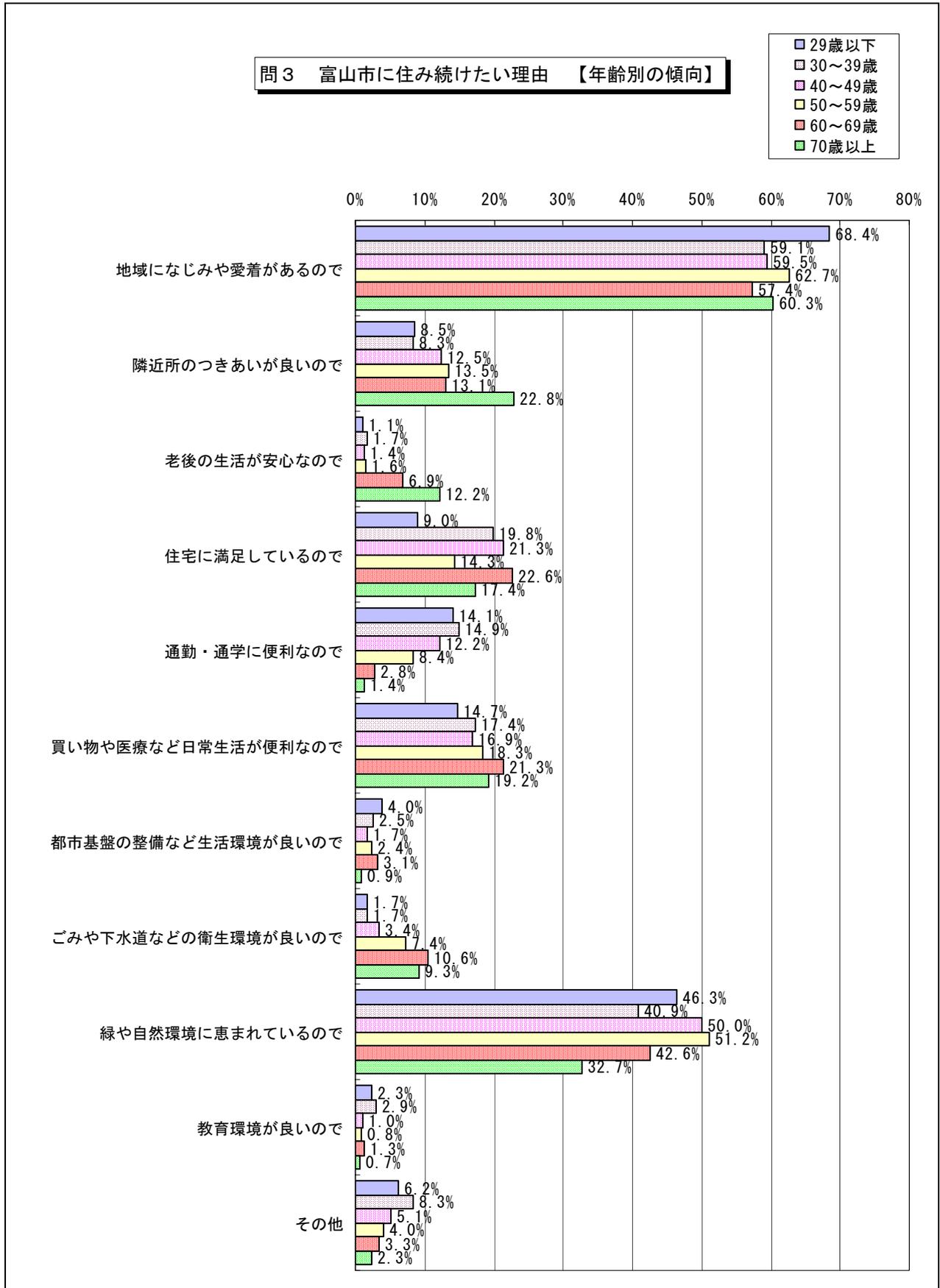
- ・住み続けたい理由として、「地域になじみや愛着があるので」(60.6%)が最も多く、次いで「緑や自然環境に恵まれているので」(43.5%)、「買い物や医療など日常生活が便利なので」(18.7%)、「住宅に満足しているので」(18.0%)となっている。
- ・「その他」の理由として、「災害、犯罪が少ない」「親類が近くに住んでいる」「持ち家、田畑がある」などをあげる回答者が多くみられた。

【性別の傾向】



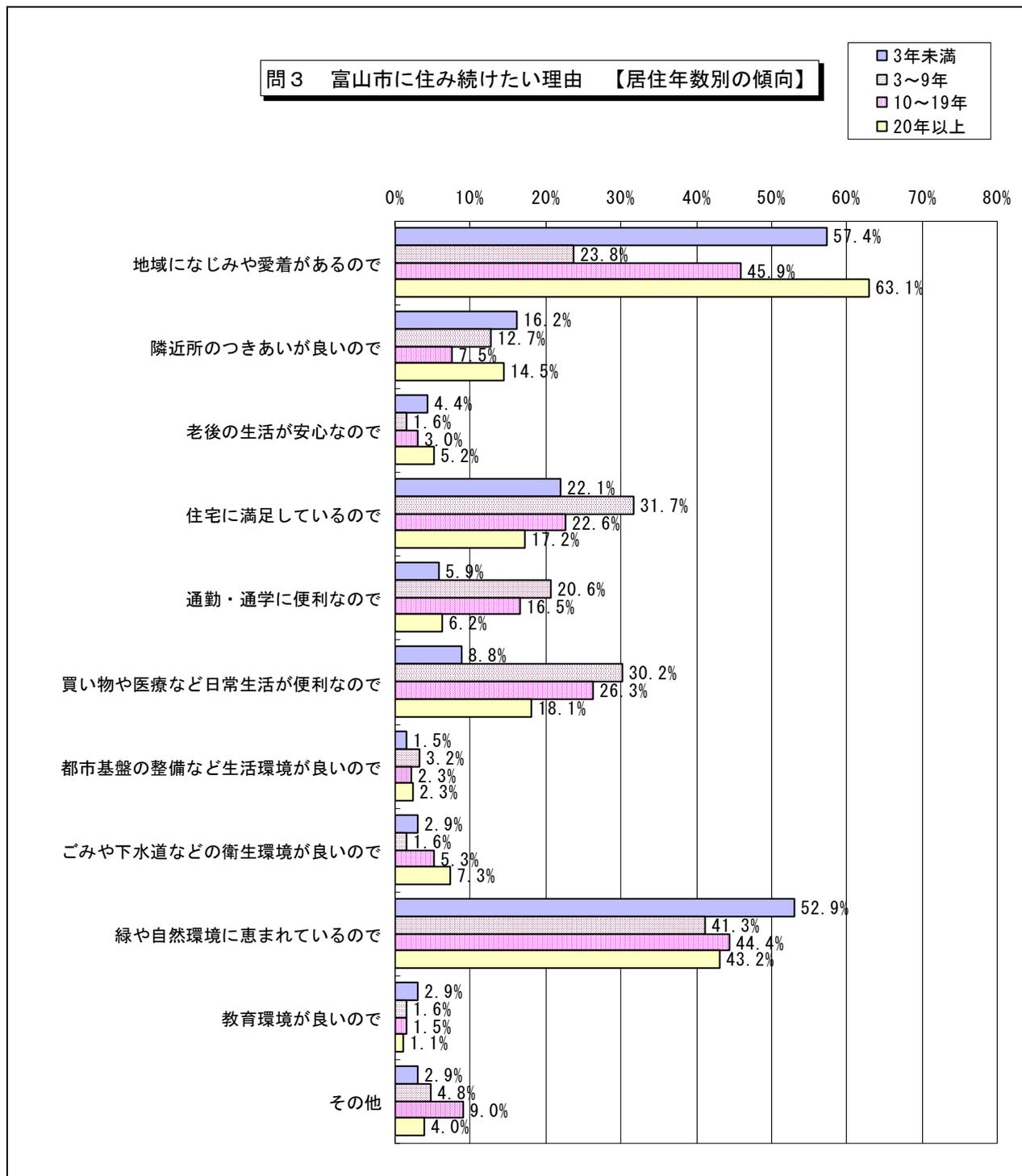
- ・「地域になじみや愛着があるので」との回答は、男性（63.6%）、女性（58.3%）となっており、男性の方が5.3%高い割合となっている。
- ・「隣近所のつきあいが良いので」との回答は、男性（10.7%）、女性（17.0%）となっており、女性の方が6.3%高い割合となっている。

【年齢別の傾向】



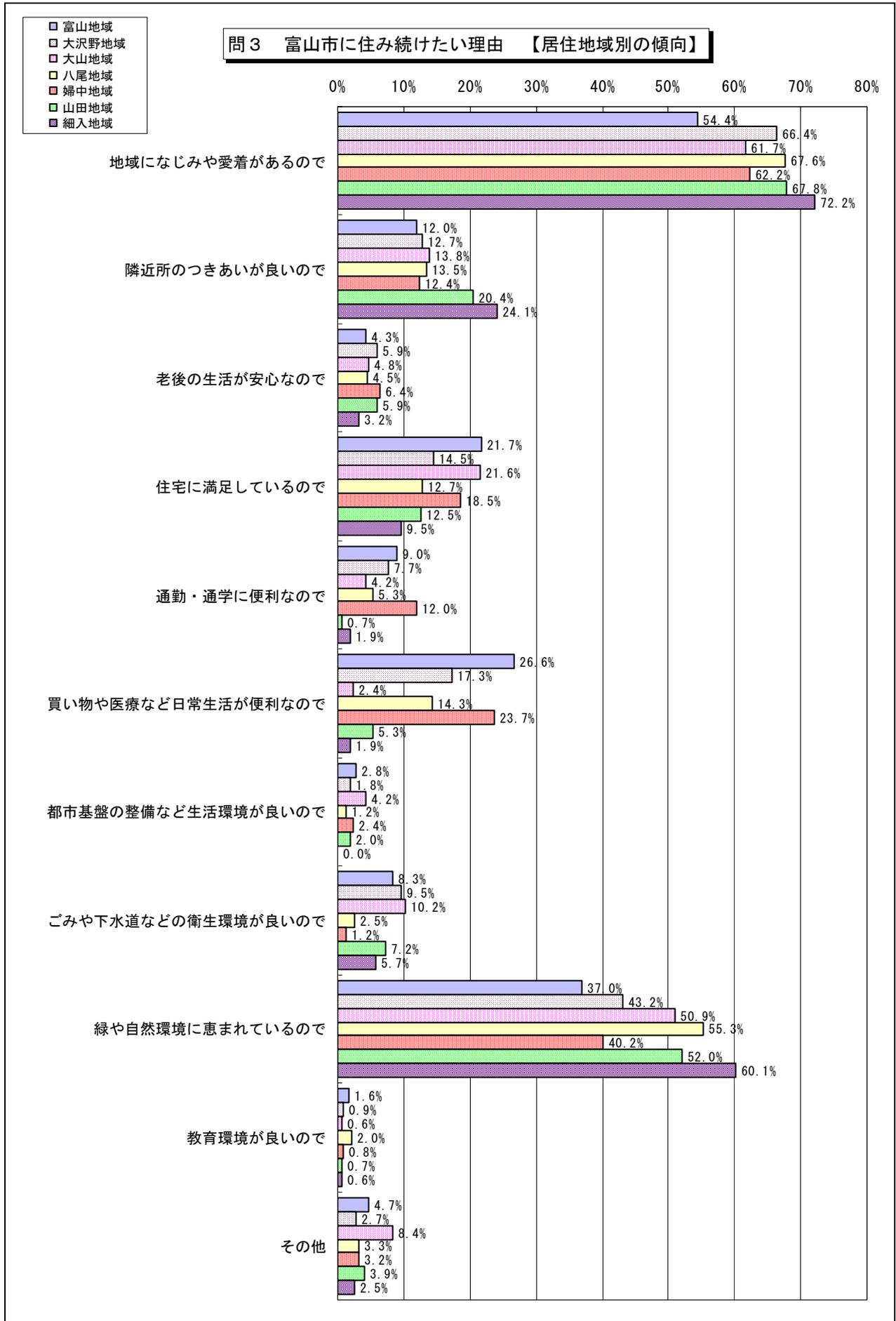
- ・「地域になじみや愛着があるので」との回答は、29歳以下（68.4%）で最も多い。
- ・「隣近所のつきあいが良いので」との回答は、70歳以上（22.8%）で最も多く、他の年齢層と比べて約10%程度高い。

【居住年数別の傾向】



- ・「地域になじみや愛着があるので」との回答は、20年以上（63.1%）で最も多く、次いで3年未満（57.4%）となっている。3～9年（23.8%）は他と比べて非常に少ない。
- ・「住宅に満足している」「通勤・通学に便利なので」「買い物や医療など日常生活が便利なので」との回答は、いずれも3～9年が最も多く、傾向に類似性がみられる。
- ・「緑や自然環境に恵まれているので」との回答は、3年未満（52.9%）で最も多く、他と比べて約10%程度高い。

【居住地域別の傾向】



- ・「地域になじみや愛着があるので」との回答は、細入地域（72.2%）で最も多く、富山地域（54.4%）で最も少ない。
- ・「隣近所のつきあいが良いので」との回答は、細入地域（24.1%）、山田地域（20.4%）で多く、他地域は12～13%程度となっている。
- ・「住宅に満足しているので」との回答は、富山地域（21.7%）、大山地域（21.6%）、婦中地域（18.5%）が多い。
- ・「通勤・通学に便利なので」との回答は、山田地域（0.7%）、細入地域（1.9%）で非常に少ない。
- ・「買い物や医療など日常生活が便利なので」との回答は、富山地域（26.6%）、婦中地域（23.7%）で多く、大山地域（2.4%）、山田地域（5.3%）、細入地域（1.9%）で少ない。
- ・「ごみや下水道などの衛生環境が良いので」との回答は、婦中地域（1.2%）、八尾地域（2.5%）で非常に少ない。
- ・「緑や自然環境に恵まれているので」との回答は、細入地域（60.1%）、八尾地域（55.3%）で多く、富山地域（37.0%）、婦中地域（40.2%）で少ない。

(4) 富山市以外に引っ越したい理由（問4）

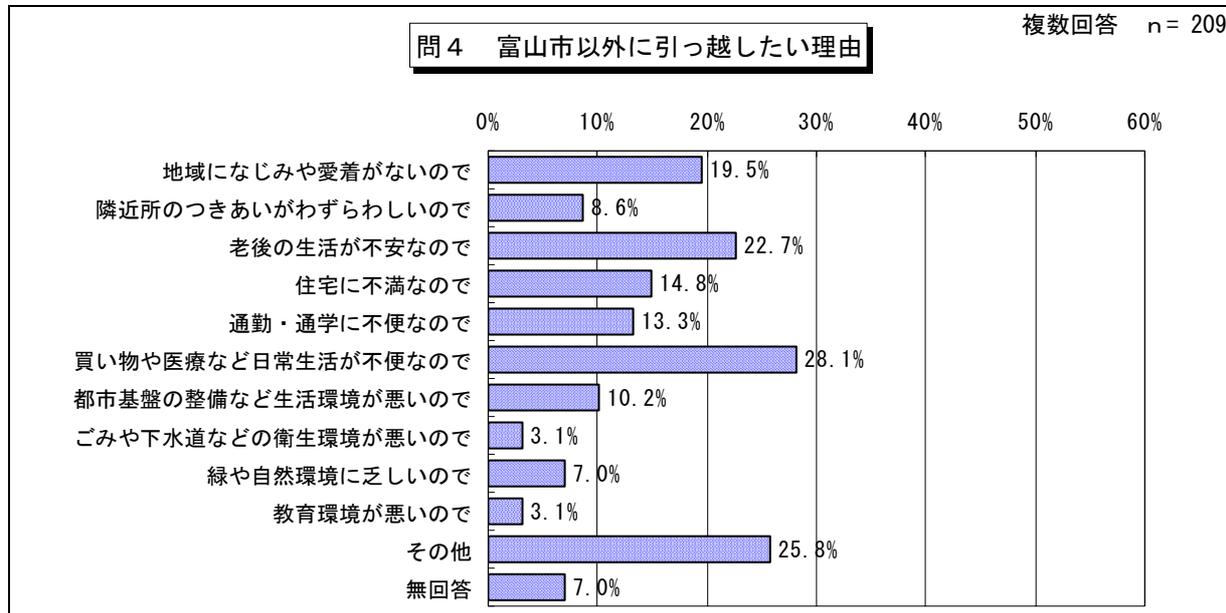
問2で「3」あるいは「4」を選んだ方に伺います。

富山市以外に引っ越したい主な理由は何ですか。次のうちあてはまるものを2つまで選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 地域になじみや愛着がないので
- 2 隣近所のつきあいがわずらわしいので
- 3 老後の生活が不安なので
- 4 住宅に不満なので
- 5 通勤・通学に不便なので
- 6 買い物や医療など日常生活が不便なので
- 7 都市基盤の整備など生活環境が悪いので
- 8 ごみや下水道などの衛生環境が悪いので
- 9 緑や自然環境に乏しいので
- 10 教育環境が悪いので
- 11 その他(回答欄に具体的にお書きください)

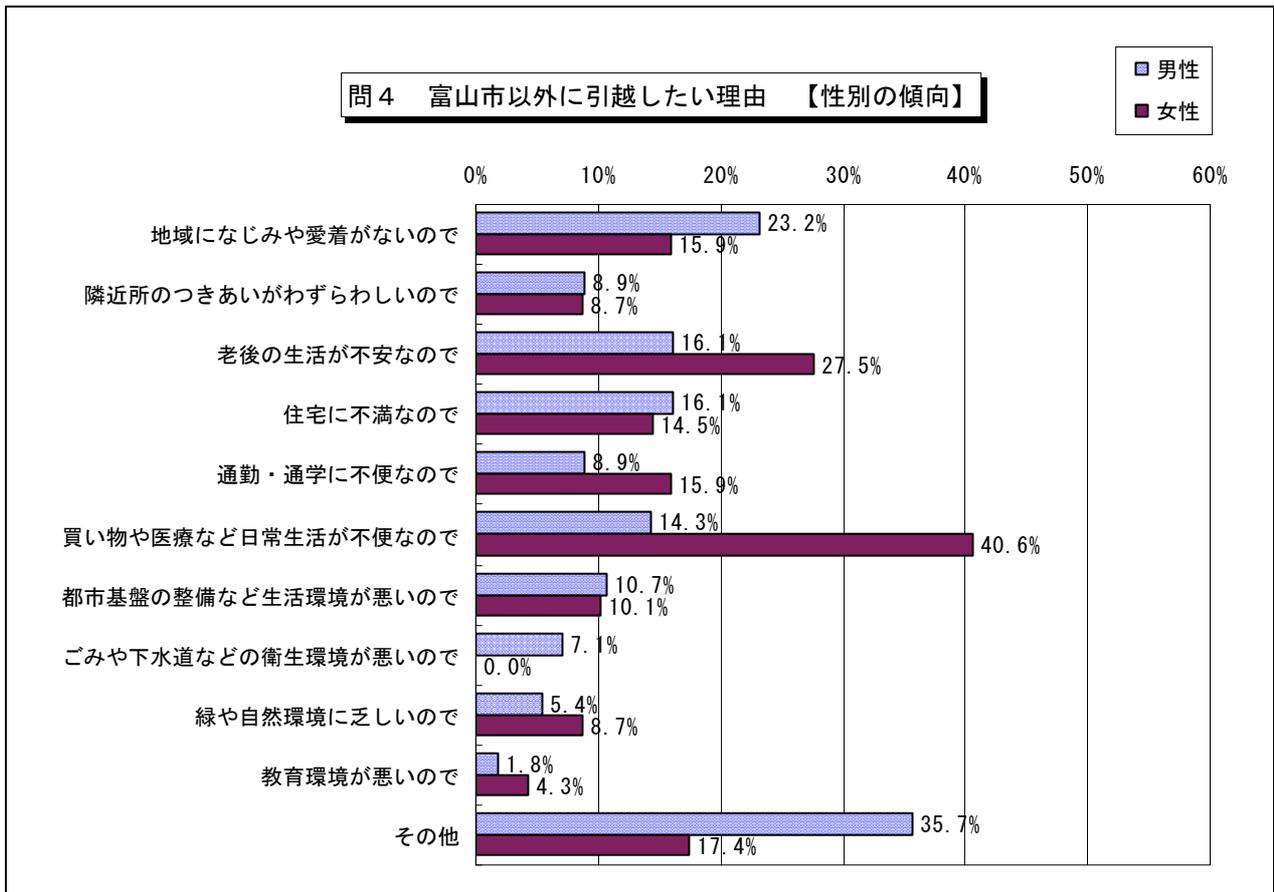
- 引っ越したい理由として、「買い物や医療など日常生活が不便なので」「老後の生活が不安なので」「地域になじみや愛着がないので」が上位となっている。

【全体の傾向】



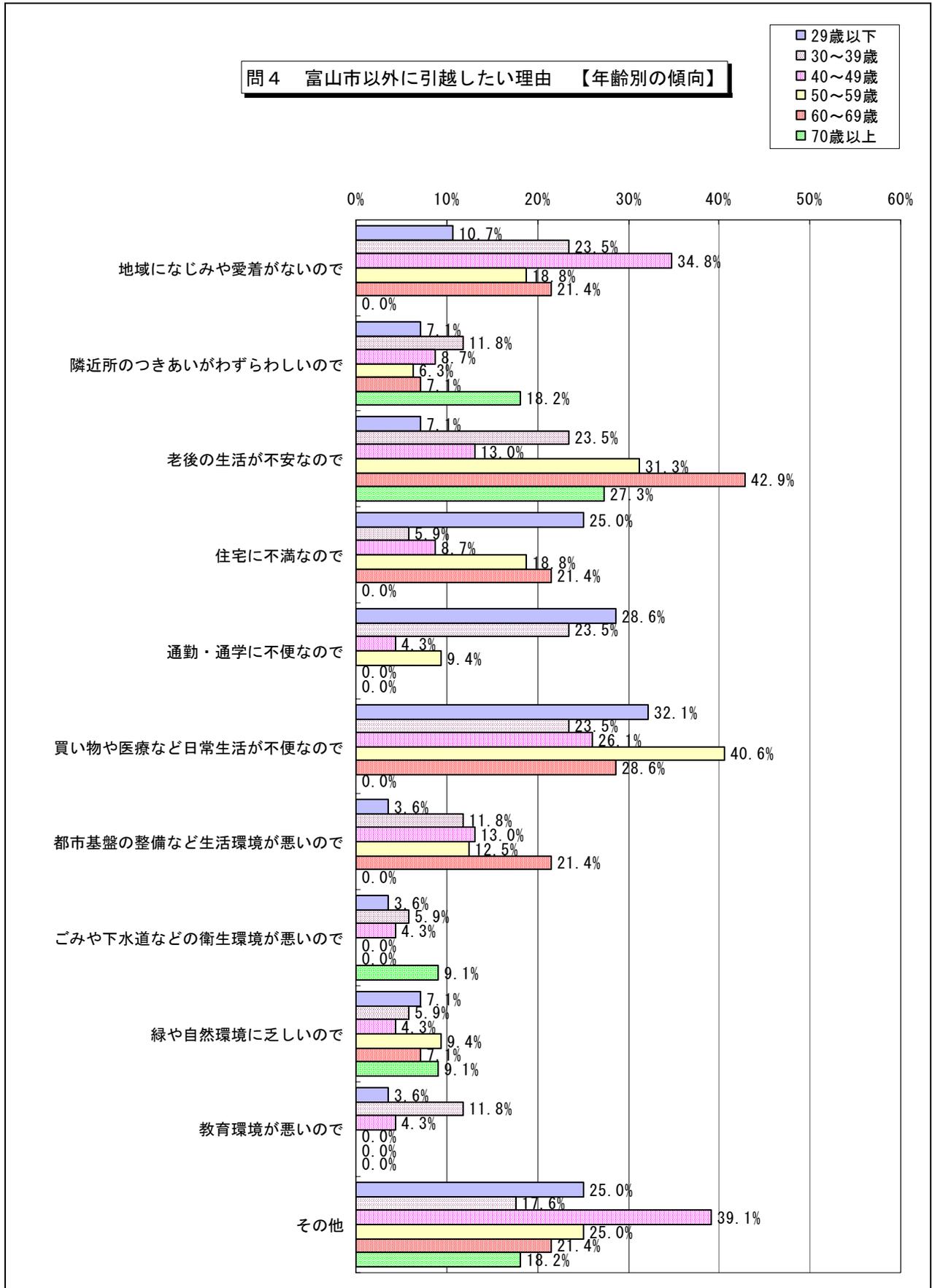
- ・引っ越したい理由として、「買い物や医療など日常生活が不便なので」（28.1%）が最も多く、次いで「老後の生活が不安なので」（22.7%）、「地域になじみや愛着がないので」（19.5%）となっている。
- ・「その他」の理由として、「仕事の都合」「都会に住みたい」などをあげる回答者がみられた。

【性別の傾向】



- ・「老後の生活が不安なので」との回答は、男性（16.1%）、女性（27.5%）となっており、女性の方が10%以上高い割合となっている。
- ・「買い物や医療など日常生活が不便なので」との回答は、男性（14.3%）、女性（40.6%）となっており、女性の方が26.3%も高い割合となっている。

【年齢別の傾向】

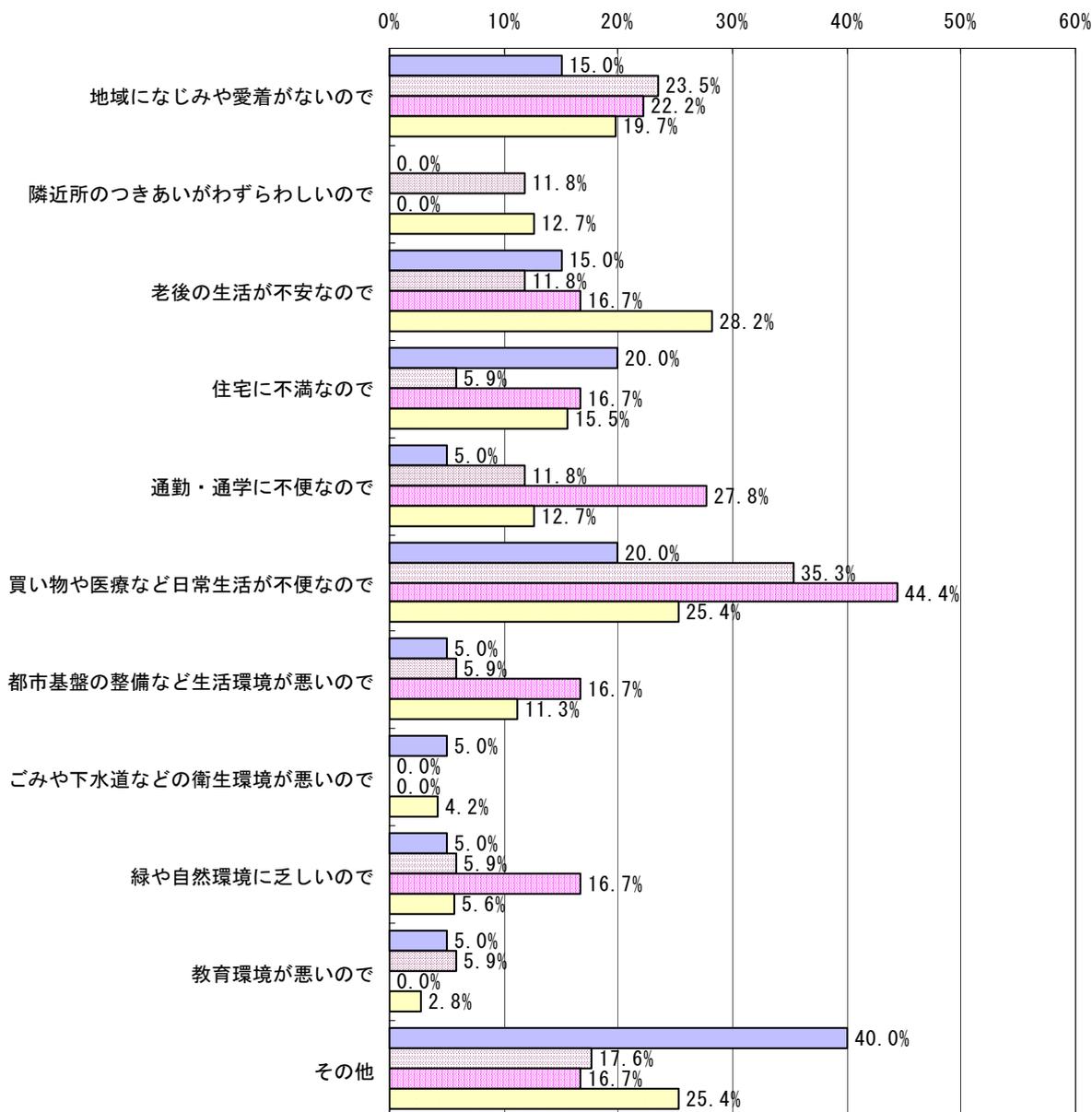


・「地域になじみや愛着がないので」との回答は、40歳代（34.8%）で最も多く、「買い物や医療など日常生活が不便なので」との回答は、50歳代（40.6%）で最も多い。

【居住年数別の傾向】

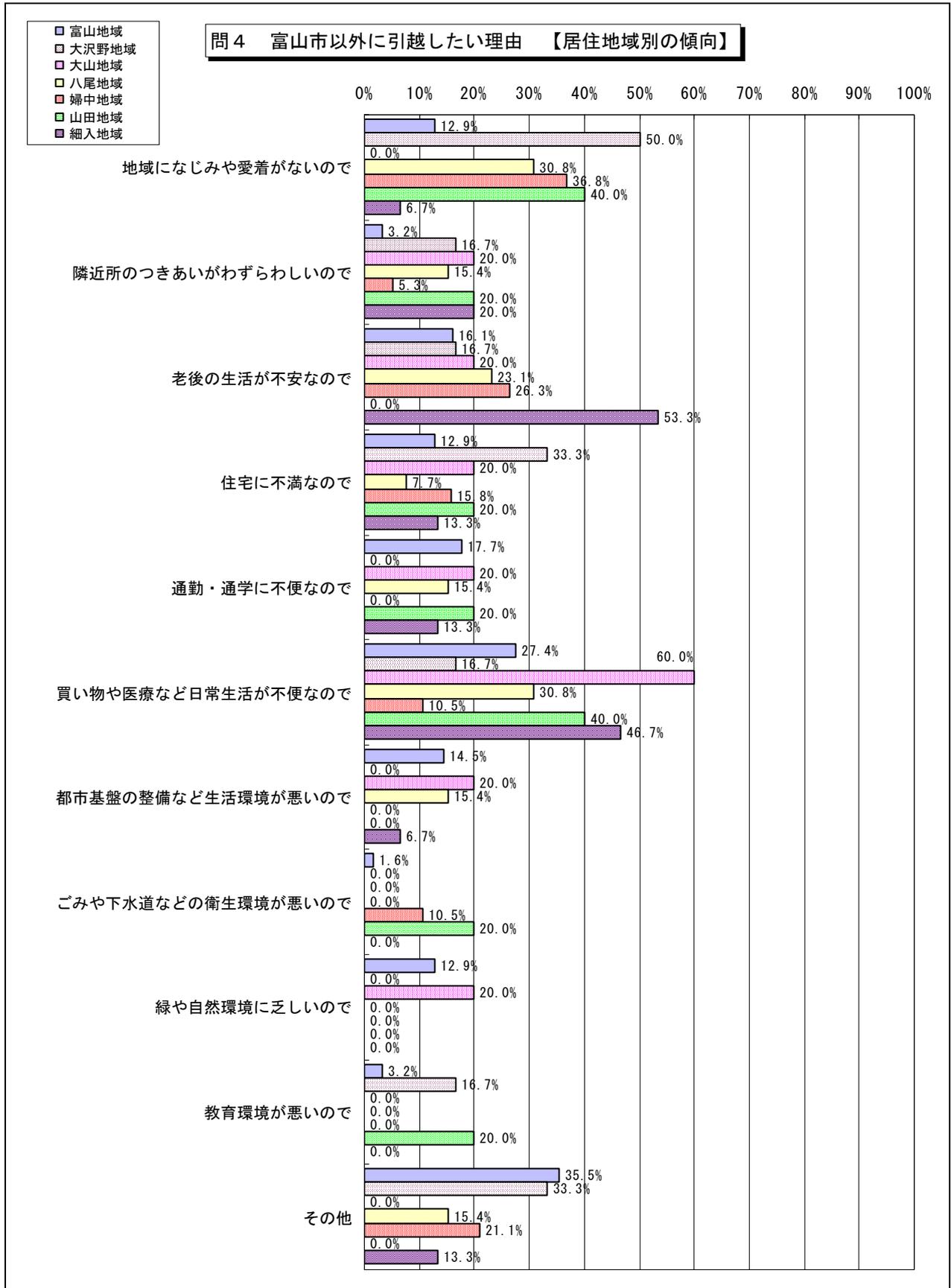
問4 富山市以外に引越したい理由 【居住年数別の傾向】

■ 3年未満
 □ 3～9年
 ■ 10～19年
 □ 20年以上



- ・「老後の生活が不安なので」との回答は、20年以上（28.2%）で最も多い。
- ・「通勤・通学に不便なので」「買い物や医療など日常生活が不便なので」「都市基盤の整備など生活環境が悪いので」「緑や自然環境に乏しいので」との回答は、いずれも10～19年が最も多いなど、傾向に類似性がみられる。

【居住地域別の傾向】



- ・「地域になじみや愛着がないので」との回答は、大沢野地域（50.0%）で最も多い。
- ・「老後の生活が不安なので」との回答は、細入地域（53.3%）で最も多く、他地域と比べて非常に多い。
- ・「買い物や医療など日常生活が不便なので」との回答は、大山地域（60.0%）、細入地域（46.7%）で多い。

(5)生活環境の満足度（問5）

次のそれぞれの項目について、満足度のあてはまるものを1つだけ選んで回答記入用紙に○印をつけてください。（1＝満足、2＝ほぼ満足、3＝普通、4＝やや不満、5＝不満、6＝わからない）

項目		1 満 足	2 ほ ぼ 満 足	3 普 通	4 や や 不 満	5 不 満	6 わ か ら な い
健康・福祉の充実	1 自治会や町内会など身近な地域の活動状況	1	2	3	4	5	6
	2 ボランティア活動がしやすい環境	1	2	3	4	5	6
	3 建物や道路のバリアフリー化など人にやさしい環境	1	2	3	4	5	6
	4 高齢者や障害者などにとっての暮らしやすさ	1	2	3	4	5	6
	5 特別養護老人ホームなど高齢者の福祉施設の利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
	6 高齢者の社会参加や生きがいづくりの機会	1	2	3	4	5	6
	7 延長保育や休日保育など多様な保育サービスの提供	1	2	3	4	5	6
	8 隣近所など地域ぐるみで子育てを支援する環境	1	2	3	4	5	6
	9 児童館や公園などの子どものための屋内や屋外の遊び場環境	1	2	3	4	5	6
	10 食品や動物の衛生状況に不安を感じることはない環境	1	2	3	4	5	6
	11 市民病院や救急医療センターなどの医療体制	1	2	3	4	5	6
生活環境の向上	12 まちなかでの住居の取得や借りやすさ	1	2	3	4	5	6
	13 安心・安全な消費生活に関する情報提供	1	2	3	4	5	6
	14 地震など災害時に不安を感じることはない防災体制	1	2	3	4	5	6
	15 台風や大雨などにも安全な河川や水路の浸水対策	1	2	3	4	5	6
	16 冬期間の除排雪対策など雪に対応したまちづくり	1	2	3	4	5	6
	17 歩行者や自転車利用者が安全に通行できる地域の道路環境	1	2	3	4	5	6
	18 街灯の設置など安心な夜間の歩行環境	1	2	3	4	5	6
	19 安心な消防・救急体制がある環境	1	2	3	4	5	6
	20 下水道などの生活排水処理	1	2	3	4	5	6
	21 水道水のおいしさ	1	2	3	4	5	6
	22 中心市街地(富山駅周辺)の賑わい	1	2	3	4	5	6
	23 中心市街地(西町・総曲輪・中央通りなど)の賑わい	1	2	3	4	5	6
	24 富山駅や城址公園の周辺など人びとの交流拠点となる地区の整備	1	2	3	4	5	6
	25 中心市街地で歩行者が主役の歩いて暮らせるまちづくり	1	2	3	4	5	6
	26 ケーブルテレビなどの情報通信サービスの便利さ	1	2	3	4	5	6
	27 新幹線や高速道路など交通ネットワークの整備	1	2	3	4	5	6
28 バスや路面電車、鉄道などの公共交通機関の便利さ	1	2	3	4	5	6	
29 公共交通や徒歩、自転車により安全で快適に移動できる中心市街地の便利さ	1	2	3	4	5	6	
30 市内外を結ぶ広域的な幹線道路の便利さ	1	2	3	4	5	6	
31 中心市街地の道路や駐車場などの便利さ	1	2	3	4	5	6	
32 日常の買い物など地域の商店街の便利さ	1	2	3	4	5	6	

自然との共生	33 健康増進施設や公園など健康づくりに取り組みやすい環境	1	2	3	4	5	6
	34 大気や海・河川の水質など良好な環境	1	2	3	4	5	6
	35 ごみの収集・運搬・処理体制	1	2	3	4	5	6
	36 ごみの減量化やリサイクルなど循環型まちづくりの推進	1	2	3	4	5	6
	37 公園や緑地など住まい周辺のうるおい	1	2	3	4	5	6
	38 美しいまちなみや都市景観の形成	1	2	3	4	5	6
	39 河川・水路の安全な環境	1	2	3	4	5	6
	40 農業・漁業の生産基盤の確立	1	2	3	4	5	6
	41 森林の保全と活用の状況	1	2	3	4	5	6
産業の振興	42 既存産業への支援の状況	1	2	3	4	5	6
	43 新しい産業への支援の状況	1	2	3	4	5	6
	44 国内外の都市との交流の活発さ	1	2	3	4	5	6
	45 嗜好品や高級品の買い物など中心商店街の魅力	1	2	3	4	5	6
	46 女性にとっての働きやすさ	1	2	3	4	5	6
	47 高齢者にとっての働きやすさ	1	2	3	4	5	6
教育・文化の振興	48 子どもの個性や創造性を伸ばす学校教育の状況	1	2	3	4	5	6
	49 小・中学校の校舎や設備などの学習環境	1	2	3	4	5	6
	50 校舎や屋内運動場など小・中学校施設の地域への開放状況	1	2	3	4	5	6
	51 子どもの教育のことなどで相談できる場所と機会	1	2	3	4	5	6
	52 市民大学や公民館の講座など生涯を通じた学習環境	1	2	3	4	5	6
	53 図書館や地域の図書館分館の利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
	54 郷土博物館、科学文化センター、民俗民芸村、八尾おわら資料館などの学習施設の利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
	55 青少年が学校以外の場所で自主的に活動できる環境	1	2	3	4	5	6
	56 身近で利用できるスポーツ・レクリエーション施設	1	2	3	4	5	6
	57 市民芸術創造センターなど気軽に利用できる文化施設	1	2	3	4	5	6
	58 建物や遺跡など歴史的文化財の保存や活用の状況	1	2	3	4	5	6
	59 富山市独自の工芸・ガラス芸術などの普及状況	1	2	3	4	5	6
	60 人びとがつどい・にぎわうお祭り・イベント・コンベンションなどの開催状況	1	2	3	4	5	6
	61 文化・体育施設などの利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
交流・連携・協働の促進	62 マスコミやインターネットで流れる市政情報の量	1	2	3	4	5	6
	63 窓口サービスなど市職員の市民に対する接客姿勢	1	2	3	4	5	6
	64 市立公民館や自治公民館など地域活動拠点の利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
	65 仕事や家事などで男女が平等に参加できる環境	1	2	3	4	5	6
	66 若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備	1	2	3	4	5	6
	67 地域独自のブランド(おわら、くすりのまちなど)のイメージアップのためのPR	1	2	3	4	5	6
	68 事業の計画段階における市政情報の提供	1	2	3	4	5	6
	69 タウンミーティングや住民懇談会など市の施策や事業に対して意見を伝える機会	1	2	3	4	5	6
	70 さまざまなことで行政に相談できる機会	1	2	3	4	5	6
	71 ボランティアなど市民活動への支援	1	2	3	4	5	6
	72 まちづくりや市の計画策定に参加・参画する場や機会	1	2	3	4	5	6
73 「広報とやま」(月2回発行)から得られる市政情報の内容	1	2	3	4	5	6	
74 図書館やスポーツ施設予約などインターネットを活用した各種申請・手続きの便利さ	1	2	3	4	5	6	

●満足度の高い項目

「水道水のおいしさ」「下水道などの生活排水処理」「ケーブルテレビなどの情報通信サービスの便利さ」などの生活環境に関する満足度や、「ごみの収集・運搬・処理体制」「大気や海・河川の水質など良好な環境」「ごみの減量化やリサイクルなど循環型まちづくりの推進」などの満足度、「自治会や町内会など身近な地域の活動状況」などの満足度が高い。

●満足度の低い項目

「中心市街地（西町・総曲輪・中央通りなど）の賑わい」「嗜好品や高級品の買い物など中心商店街の魅力」「中心市街地（富山駅周辺）の賑わい」「中心市街地の道路や駐車場などの便利さ」などの中心市街地の賑わいや便利さに関する満足度が低い。また、「バスや路面電車、鉄道などの公共交通機関の便利さ」「歩行者や自転車利用者が安全に通行できる地域の道路環境」などの公共交通機関や道路環境に関する満足度や、「高齢者にとっての働きやすさ」「女性にとっての働きやすさ」などの雇用環境、「若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備」などに関する満足度が低い。

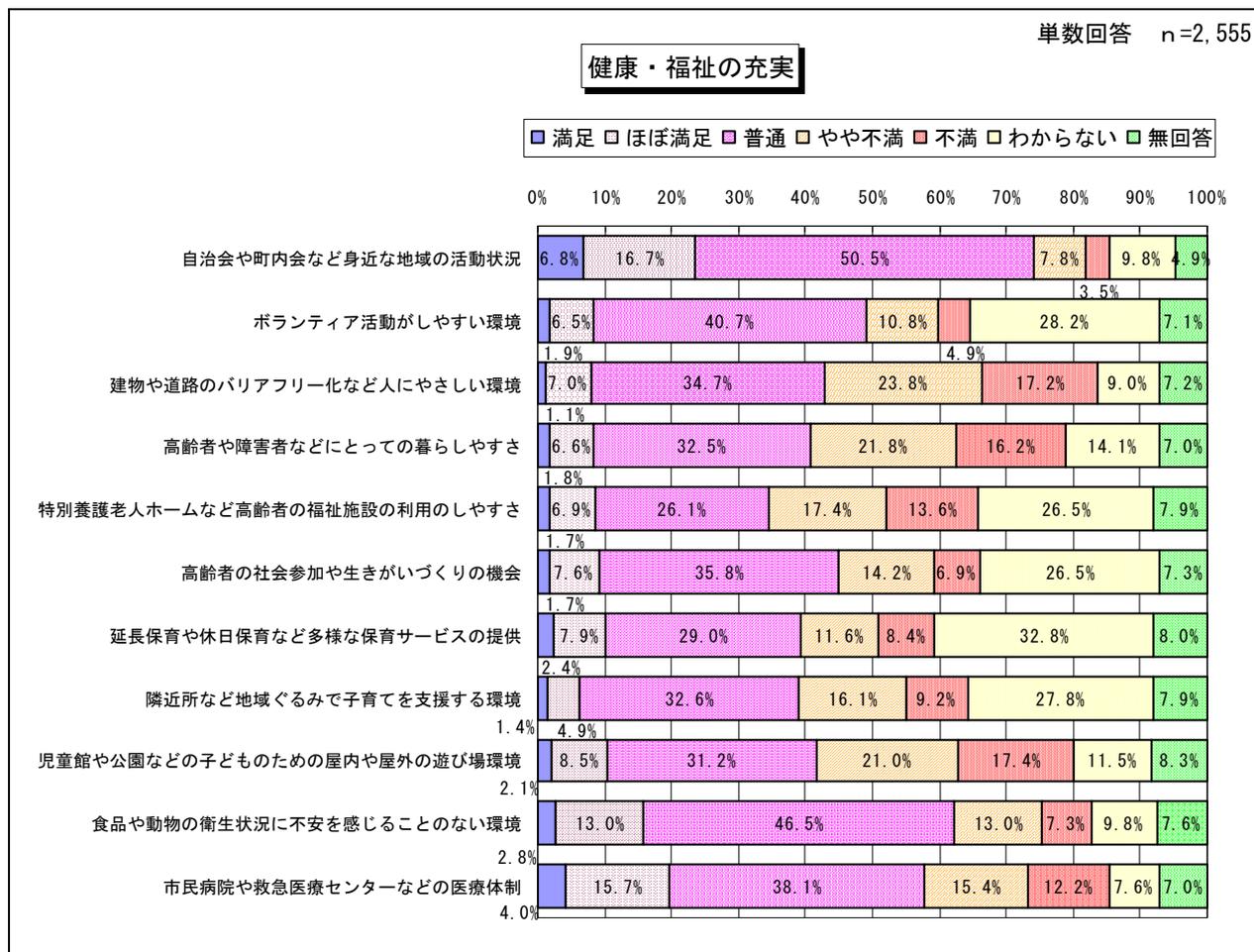
1) 比率による評価

①全体の傾向

- ・「満足」「ほぼ満足」「普通」を合わせた回答の中で、最も高かったのは「ごみの収集・運搬・処理体制」(80.5%)である。それ以外の項目では、「水道水のおいしさ」(79.3%)「下水道などの生活排水処理」(75.1%)の満足度が高い。
- ・「やや不満」「不満」を合わせた回答の中で、最も高かったのは「中心市街地（西町・総曲輪・中央通りなど）の賑わい」(54.8%)である。それ以外の項目では、「バスや路面電車、鉄道などの公共交通機関の便利さ」(52.5%)「歩行者や自転車利用者が安全に通行できる地域の道路環境」(49.7%)の満足度が低い。

②項目別の傾向

《健康・福祉の充実》



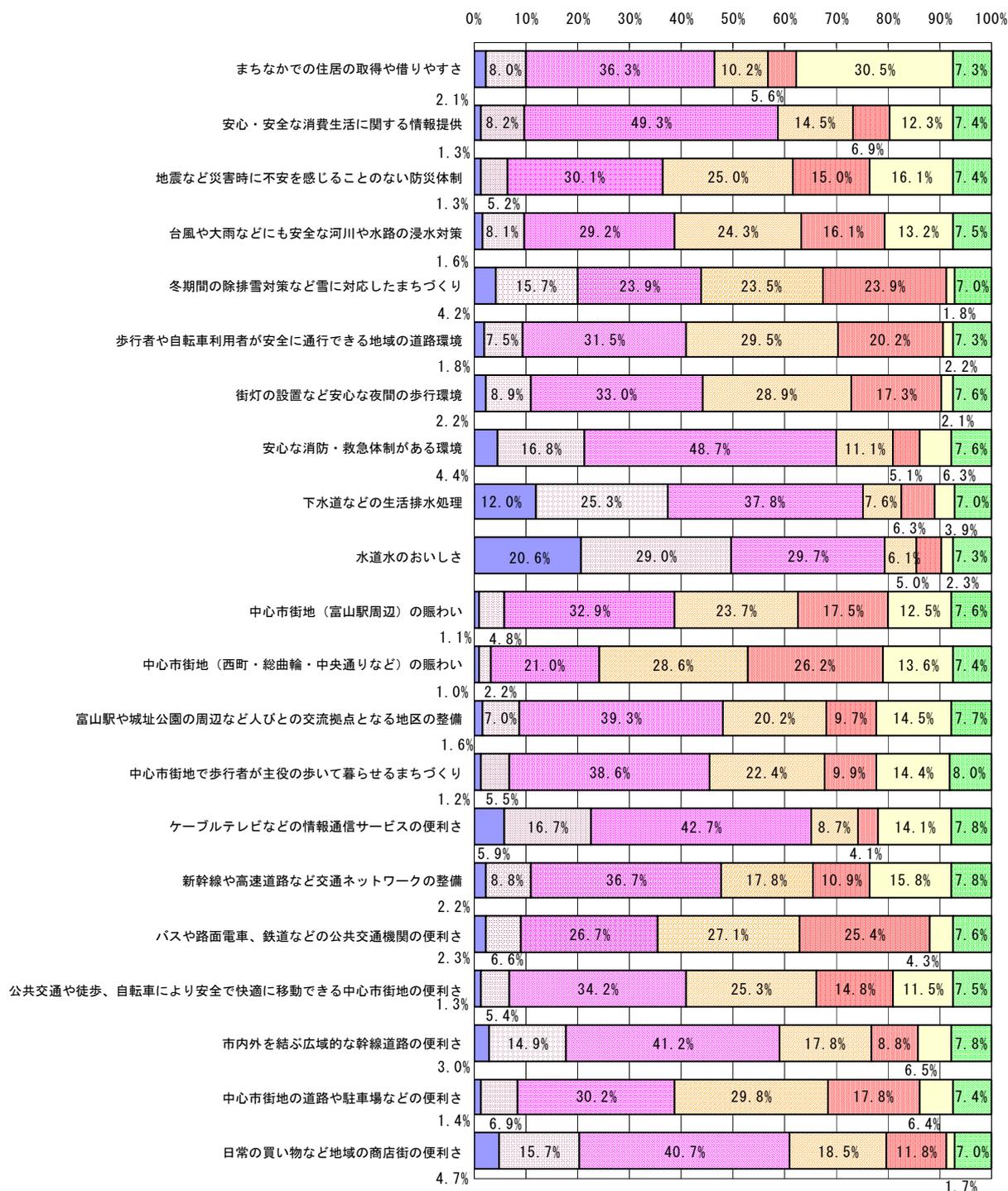
- ・「満足」「ほぼ満足」「普通」を合わせた回答では、「自治会や町内会など身近な地域の活動状況」(74.0%)、「食品や動物の衛生状況に不安を感じる事のない環境」(62.3%)、「市民病院や救急医療センターなどの医療体制」(57.8%)の満足度が高い。
- ・「やや不満」「不満」を合わせた回答では、「建物や道路のバリアフリー化など人にやさしい環境」(41.0%)、「児童館や公園などの子どものための屋内や屋外の遊び場環境」(38.4%)、「高齢者や障害者などにとっての暮らしやすさ」(38.0%)の満足度が低い。

《生活環境の向上》

単数回答 n=2,555

生活環境の向上

■ 満足 □ ほぼ満足 ■ 普通 □ やや不満 ■ 不満 □ わからない ■ 無回答



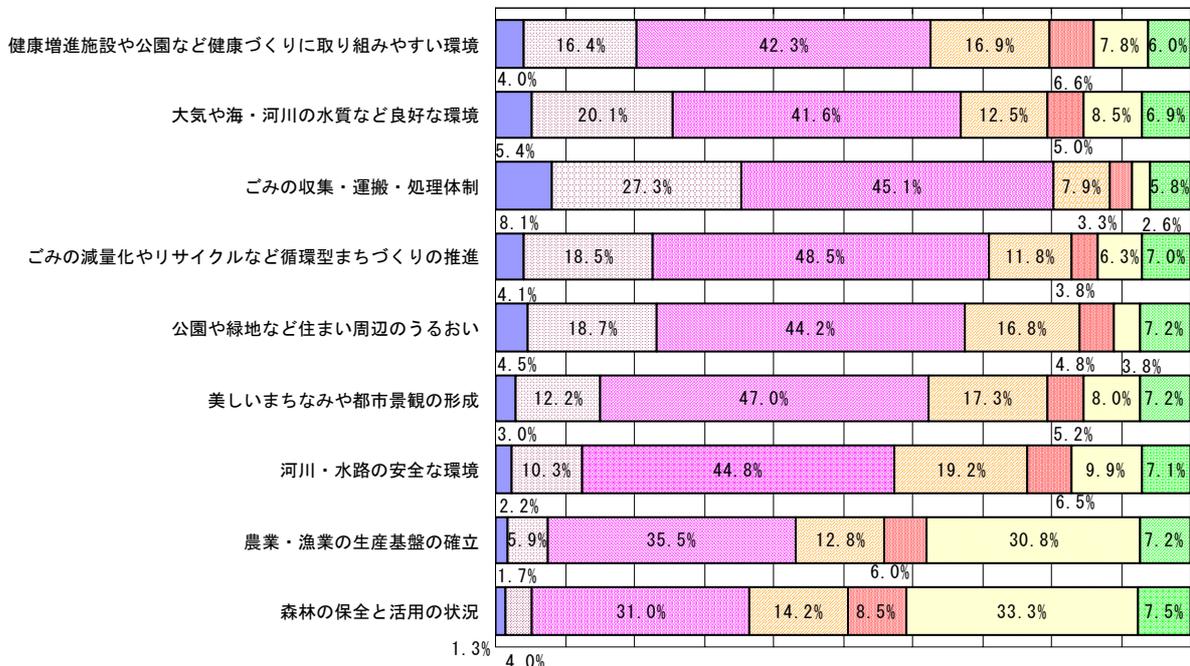
- ・「満足」「ほぼ満足」「普通」を合わせた回答では、「水道水のおいしさ」(79.3%)、「下水道などの生活排水処理」(75.1%)、「安心な消防・救急体制がある環境」(69.9%)の満足度が高い。
- ・「やや不満」「不満」を合わせた回答では、「中心市街地（西町・総曲輪・中央通りなど）の賑わい」(54.8%)、「バスや路面電車、鉄道などの公共交通機関の便利さ」(52.5%)、「歩行者や自転車利用者が安全に通行できる地域の道路環境」(49.7%)の満足度が低い。

《自然との共生》

単数回答 n=2,555

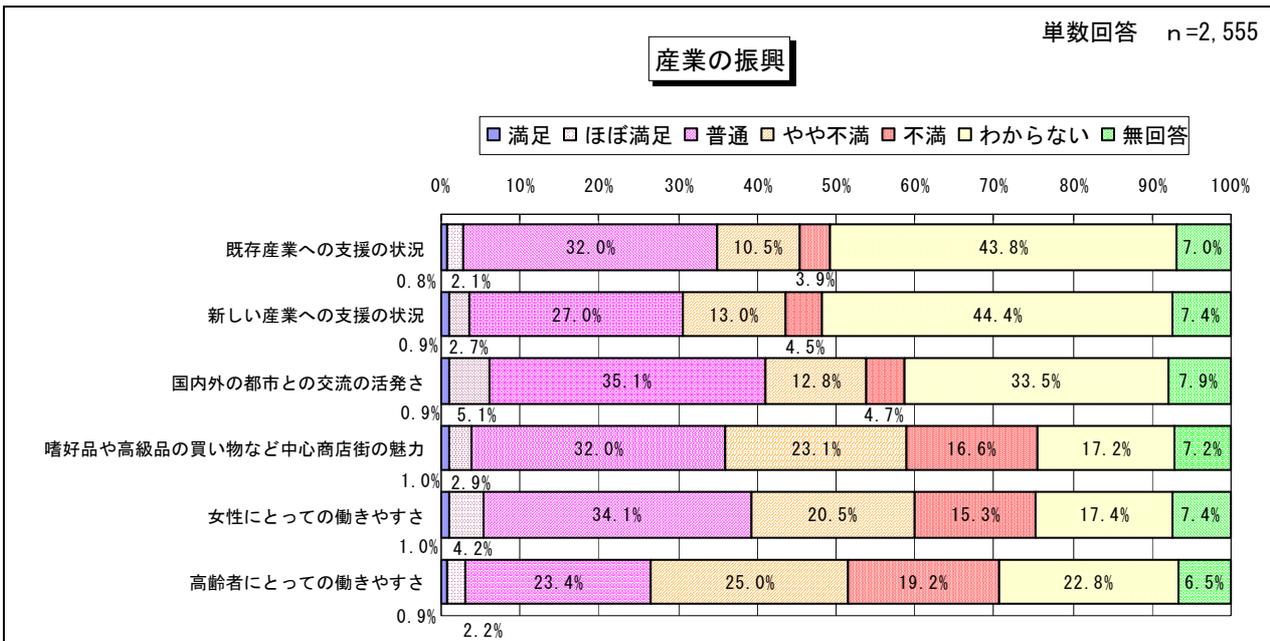
自然との共生

■満足 □ほぼ満足 ■普通 □やや不満 □不満 □わからない ■無回答
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



- ・「満足」「ほぼ満足」「普通」を合わせた回答では、「ごみの収集・運搬・処理体制」(80.5%)、「ごみの減量化やリサイクルなど循環型まちづくりの推進」(71.1%)、「公園や緑地など住まい周辺のうるおい」(67.4%)の満足度が高い。
- ・「やや不満」「不満」を合わせた回答では、「河川・水路の安全な環境」(25.7%)、「健康増進施設や公園など健康づくりに取り組みやすい環境」(23.5%)、「森林の保全と活用の状況」(22.7%)の満足度が低いが、割合はいずれも25%程度であり、全項目で比較すると満足度は低くない。

《産業の振興》



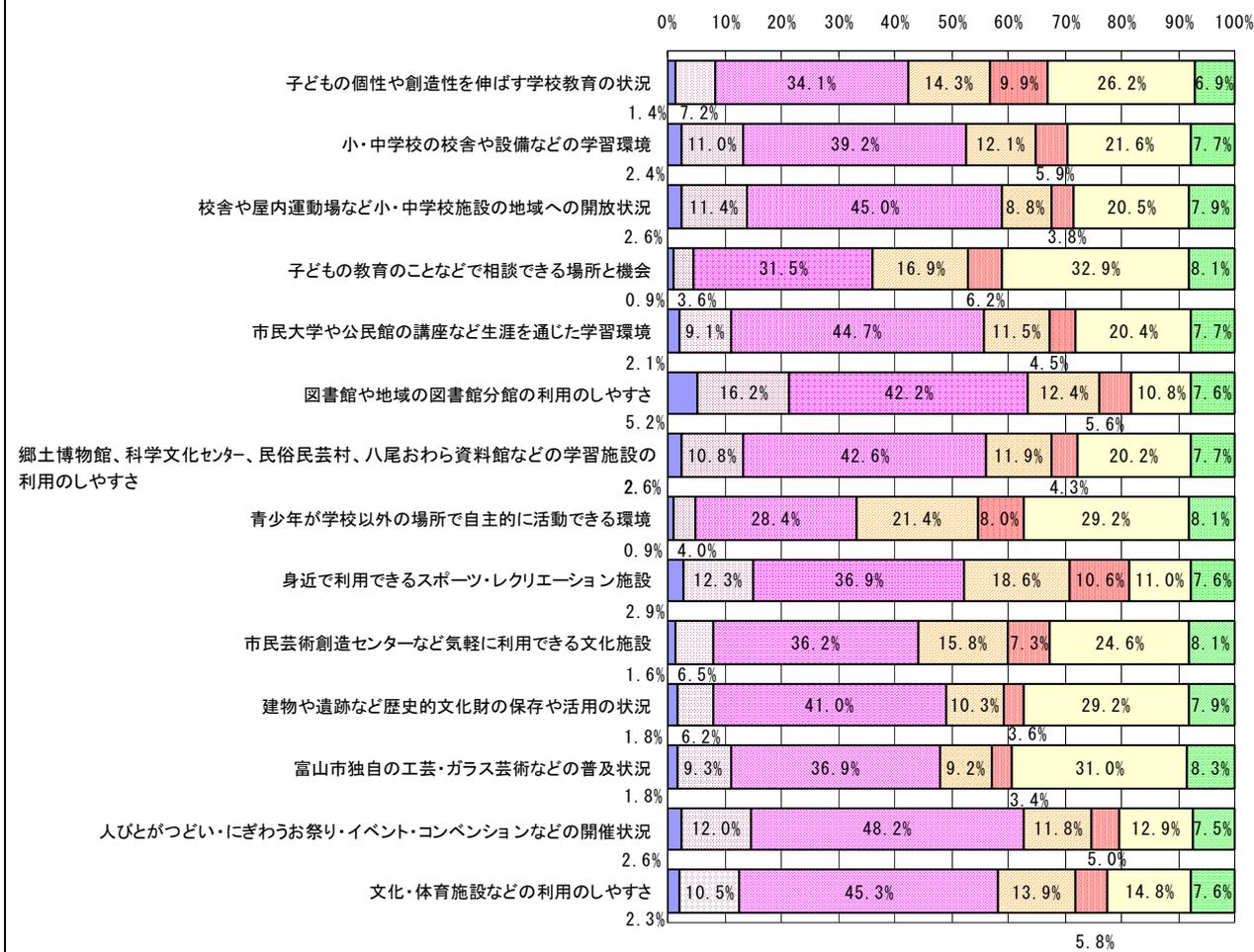
- ・「満足」「ほぼ満足」「普通」を合わせた回答では、「国内外の都市との交流の活発さ」(41.1%)、「女性にとっての働きやすさ」(39.3%)の満足度が高いが、割合はいずれも40%程度であり、全項目と比較すると満足度は高くない。
- ・「やや不満」「不満」を合わせた回答では、「高齢者にとっての働きやすさ」(44.2%)、「嗜好品や高級品の買い物など中心商店街の魅力」(39.7%)の満足度が低い。

《教育・文化の振興》

単数回答 n=2,555

教育・文化の振興

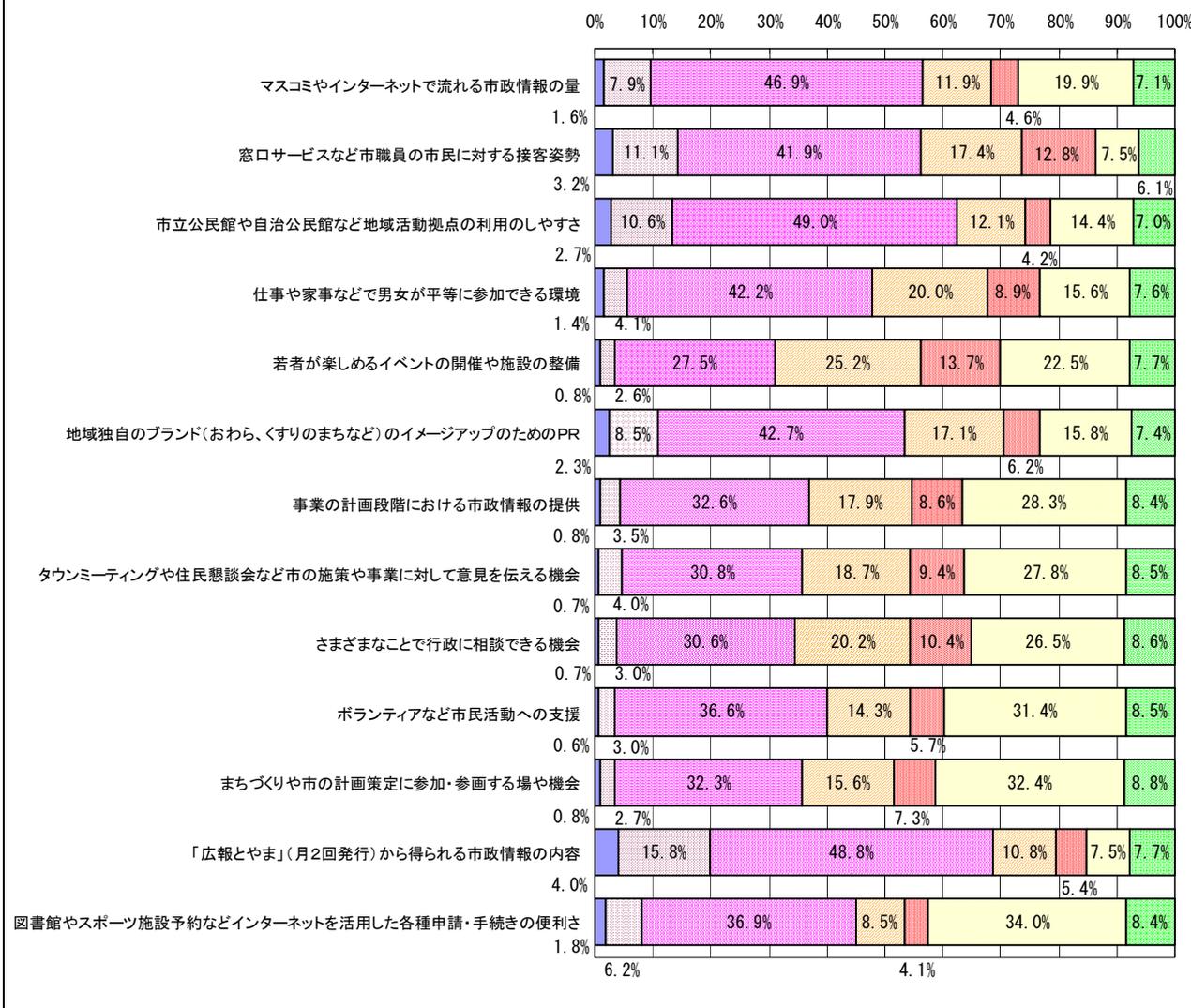
■ 満足 □ ほぼ満足 ■ 普通 □ やや不満 ■ 不満 □ わからない □ 無回答



- ・「満足」「ほぼ満足」「普通」を合わせた回答では、「図書館や地域の図書館分館の利用のしやすさ」(63.6%)、「人びとがつどい・にぎわうお祭り・イベント・コンベンションなどの開催状況」(62.8%)、「校舎や屋内運動場など小・中学校施設の地域への開放状況」(59.0%)の満足度が高い。
- ・「やや不満」「不満」を合わせた回答では、「青少年が学校以外の場所で自主的に活動できる環境」(29.4%)、「身近で利用できるスポーツ・レクリエーション施設」(29.2%)の満足度が低いが、割合はいずれも30%程度であり、全項目と比較すると満足度は低くはない。

交流・連携・協働の促進

■満足 □ほぼ満足 ■普通 □やや不満 ■不満 □わからない □無回答



- ・「満足」「ほぼ満足」「普通」を合わせた回答では、「「広報とやま」(月2回発行)から得られる市政情報の内容」(68.6%)、「市立公民館や自治公民館など地域活動拠点の利用のしやすさ」(62.3%)、「マスコミやインターネットで流れる市政情報の量」(56.4%)の満足度が高い。
- ・「やや不満」「不満」を合わせた回答では、「若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備」(38.9%)、「さまざまなことで行政に相談できる機会」(30.6%)、「窓口サービスなど市職員の市民に対する接客姿勢」(30.2%)の満足度が低いが、割合はいずれも30%程度であり、全項目と比較すると満足度は低くはない。

2) 点数による評価

- ・満足度を5点、ほぼ満足度を4点、普通を3点、やや不満を2点、不満を1点とすると、項目ごとの平均点は、 $(\text{満足の件数} \times 5 \text{点} + \text{ほぼ満足の件数} \times 4 \text{点} + \text{普通の件数} \times 3 \text{点} + \text{やや不満の件数} \times 2 \text{点} + \text{不満の件数} \times 1 \text{点}) \div (\text{全体の件数} - \text{わからないの件数} - \text{無回答の件数})$ となる。

①全体の傾向

◆満足度の高い項目

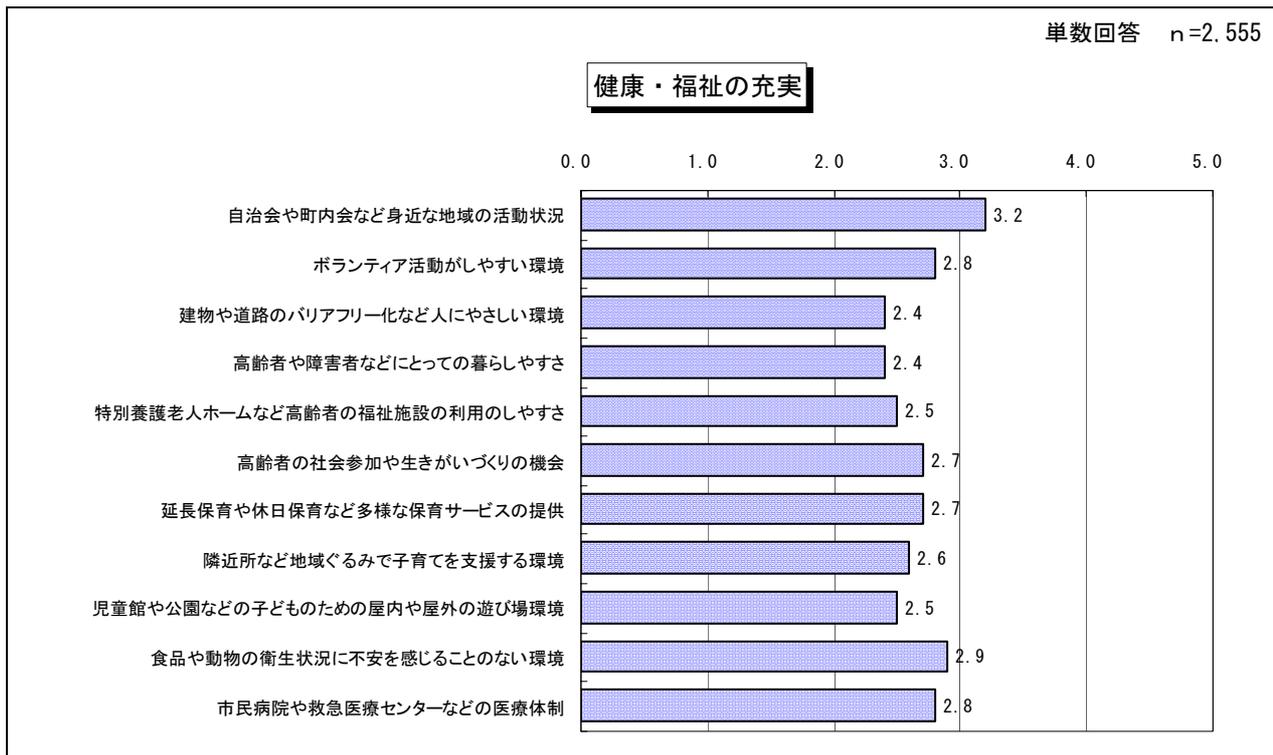
順位	項目	点数
1位	水道水のおいしさ	3.60
2位	下水道などの生活排水処理	3.33
3位	ごみの収集・運搬・処理体制	3.32
4位	自治会や町内会など身近な地域の活動状況	3.18
5位	ケーブルテレビなどの情報通信サービスの便利さ	3.15
6位	大気や海・河川の水質など良好な環境	3.10
7位	ごみの減量化やリサイクルなど循環型まちづくりの推進	3.08
8位	安心な消防・救急体制がある環境	3.05
9位	図書館や地域の図書館分館の利用のしやすさ	3.03
10位	「広報とやま」(月2回発行)から得られる市政情報の内容	3.02

◆満足度の低い項目

順位	項目	点数
1位	中心市街地(西町・総曲輪・中央通りなど)の賑わい	2.03
2位	高齢者にとっての働きやすさ	2.16
3位	バスや路面電車、鉄道などの公共交通機関の便利さ	2.24
4位	若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備	2.31
5位	嗜好品や高級品の買い物など中心商店街の魅力	2.32
6位	歩行者や自転車利用者が安全に通行できる地域の道路環境	2.35
7位	中心市街地(富山駅周辺)の賑わい	2.35
8位	中心市街地の道路や駐車場などの便利さ	2.35
9位	地震など災害時に不安を感じる事のない防災体制	2.38
10位	女性にとっての働きやすさ	2.40

②項目別の傾向

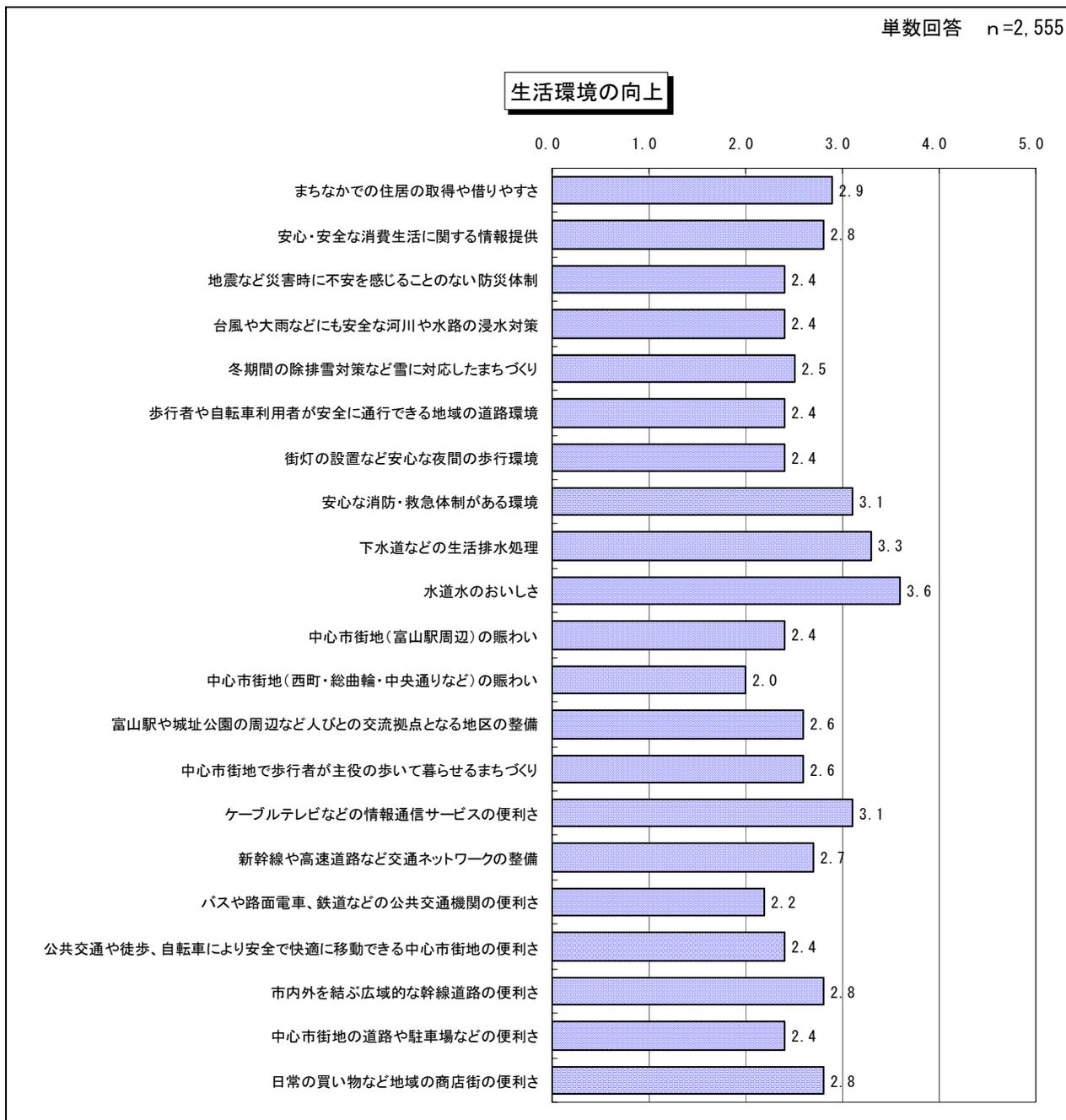
《健康・福祉の充実》



- ・「自治会や町内会など身近な地域の活動状況」(3.2点)、「食品や動物の衛生状況に不安を感じることのない環境」(2.9点)の満足度が高い。
- ・「建物や道路のバリアフリー化など人にやさしい環境」(2.4点)、「高齢者や障害者などにとっての暮らしやすさ」(2.4点)の満足度が低い。

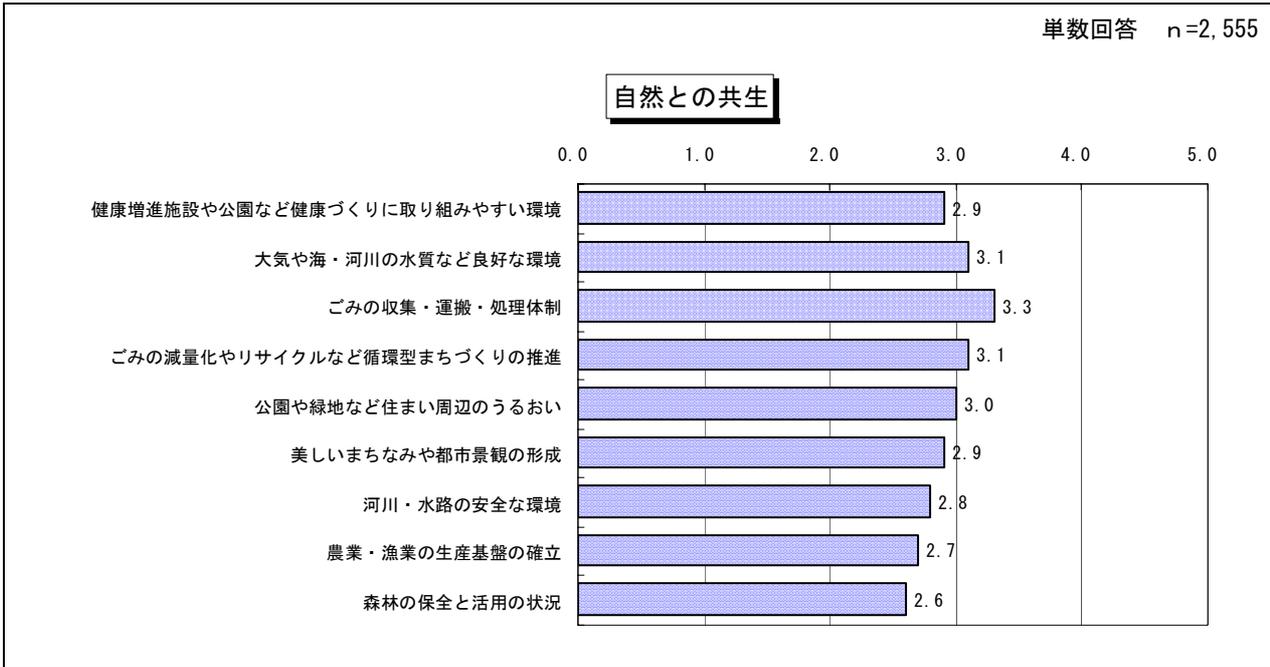
《生活環境の向上》

単数回答 n=2,555



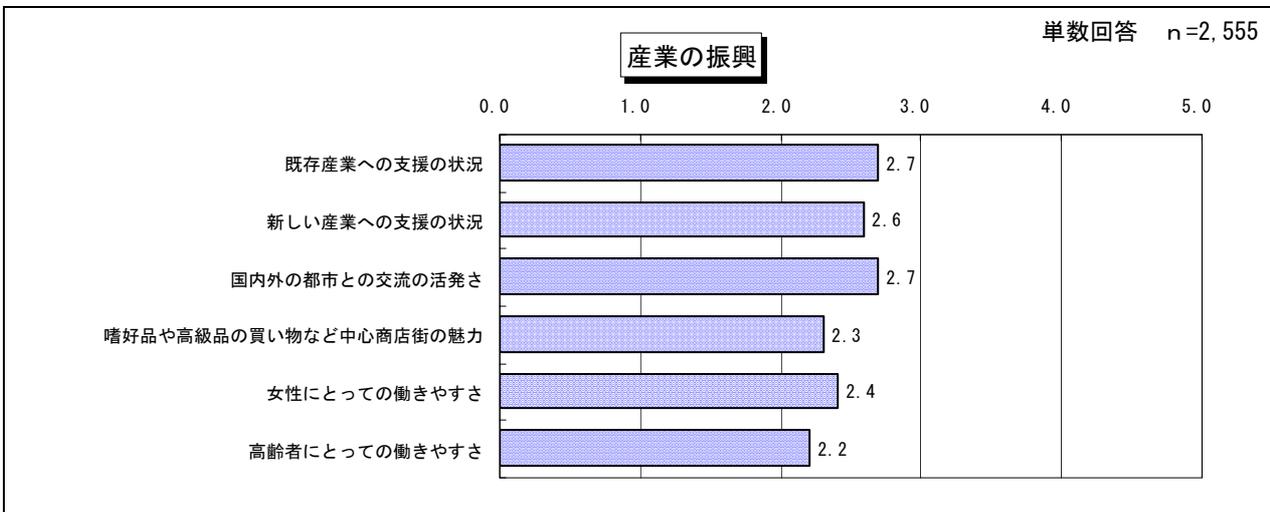
- ・「水道水のおいしさ」(3.6点)、「下水道などの生活排水処理」(3.3点)、「安心な消防・救急体制がある環境」「ケーブルテレビなどの情報通信サービスの便利さ」(3.1点)の満足度が高い。
- ・「中心市街地(西町・総曲輪・中央通りなど)の賑わい」(2.0点)、「バスや路面電車、鉄道などの公共交通機関の便利さ」(2.2点)の満足度が低い。

《自然との共生》



- ・「ごみの収集・運搬・処理体制」(3.3点)、「大気や海・河川の水質など良好な環境」「ごみの減量化やリサイクルなど循環型まちづくりの推進」(3.1点)の満足度が高い。
- ・「森林の保全と活用の状況」(2.6点)、「農業・漁業の生産基盤の確立」(2.7点)の満足度が低い、他の項目と比べると満足度は低くない。

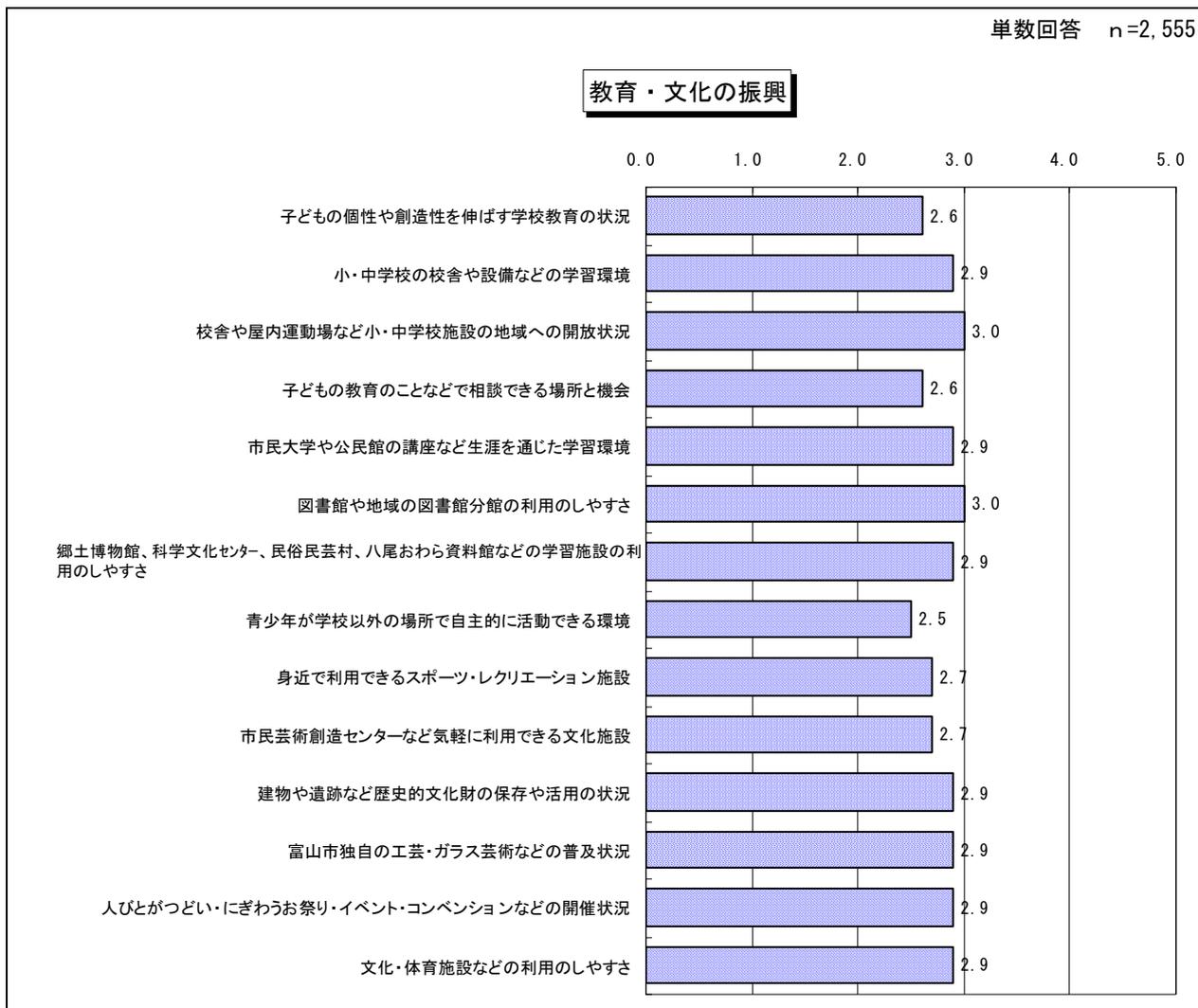
《産業の振興》



- ・「既存産業への支援の状況」(2.7点)、「国内外の都市との交流の活発さ」(2.7点)の満足度が高いが、他の項目と比べると満足度は高くない。
- ・「高齢者にとっての働きやすさ」(2.2点)、「嗜好品や高級品の買い物など中心商店街の魅力」(2.3点)、「女性にとっての働きやすさ」(2.4点)の満足度が低い。

《教育・文化の振興》

単数回答 n=2,555

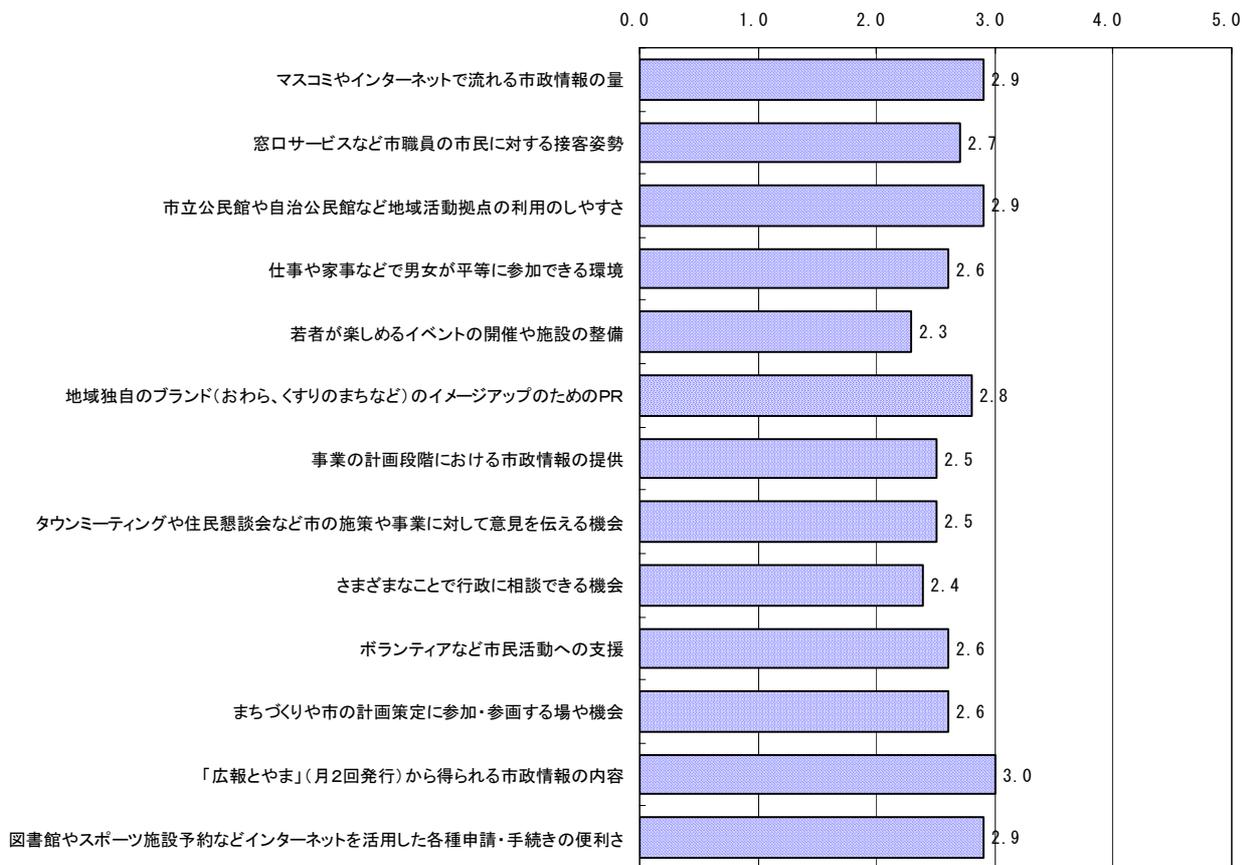


- ・「校舎や屋内運動場など小・中学校施設の地域への開放状況」(3.0点)、「図書館や地域の図書館分館の利用のしやすさ」(3.0点)の満足度が高い。
- ・「青少年が学校以外の場所で自主的に活動できる環境」(2.5点)、「子どもの個性や創造性を伸ばす学校教育の状況」「子どもの教育のことなどで相談できる場所と機会」(2.6点)の満足度が低い、他の項目と比べると満足度は低くない。

《交流・連携・協働の促進》

回答 n=2,555

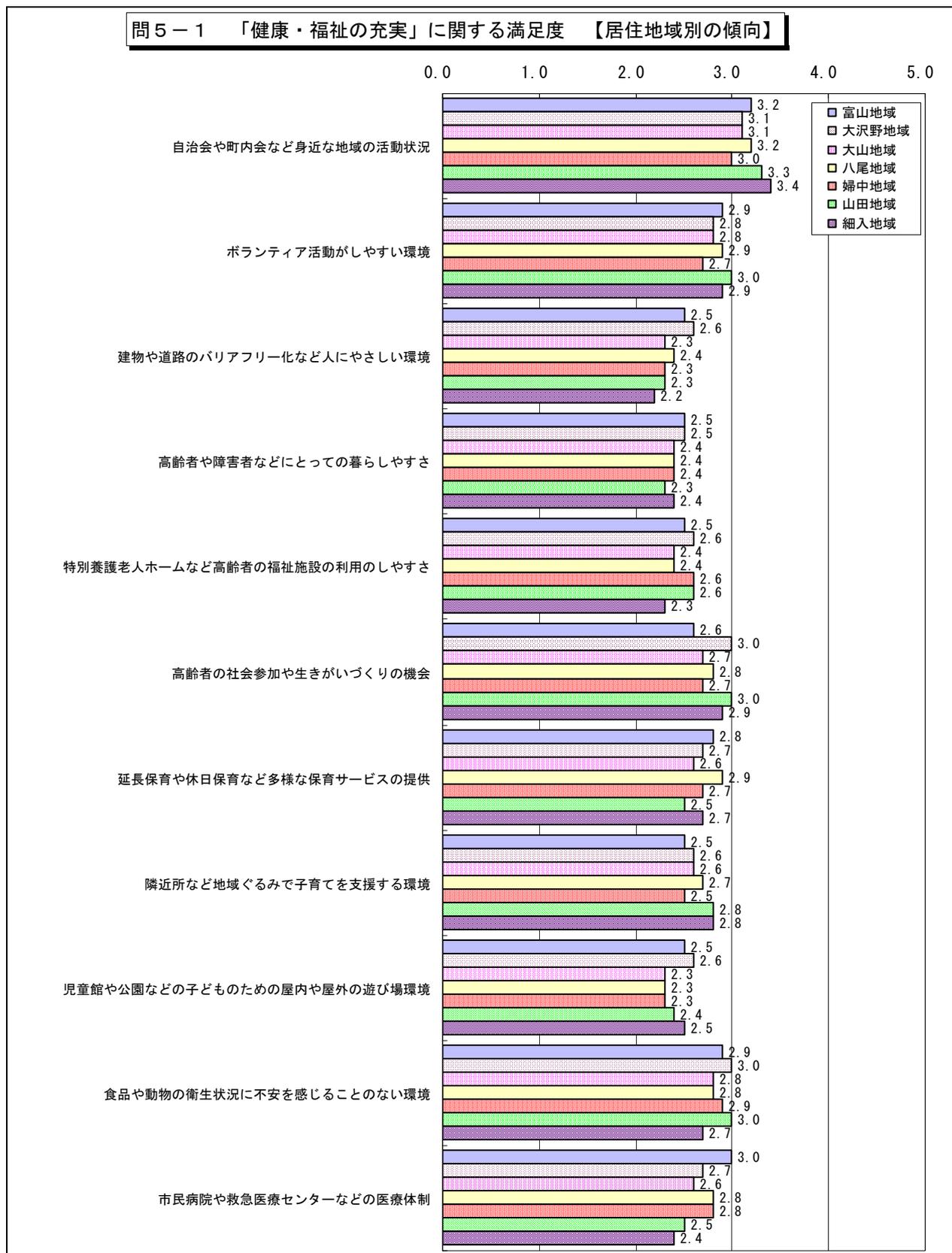
交流・連携・協働の促進



- ・「広報とやま」(月2回発行)から得られる市政情報の内容(3.0点)、「マスコミやインターネットで流れる市政情報の量」「市立公民館や自治公民館など地域活動拠点の利用のしやすさ」「図書館やスポーツ施設予約などインターネットを活用した各種申請・手続きの便利さ」(2.9点)の満足度が高い。
- ・「若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備」(2.3点)、「さまざまなことで行政に相談できる機会」(2.4点)の満足度が低い。

③居住地域別の傾向

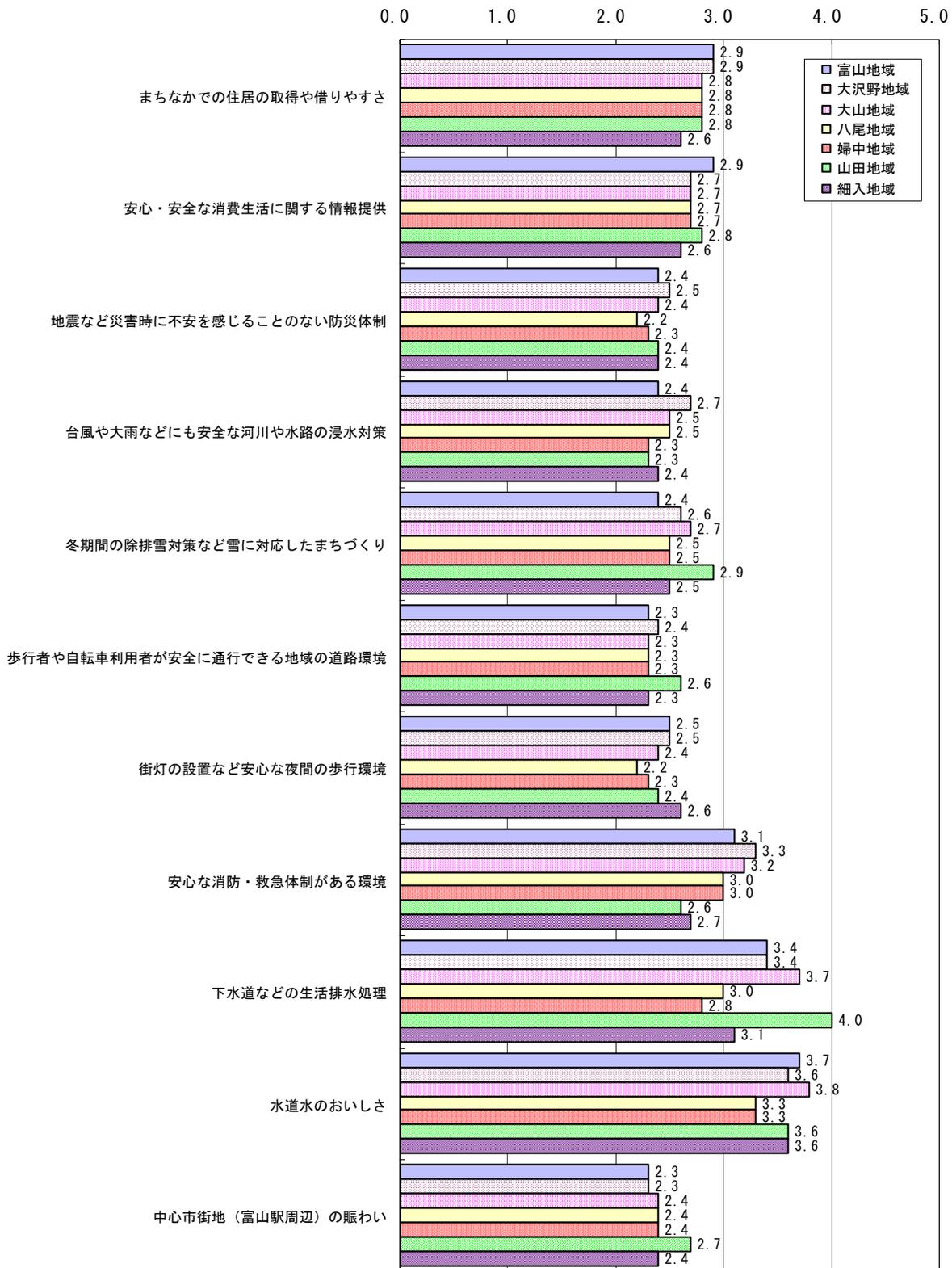
《健康・福祉の充実》



- ・「自治会や町内会など身近な地域の活動状況」は、細入地域（3.4点）で満足度が高い。
- ・「建物や道路のバリアフリー化など人にやさしい環境」は、細入地域（2.2点）で満足度が低い。
- ・「市民病院や救急医療センターなどの医療体制」は、富山地域（3.0点）で満足度が高く、細入地域（2.4点）、山田地域（2.5点）で満足度が低い。

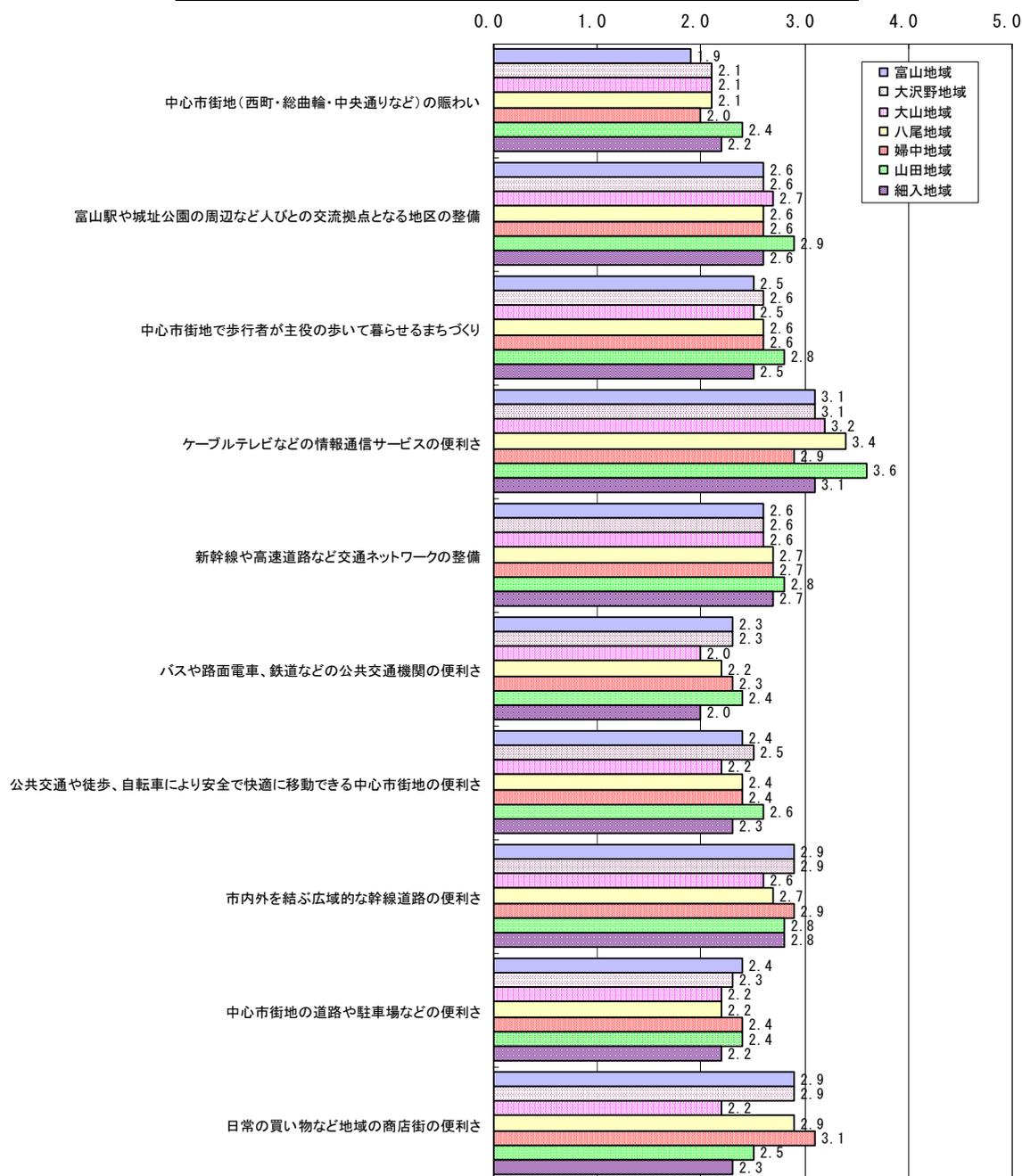
《生活環境の向上》

問5-2 「生活環境の向上」に関する満足度 【居住地域別の傾向】
その1



《生活環境の向上》

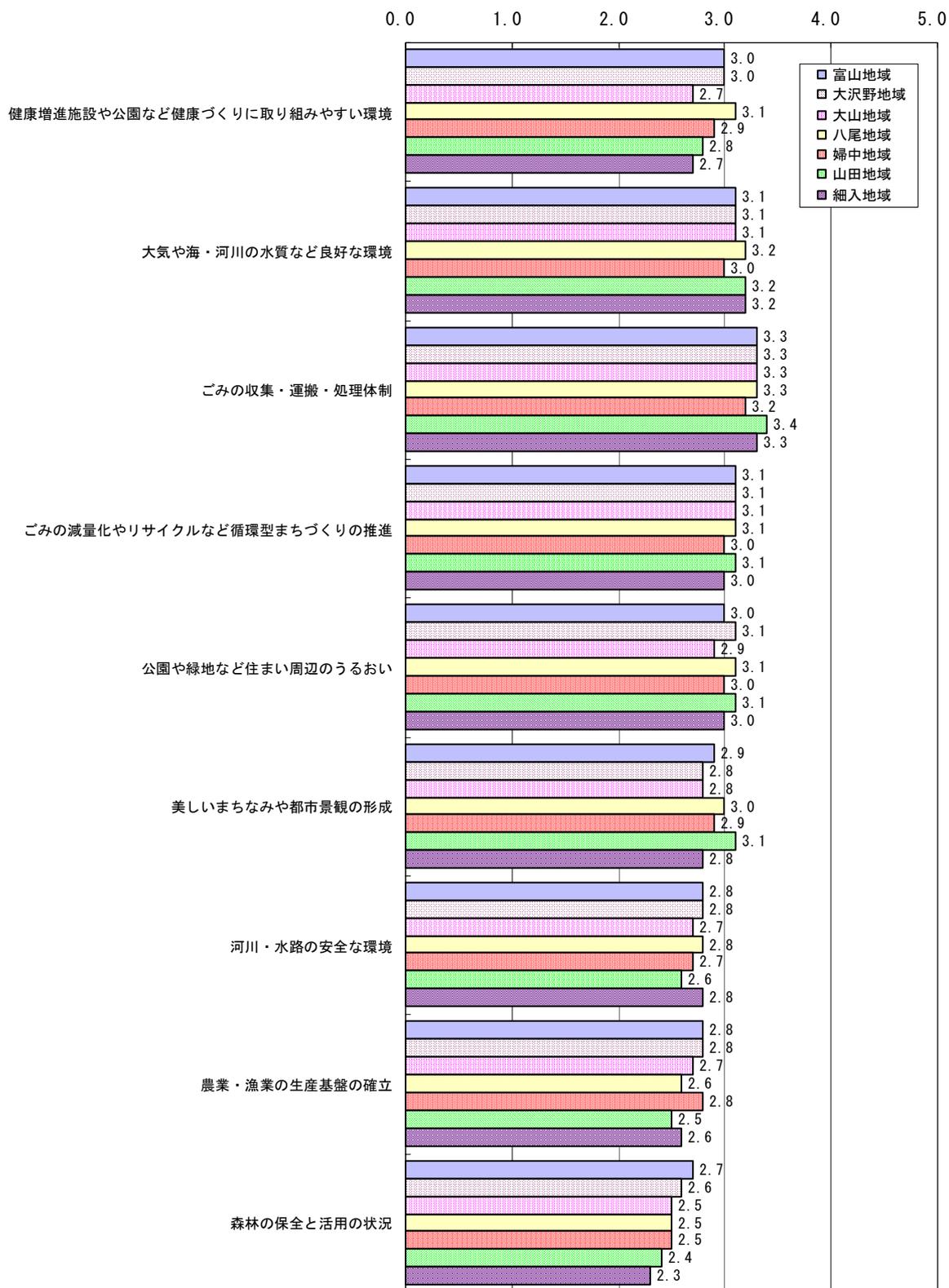
問5-2 「生活環境の向上」に関する満足度 【居住地域別の傾向】
その2



- ・他の項目と比べて地域間における満足度の差が大きい。
- ・「安心な消防・救急体制がある環境」は、大沢野地域（3.3点）で満足度が高く、山田地域（2.6点）、細入地域（2.7点）で満足度が低い。
- ・「下水道などの生活排水処理」は、山田地域（4.0点）で満足度が高く、婦中地域（2.8点）、八尾地域（3.0点）、細入地域（3.1点）で満足度が低い。
- ・「ケーブルテレビなどの情報通信サービスの便利さ」は、山田地域（3.6点）で満足度が高い。
- ・「日常の買い物など地域の商店街の便利さ」は、婦中地域（3.1点）で満足度が高く、大山地域（2.2点）、細入地域（2.3点）で満足度が低い。

《自然との共生》

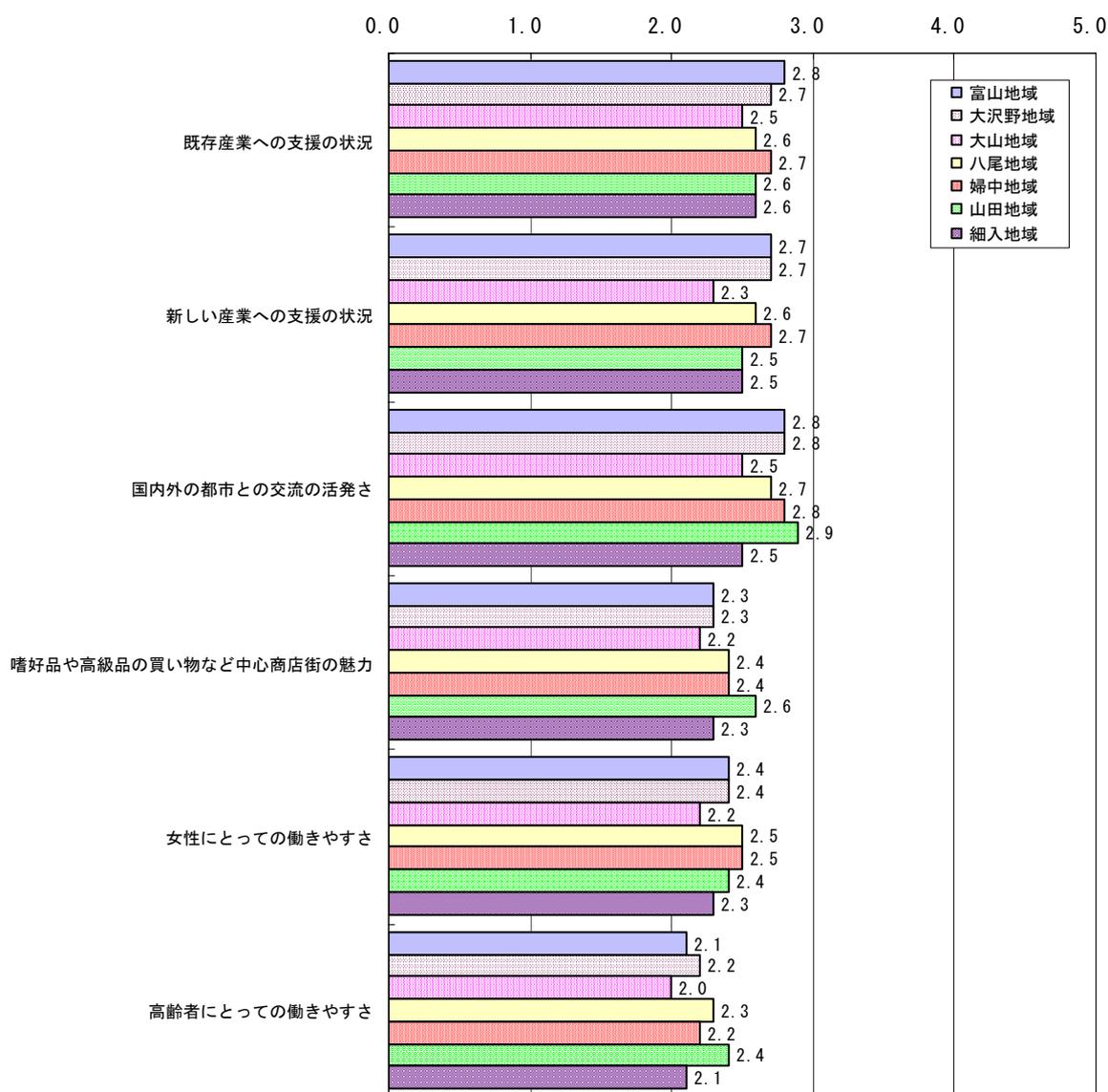
問5-3 「自然との共生」に関する満足度 【居住地域別の傾向】



- ・他の項目と比べて地域間における満足度の差が小さい。
- ・「健康増進施設や公園など健康づくりに取り組みやすい環境」は、八尾地域（3.1点）で満足度が高く、大山地域（2.7点）、細入地域（2.7点）で満足度が低い。
- ・「森林の保全と活用の状況」は、細入地域（2.3点）で満足度が低い。

《産業の振興》

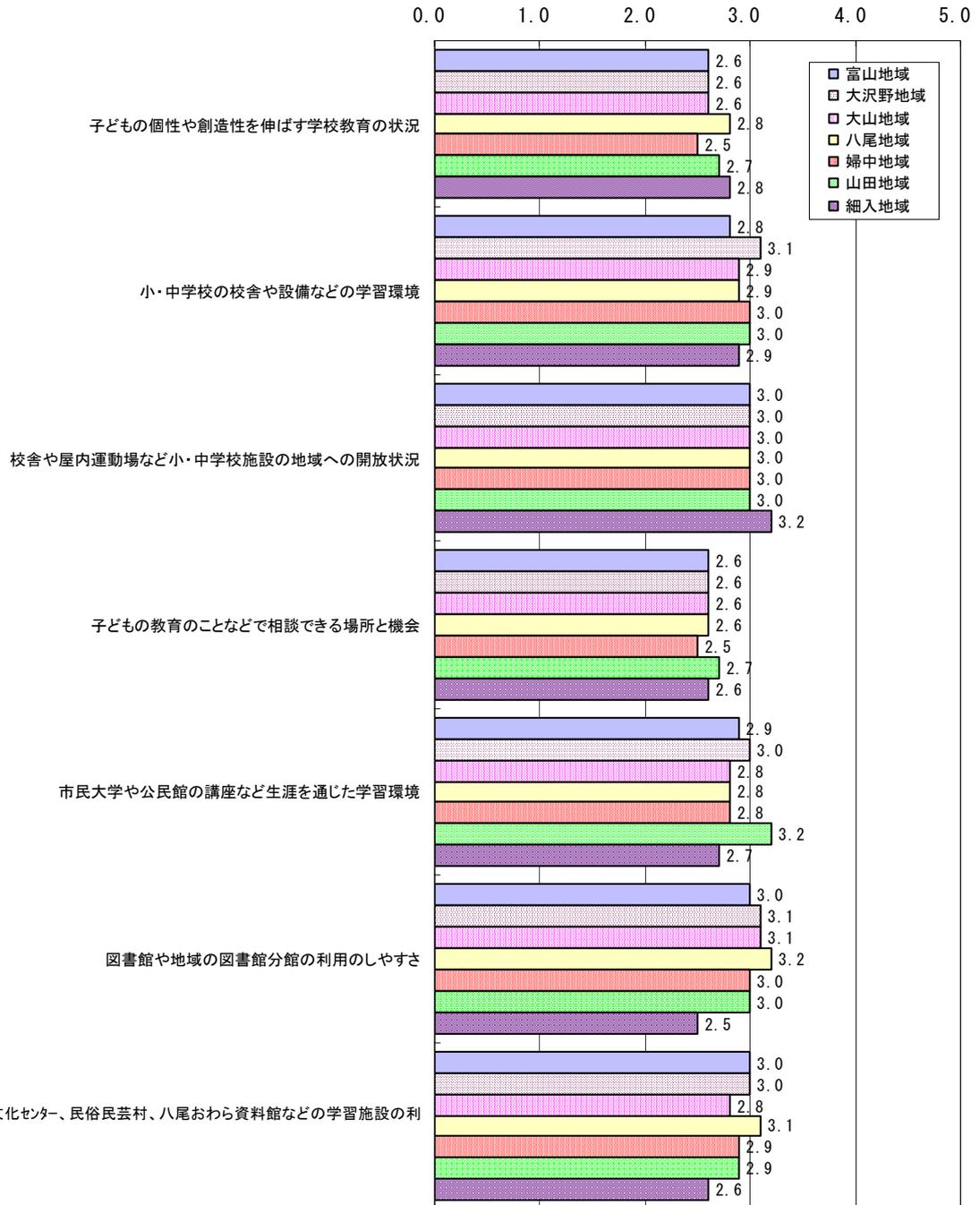
問5-4 「産業の振興」に関する満足度 【居住地域別の傾向】



- ・「新しい産業への支援の状況」は、大山地域（2.3点）で満足度が低い。
- ・「国内外の都市との交流の活発さ」は、大山地域（2.5点）、細入地域（2.5点）で満足度が低い。
- ・「嗜好品や高級品の買い物など中心商店街の魅力」は、大山地域（2.2点）で満足度が低い。

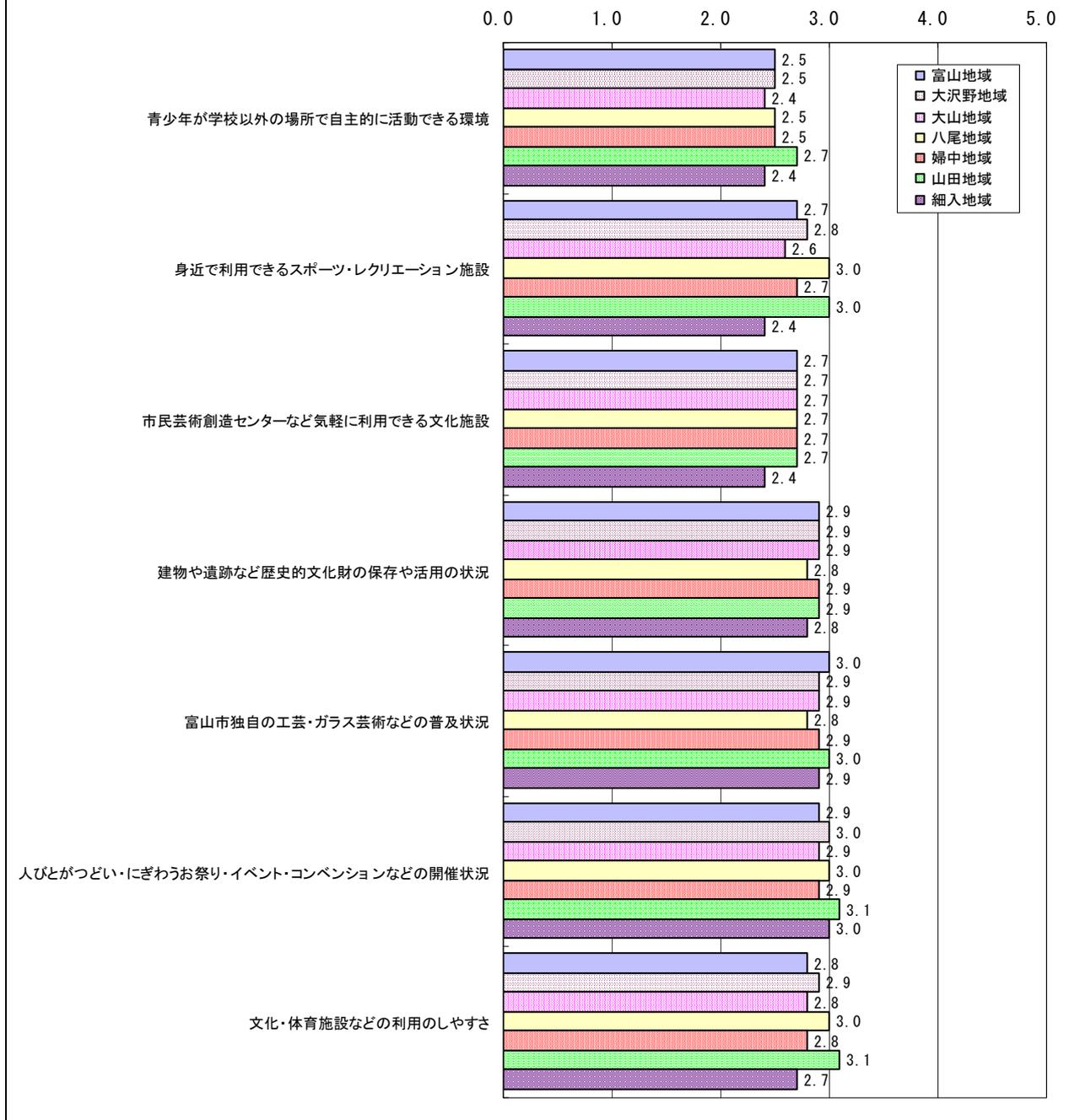
《教育・文化の振興》

問5-5 「教育・文化の振興」に関する満足度 【居住地域別の傾向】
その1



《教育・文化の振興》

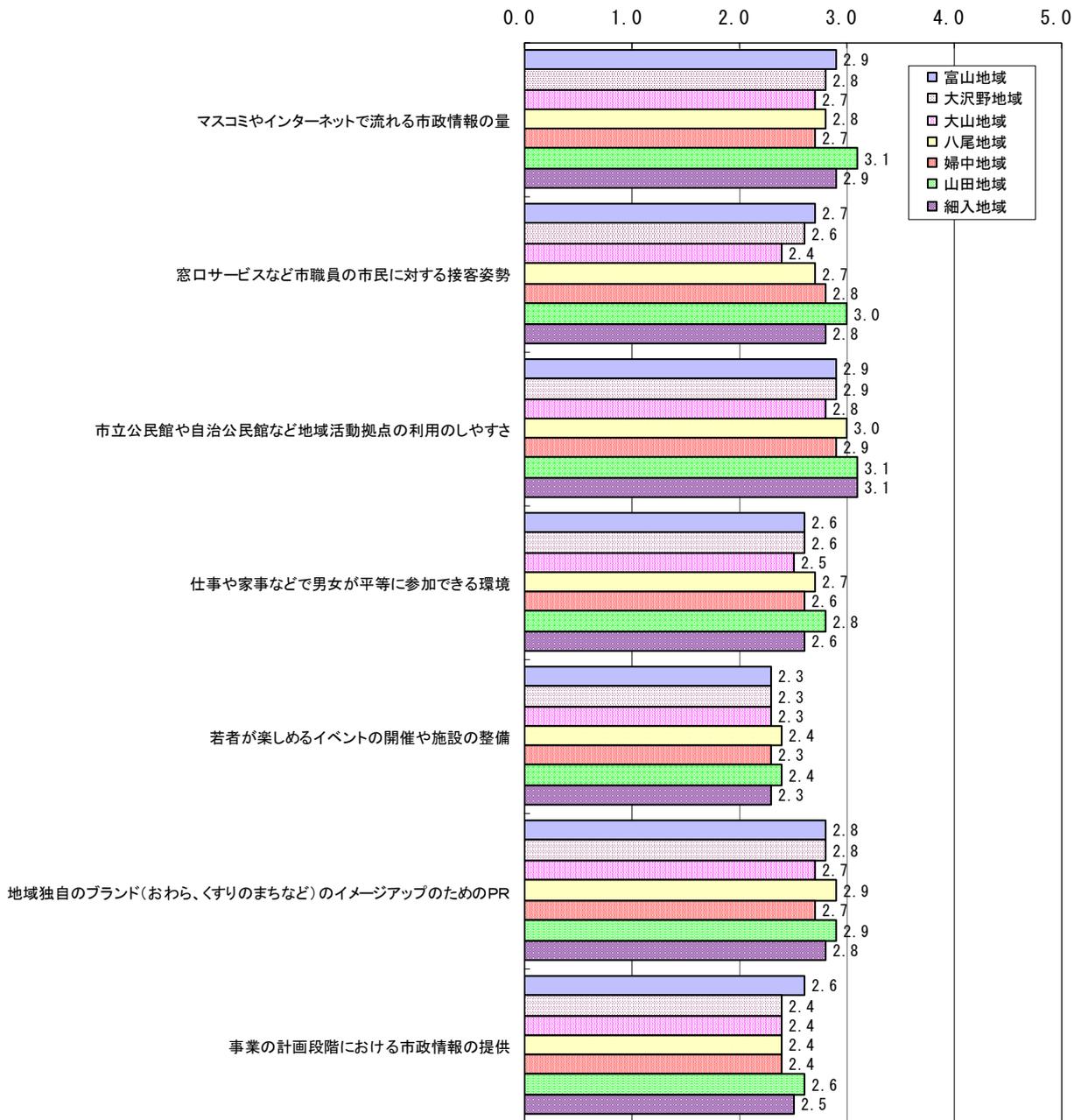
問5-5 「教育・文化の振興」に関する満足度 【居住地域別の傾向】
その2



- ・「市民大学や公民館の講座など生涯を通じた学習環境」は、山田地域（3.2点）で満足度が高い。
- ・「図書館や地域の図書館分館の利用のしやすさ」は、細入地域（2.5点）で満足度が低い。
- ・「身近で利用できるスポーツ・レクリエーション施設」は、細入地域（2.4点）で満足度が低い。

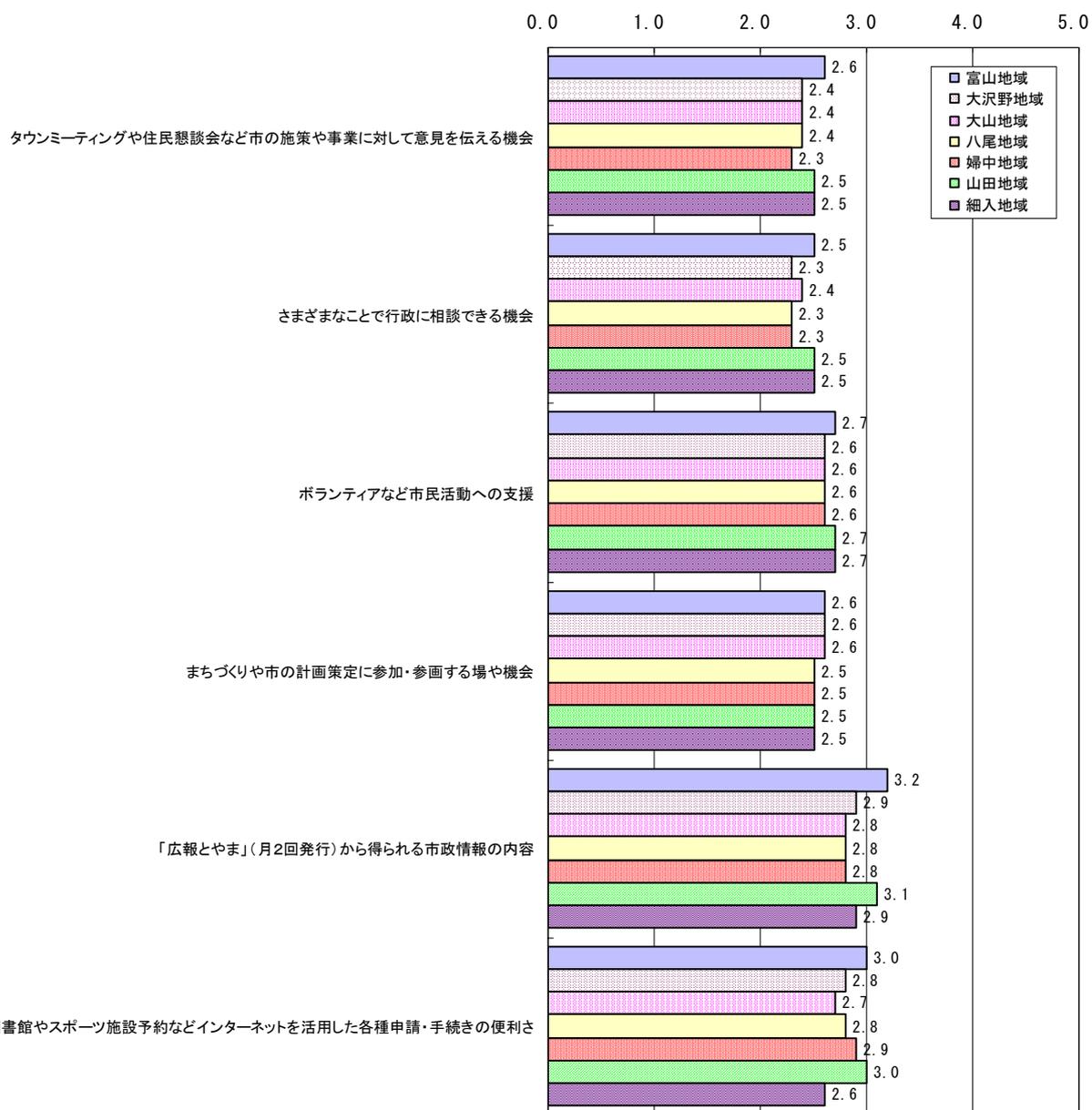
《交流・連携・協働の促進》

問5-6 「交流・連携・協働の促進」に関する満足度 【居住地域別の傾向】
その1



《交流・連携・協働の促進》

問5-6 「交流・連携・協働の促進」に関する満足度 【居住地域別の傾向】
その2



- ・「窓口サービスなど市職員の市民に対する接客姿勢」は、山田地域（3.0点）で満足度が高く、大山地域（2.4点）で満足度が低い。
- ・「「広報とやま」（月2回発行）から得られる市政情報の内容」は、富山地域（3.2点）で満足度が高い。
- ・「図書館やスポーツ施設予約などインターネットを活用した各種申請・手続きの便利さ」は、細入地域（2.6点）で満足度が低い。

3) 属性別の評価

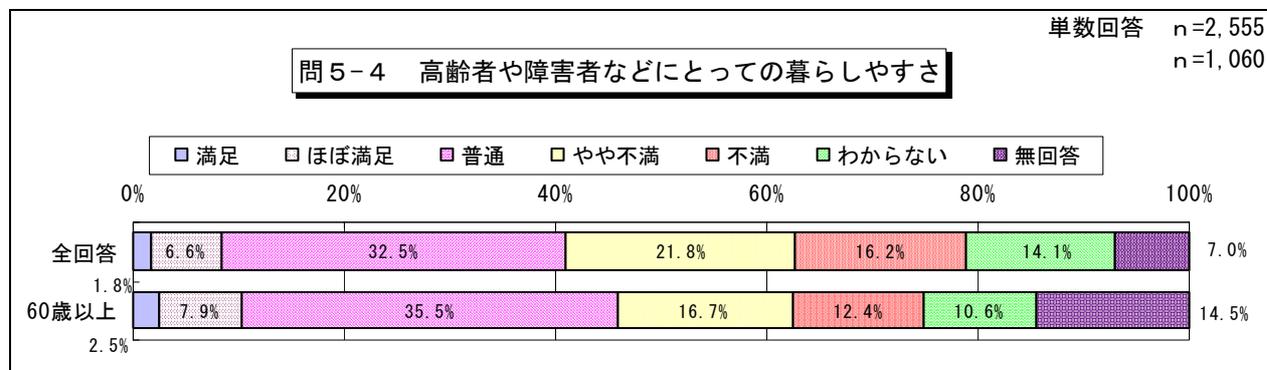
・「自分自身の問題として考えにくい」など回答者の属性によって評価が異なると想定される項目について、対象と考えられる層と回答者全体を比較した。対象とした設問は以下の通りである。

	設問	項目	比較対象
健康・福祉の充実	4	高齢者や障害者などにとっての暮らしやすさ	全回答と 60 歳以上の回答との比較
	5	特別養護老人ホームなど高齢者の福祉施設の利用のしやすさ	全回答と 60 歳以上の回答との比較
	6	高齢者の社会参加や生きがいがづくりの機会	全回答と 60 歳以上の回答との比較
	7	延長保育や休日保育など多様な保育サービスの提供	全回答と 39 歳以下、40 歳以上の回答との比較
	8	隣近所など地域ぐるみで子育てを支援する環境	全回答と 49 歳以下、50 歳以上の回答との比較
	9	児童館や公園など子どものための屋内や屋外の遊び場環境	全回答と 49 歳以下、50 歳以上の回答との比較
自然との共生	4 0	農業・漁業の生産基盤の確立	全回答と農林漁業の回答との比較
産業の振興	4 2	既存産業への支援の状況	全回答と自営業の回答との比較
	4 3	新しい産業への支援の状況	全回答と自営業の回答との比較
	4 6	女性にとっての働きやすさ	全回答と女性の回答との比較
	4 7	高齢者にとっての働きやすさ	全回答と 60 歳以上の回答との比較
教育・文化の振興	4 8	子どもの個性や創造性を伸ばす学校教育の状況	全回答と 49 歳以下、50 歳以上の回答との比較
	4 9	小・中学校の校舎や設備などの学習環境	全回答と 49 歳以下、50 歳以上の回答との比較
	5 0	校舎や屋内運動場など小・中学校施設の地域への開放状況	全回答と 49 歳以下、50 歳以上の回答との比較
	5 1	子どもの教育のことなどで相談できる場所と機会	全回答と 49 歳以下、50 歳以上の回答との比較
	5 5	青少年が学校以外の場所で自主的に活動できる環境	全回答と 29 歳以下、30 歳以上の回答との比較
交流・連携・協働の促進	6 6	若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備	全回答と 49 歳以下、50 歳以上の回答との比較

《健康と福祉の充実》

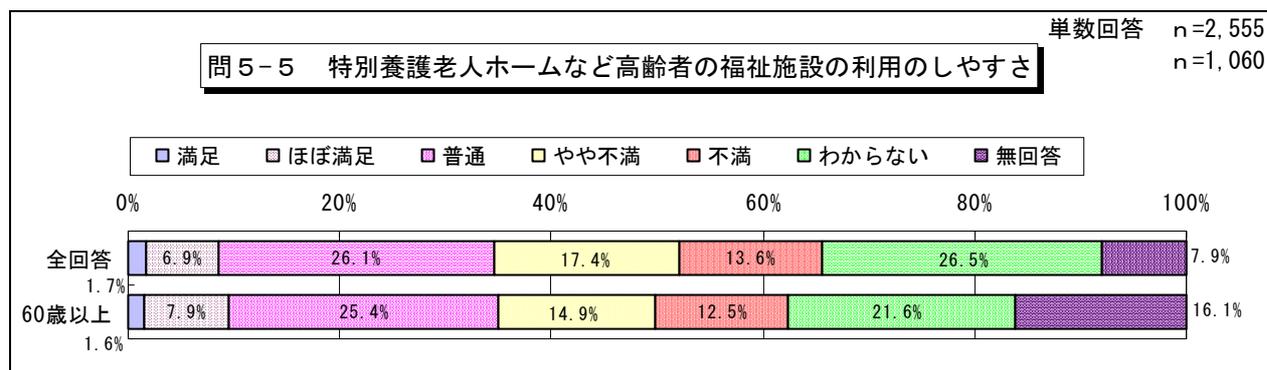
4 高齢者や障害者などにとっての暮らしやすさ（全回答・60歳以上）

・60歳以上は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて29.1%で、全回答の38.0%よりも8.9%下回っており、高齢者の満足度は、全回答に比べて高い。



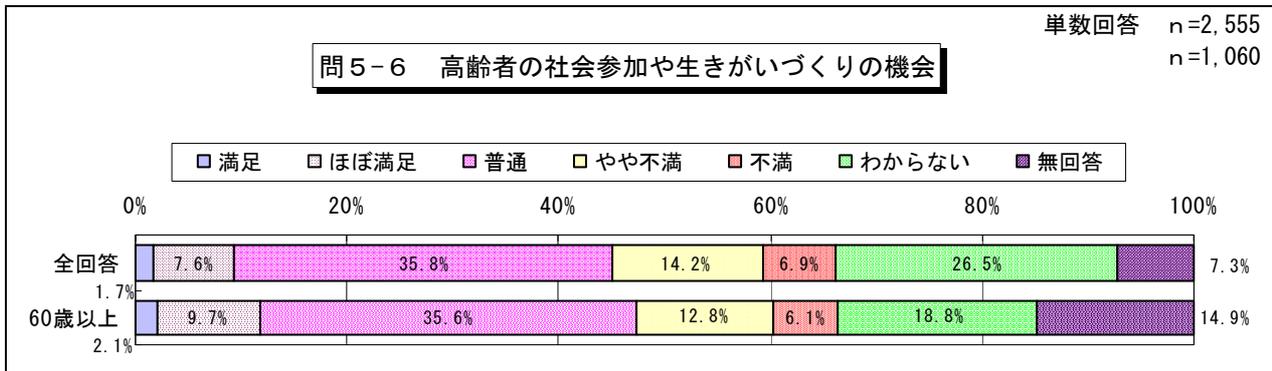
5 特別養護老人ホームなど高齢者の福祉施設の利用しやすさ（全回答・60歳以上）

・60歳以上は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて27.4%で、全回答の31.0%よりも3.6%下回っており、高齢者の満足度は、全回答に比べて高い。



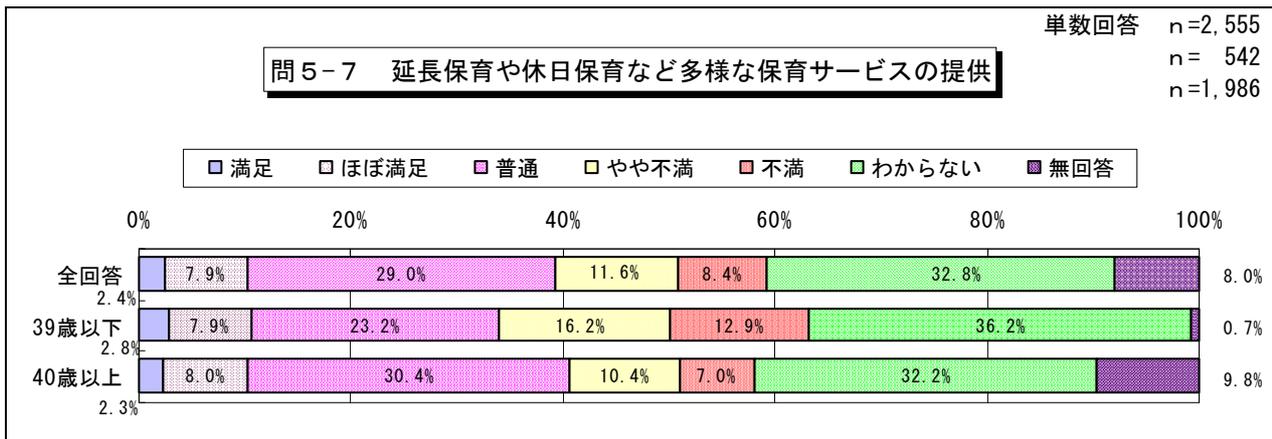
6 高齢の社会参加や生きがいがづくりの機会（全回答・60歳以上）

・60歳以上は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて18.9%で、全回答の21.1%よりも2.2%下回っており、高齢者の満足度は、全回答に比べてやや高い。



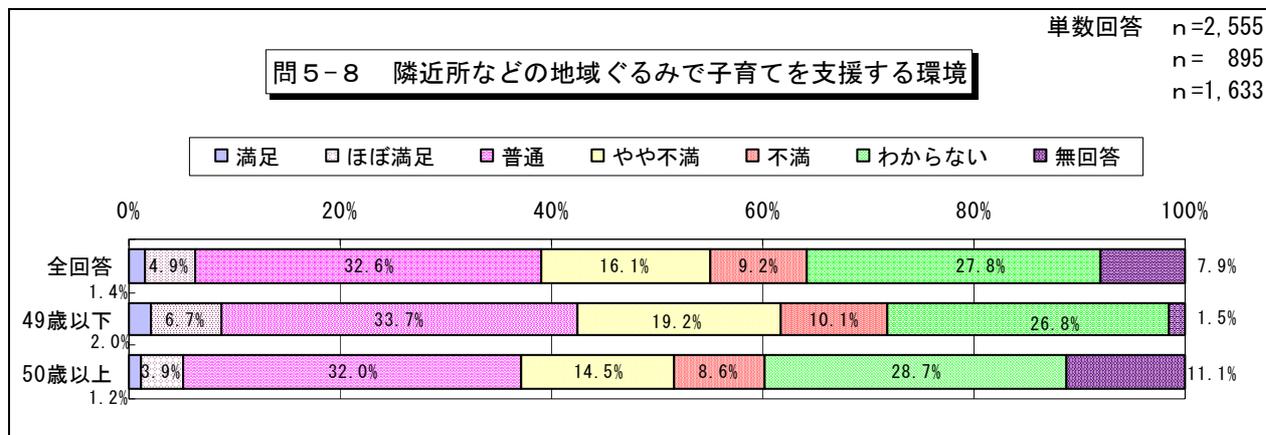
7 延長保育や休日保育など多様な保育サービスの提供（全回答・39歳以下・40歳以上）

・39歳以上は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて29.1%で、全回答の20.0%よりも9.1%上回っており、保育サービスを必要としている年齢層の満足度は、全回答に比べて低い。



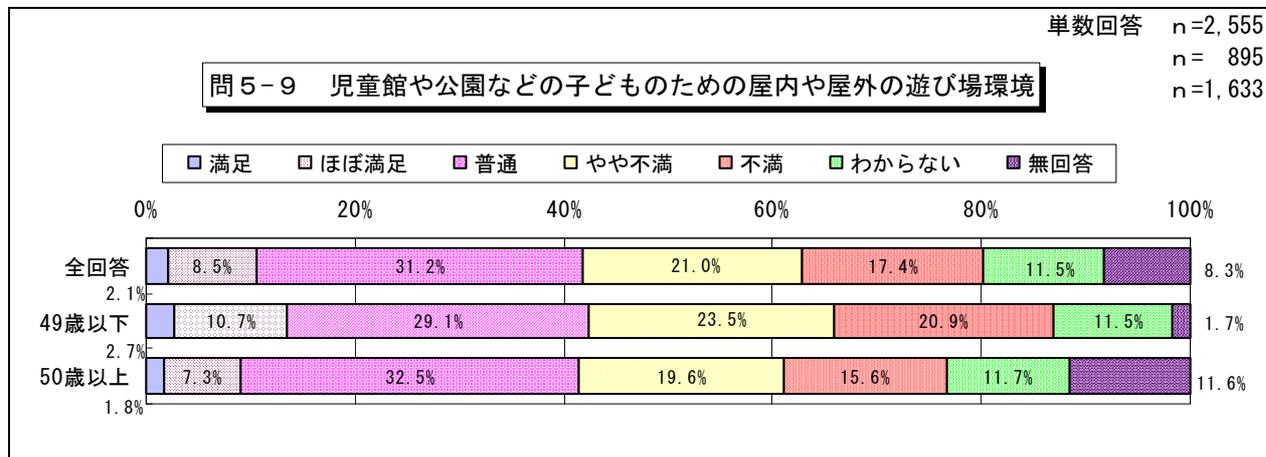
8 隣近所など地域ぐるみで子育てを支援する環境（全回答・49歳以下・50歳以上）

- ・49歳以下は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて29.3%で、全回答の25.3%よりも4.0%上回っており、子育てをしている年齢層の満足度は、全回答に比べて低い。



9 児童館や公園などの子どものための屋内や屋外の遊び場環境（全回答・49歳以下・50歳以上）

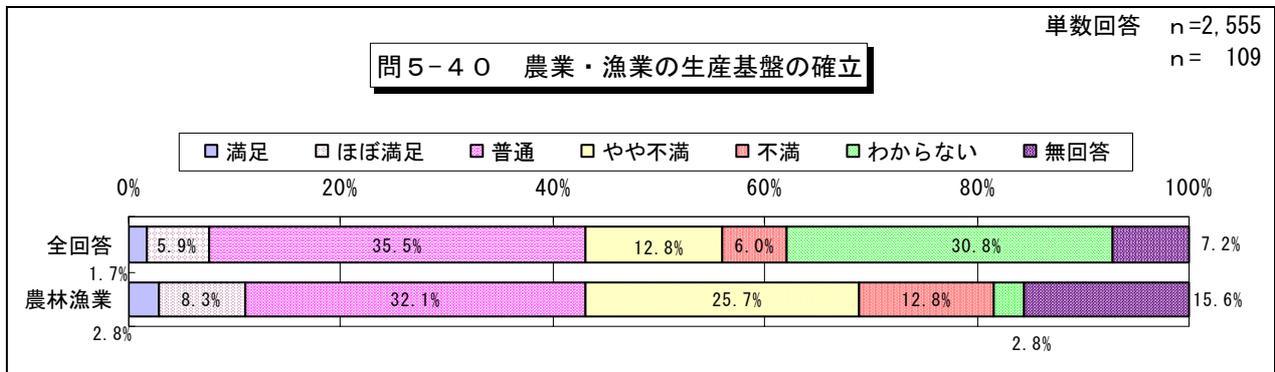
- ・49歳以下は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて44.4%で、全回答の38.4%よりも6.0%上回っており、子育てをしている年齢層の満足度は、全回答に比べて低い。
- ・50歳以上は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて35.2%で、全回答の38.4%よりも3.2%下回っており、全回答に比べて満足度は高い。



《自然との共生》

4 0 農業・漁業の生産基盤の確立（全回答・農林漁業）

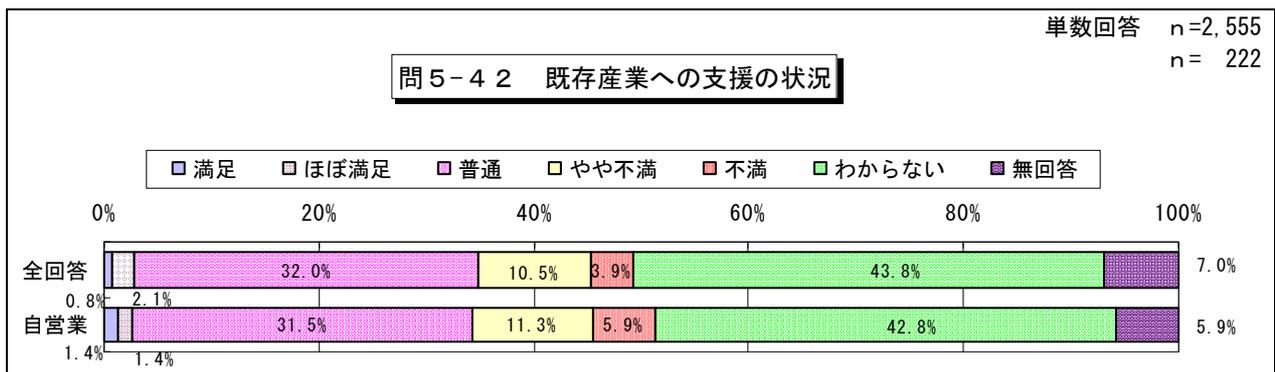
・農林漁業は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて38.5%で、全回答の18.8%よりも19.7%上回っており、農林漁業に従事している回答者の満足度は、全回答に比べて低い。



《産業の振興》

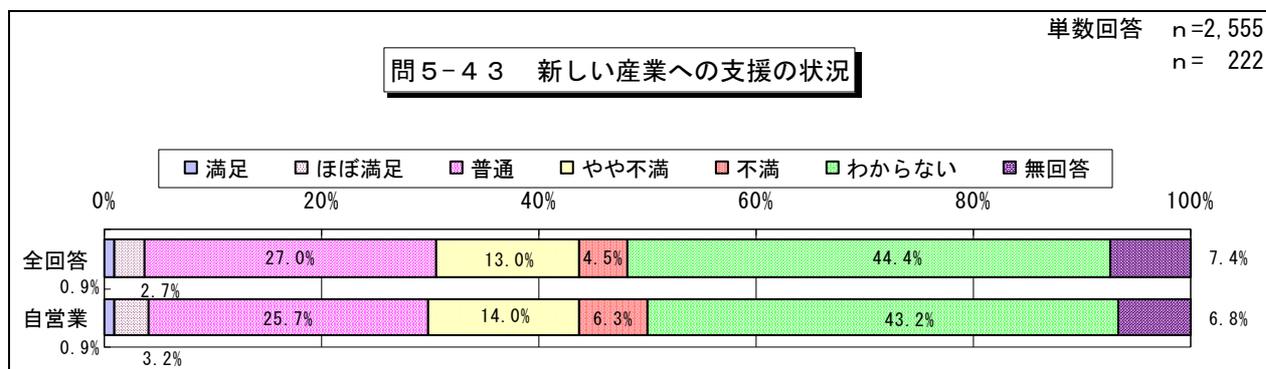
4 2 既存産業への支援の状況（全回答・自営業）

・自営業は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて17.2%で、全回答の14.4%よりも2.8%上回っており、自営業に従事している回答者の満足度は、全回答に比べてやや低い。



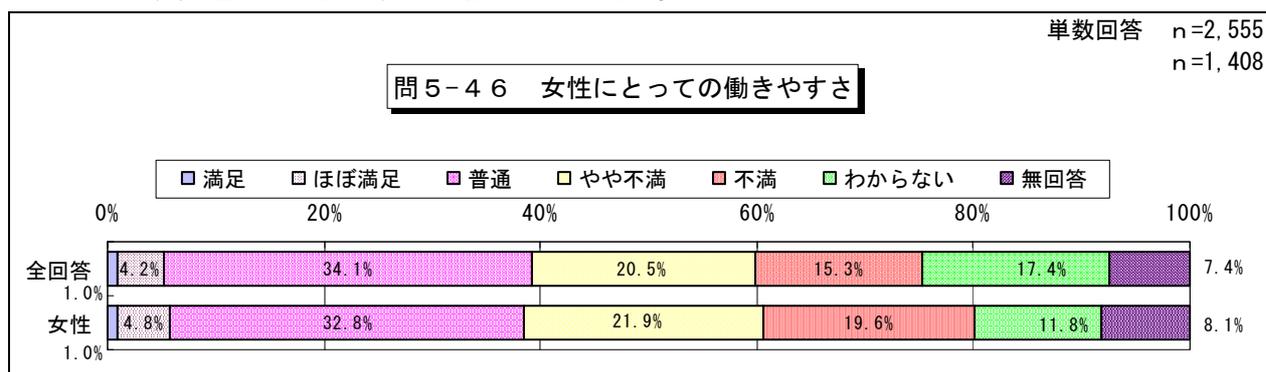
4 3 新しい産業への支援の状況（全回答・自営業）

- ・自営業は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて 20.3%で、全回答の 17.5%よりも 2.8%上回っており、自営業に従事している回答者の満足度は、全回答に比べてやや低い。



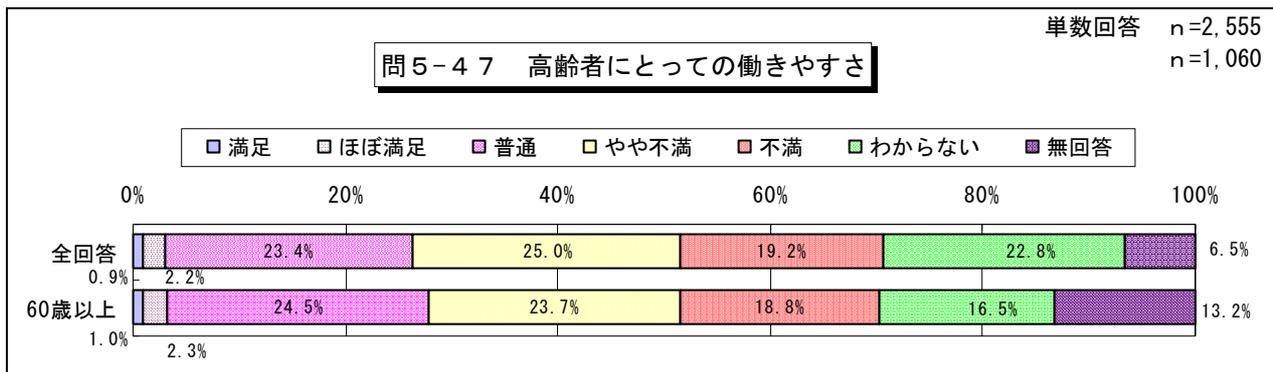
4 6 女性にとっての働きやすさ（全回答・女性）

- ・女性は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて 41.5%で、全回答の 35.8%よりも 5.7%上回っており、女性の満足度は、全回答に比べて低い。



4 7 高齢者にとっての働きやすさ (全回答・60歳以上)

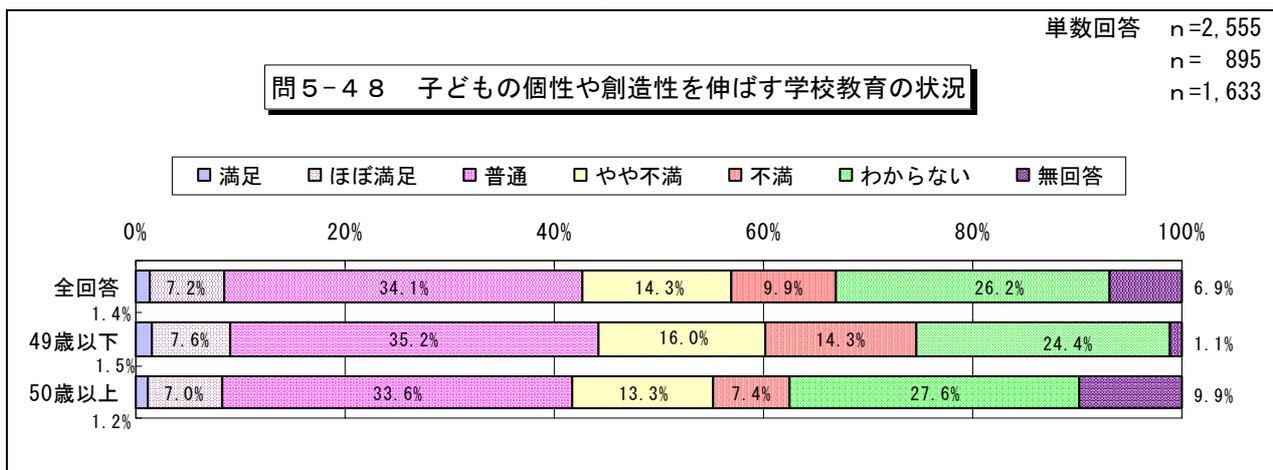
・60歳以上、全回答ともに、同様の傾向がみられる。



《教育・文化の振興》

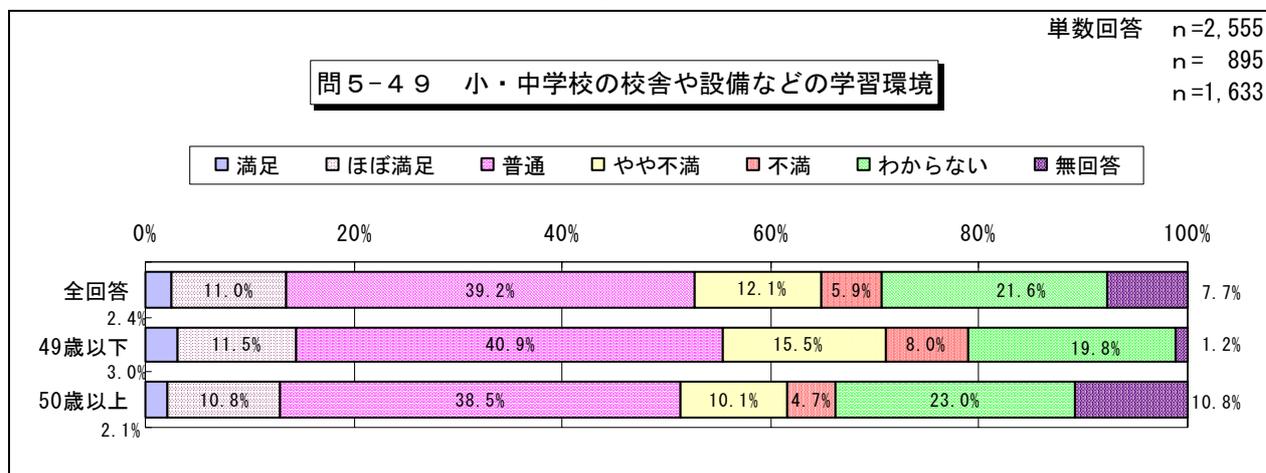
4 8 子どもの個性や創造性を伸ばす学校教育の状況 (全回答・49歳以下・50歳以上)

- ・49歳以下は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて30.3%で、全回答の24.2%よりも6.1%上回っており、自分の子どもが学校教育を受けている年齢層の満足度は、全回答に比べて低い。
- ・50歳以上は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて20.7%で、全回答の24.2%よりも3.5%下回っており、全回答に比べて満足度は高い。



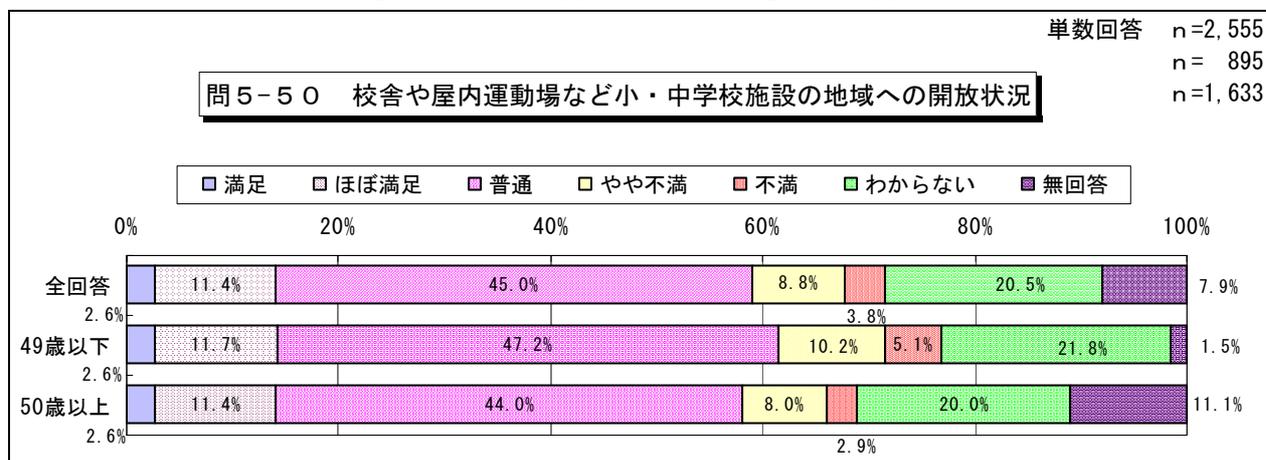
49 小・中学校の校舎や設備などの学習環境（全回答・49歳以下・50歳以上）

- ・49歳以下は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて23.5%で、全回答の18.0%よりも5.5%上回っており、自分の子どもが学校教育を受けている年齢層の満足度は、全回答に比べて低い。
- ・50歳以上は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて14.8%で、全回答の18.0%よりも3.2%下回っており、全回答に比べて満足度は高い。



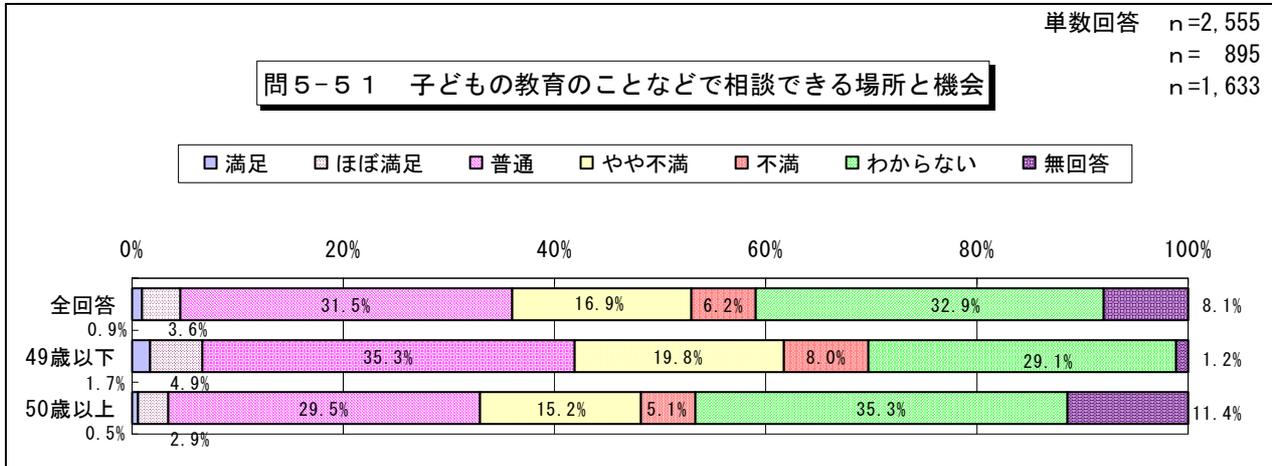
50 校舎や屋内運動場など小・中学校施設の地域への開放状況（全回答・49歳以下・50歳以上）

- ・49歳以下は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて15.3%で、全回答の12.6%よりも2.7%上回っており、自分の子どもが学校教育を受けている年齢層の満足度は、全回答に比べてやや低い。



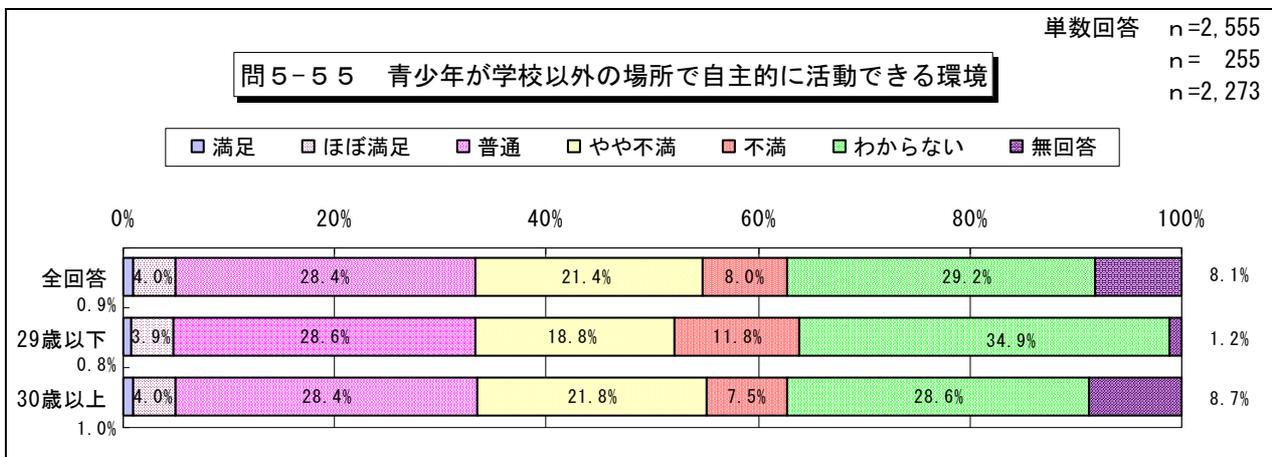
5 1 子どもの教育のことなどで相談できる場所と機会（全回答・49歳以下・50歳以上）

- ・49歳以下は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて27.8%で、全回答の23.1%よりも4.7%上回っており、自分の子どもが学校教育を受けている年齢層の満足度は、全回答に比べて低い。
- ・一方で、「満足」「ほぼ満足」とする回答も合わせて6.6%で、全回答の4.5%よりも2.1%上回っている。



5 5 青少年が学校以外の場所で自主的に活動できる環境（全回答・29歳以下・30歳以上）

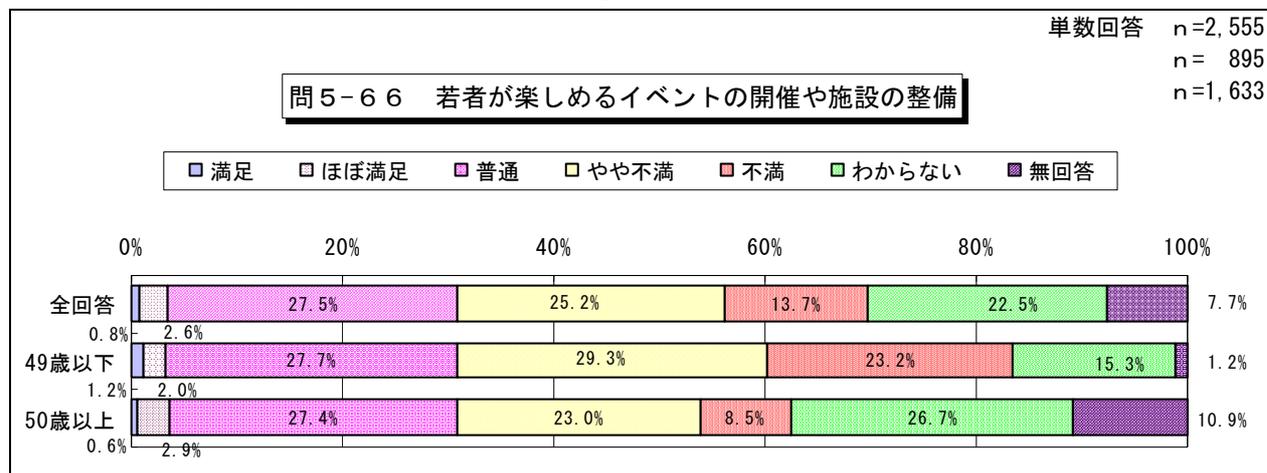
- ・29歳以下、30歳以上、全回答ともに、同様の傾向がみられる。



《交流・連携・協働の促進》

66 若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備（全回答・49歳以下・50歳以上）

- ・49歳以下は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて52.5%で、全回答の38.9%よりも13.6%上回っており、若年層の満足度は、全回答に比べて低い。
- ・50歳以上は、「やや不満」「不満」とする回答が合わせて31.5%で、全回答の38.9%よりも7.4%下回っており、全回答に比べて満足度は高い。



(6) 行動について (問6)

次のそれぞれの項目について、あてはまるものをいくつでも選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 自治会(町内会)など地域の活動に参加している
- 2 福祉などのボランティア活動を行なっている
- 3 家庭に防災用具や非常食などを備えている
- 4 災害時の避難場所がどこか知っている
- 5 城址公園など中心市街地の公園をよく利用している
- 6 通勤や通学にバスや路面電車、鉄道などの公共交通機関を利用している
- 7 リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している
- 8 リサイクル商品を買うように努めている
- 9 家庭で節電など省エネルギーに努めている
- 10 食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる
- 11 山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある(最近1年間で)
- 12 近所の公園をよく利用している
- 13 身近な緑を豊かにするため自宅や地域などで緑化活動を行なっている
- 14 市民大学や公民館の講座への参加など自らの学習活動を行なっている
- 15 図書館や地域の図書館分館などを利用したことがある(最近1年間で)
- 16 休日などにスポーツ・レクリエーション活動を行なっている
- 17 遺跡や建物など市内の文化財を見に行ったことがある(最近1年間で)
- 18 音楽会や演劇、美術展などを観賞したことがある(最近1年間で)
- 19 芸術活動や文化活動を行っている
- 20 市内の観光地やレクリエーション施設に行ったことがある(最近1年間で)
- 21 市内で開催される祭りやイベントなどを見たことがある(最近1年間で)
- 22 家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている
- 23 パソコンでインターネットの富山市ホームページを見たことがある
- 24 市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている

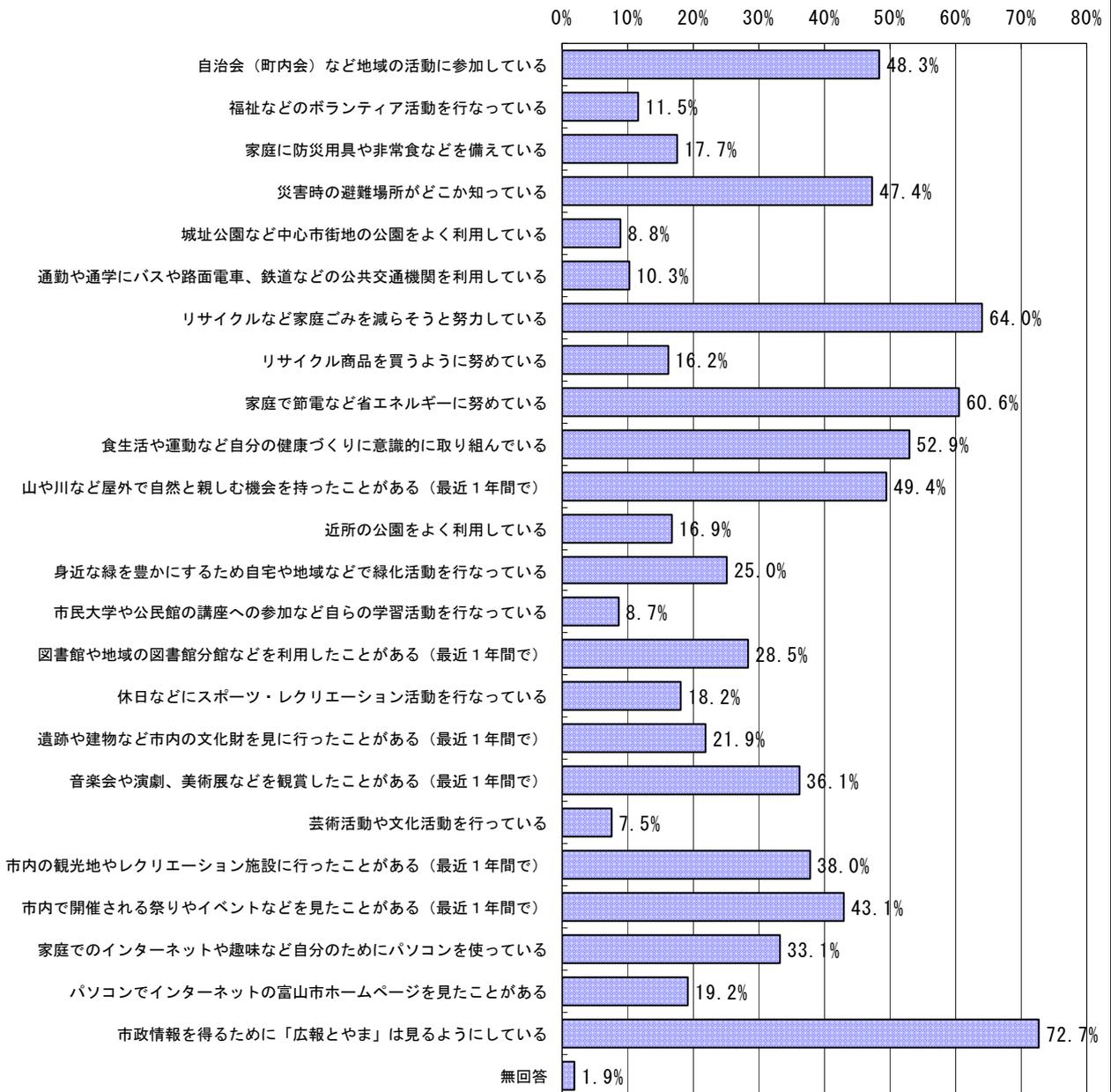
●「市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている」市民の割合が最も高く、「リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している」「家庭で節電など省エネルギーに努めている」「食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる」市民の割合が高い。

●「芸術活動や文化活動を行っている」市民の割合が最も低く、「市民大学や公民館の講座への参加など自らの学習活動を行なっている」「城址公園など中心市街地の公園をよく利用している」「通勤や通学にバスや路面電車、鉄道などの公共交通機関を利用している」市民の割合が低い。

【全体の傾向】

複数回答 n=2,555

問6 あなたの行動について各項目にあてはまるもの



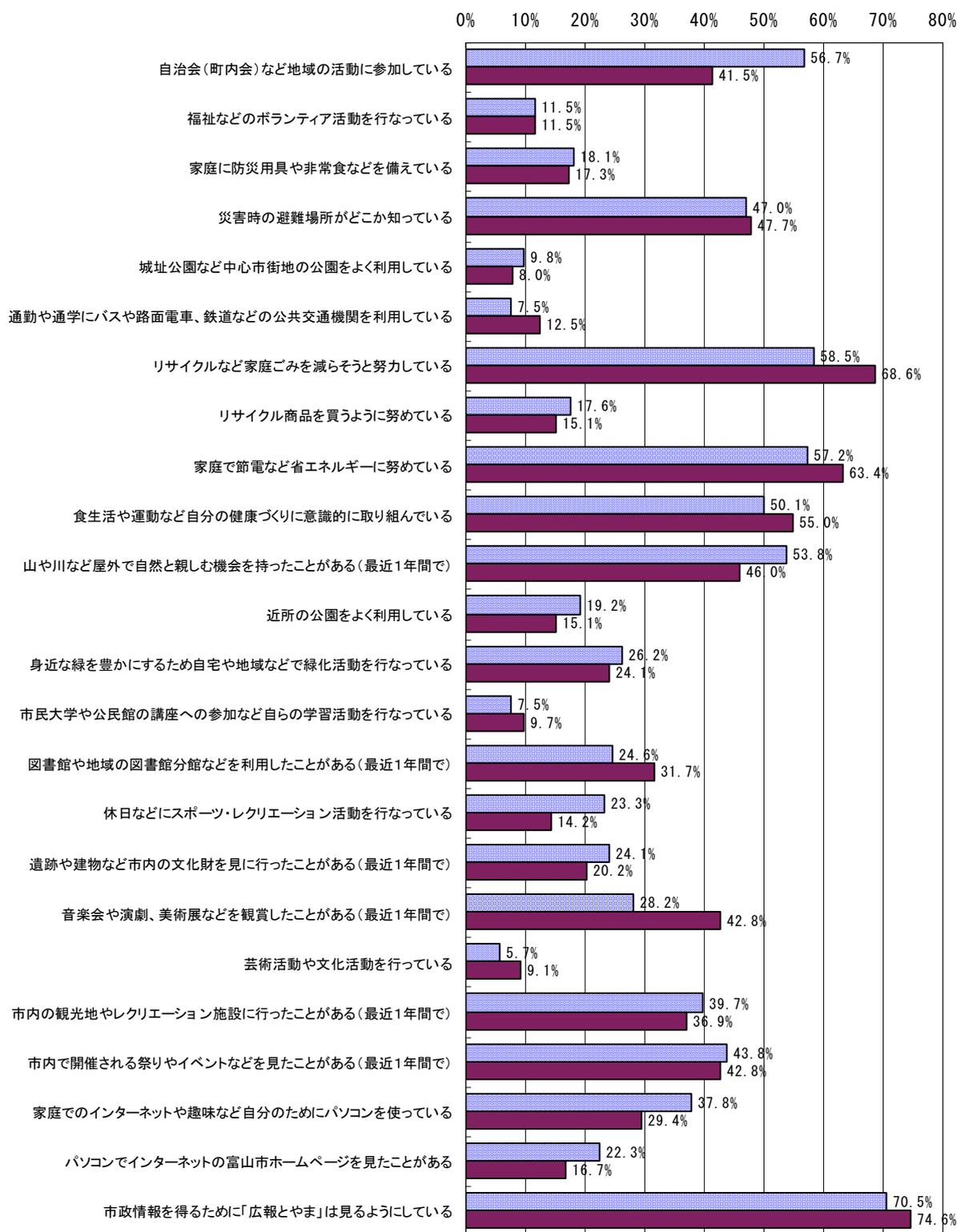
・「市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている」(72.7%) との回答が最も多く、次いで「リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している」(64.0%)、「家庭で節電など省エネルギーに努めている」(60.6%)、「食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる」(52.9%) となっている。

・「芸術活動や文化活動を行っている」(7.5%) との回答が最も少なく、次いで「市民大学や公民館の講座への参加など自らの学習活動を行なっている」(8.7%)、「城址公園など中心市街地の公園をよく利用している」(8.8%)、「通勤や通学にバスや路面電車、鉄道などの公共交通機関を利用している」(10.3%) となっている。

【性別の傾向】

問6 行動について 【性別の傾向】

■ 男性
■ 女性



	1位	2位	3位	4位	5位
男性	市政情報を得るために「広報とやま」は見ている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	自治会（町内会）など地域の活動に参加している	山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある（最近1年間で）
	70.5%	58.5%	57.2%	56.7%	53.8%
女性	市政情報を得るために「広報とやま」は見ている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる	災害時の避難場所がどこか知っている
	74.6%	68.6%	63.4%	55.0%	47.7%

- ・男性、女性ともに、上位5項目のうち、上位3項目は「市政情報を得るために「広報とやま」は見ているようにしている」「リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している」「家庭で節電など省エネルギーに努めている」となっている。
- ・4位、5位について、男性では、「自治会（町内会）など地域の活動に参加している」「山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある（最近1年間で）」、女性では、「食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる」「災害時の避難場所がどこか知っている」となっている。

◆性別によって格差がみられる項目

- ・「自治会（町内会）など地域の活動に参加している」（男性56.7%、女性41.5%）、「山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある（最近1年間で）」（男性53.8%、女性46.0%）、「休日などにスポーツ・レクリエーション活動を行なっている」（男性23.3%、女性14.2%）、「家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている」（男性37.8%、女性29.4%）、「パソコンでインターネットの富山市ホームページを見たことがある」（男性22.3%、女性16.7%）となっており、男性の方が高い割合となっている。
- ・「リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している」（男性58.5%、女性68.6%）、「家庭で節電など省エネルギーに努めている」（男性57.2%、女性63.4%）、「図書館や地域の図書館分館などを利用したことがある（最近1年間で）」（男性24.6%、女性31.7%）、「音楽会や演劇、美術展などを観賞したことがある（最近1年間で）」（男性28.2%、女性42.8%）となっており、女性の方が高い割合となっている。

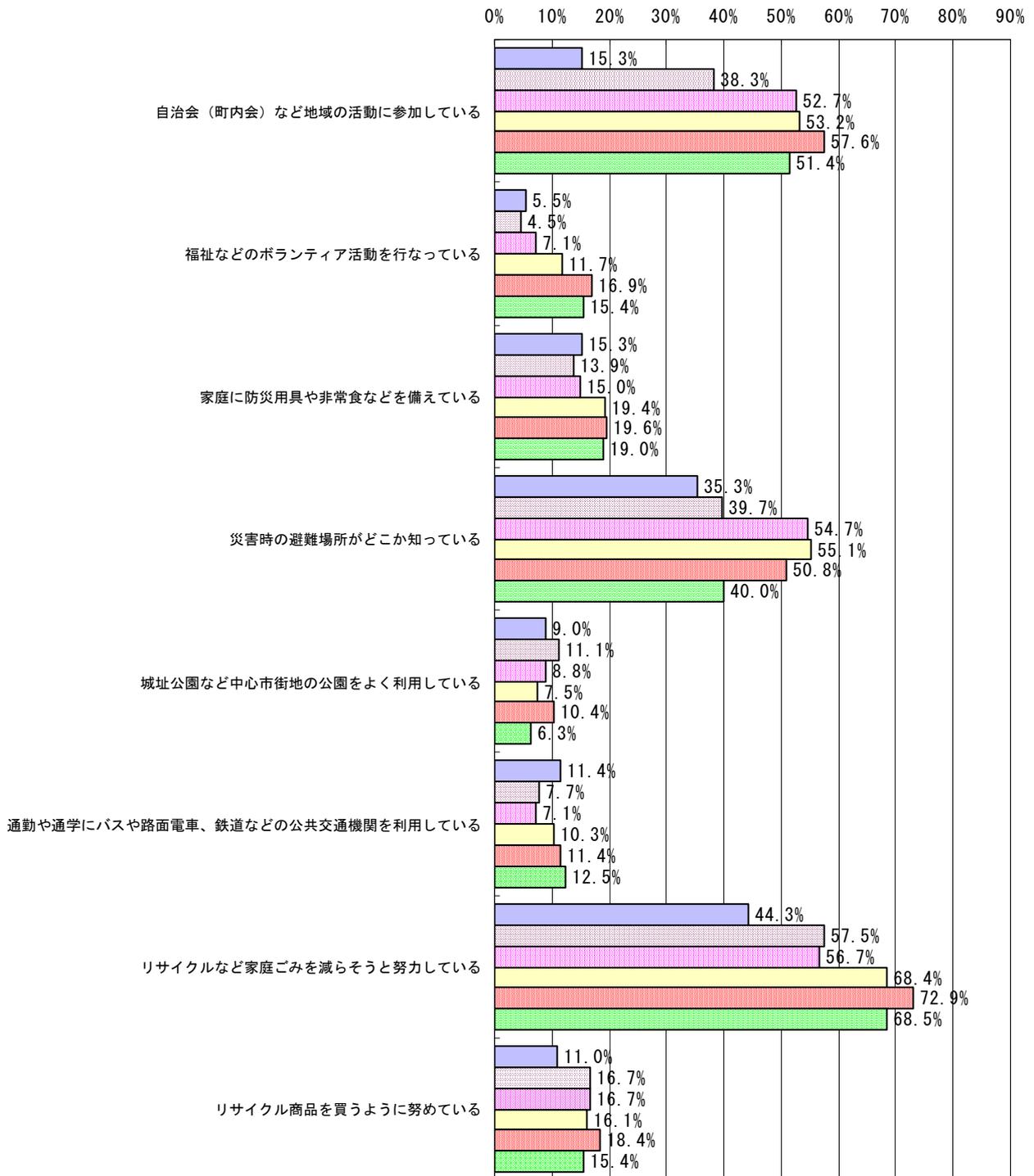
◆性別によって格差がみられない項目

- ・「福祉などのボランティア活動を行なっている」（男性11.5%、女性11.5%）、「災害時の避難場所がどこか知っている」（男性47.0%、女性47.7%）、「市内で開催される祭りやイベントなどを見たことがある（最近1年間で）」（男性43.8%、女性42.8%）となっており、あまり格差がみられない。

【年齢別の傾向】

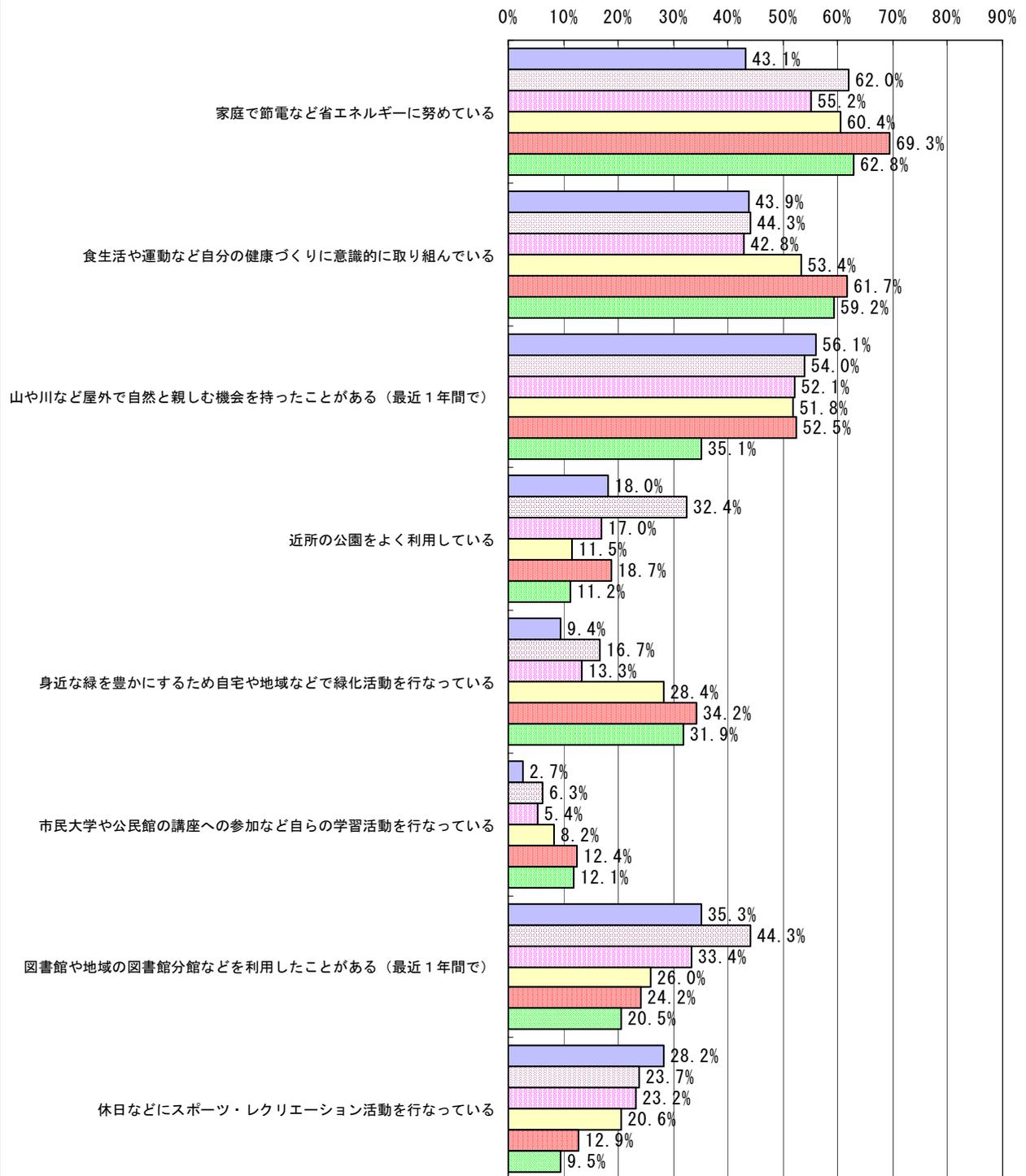
- 29歳以下
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60～69歳
- 70歳以上

問6 行動について 【年齢別の傾向】
その1



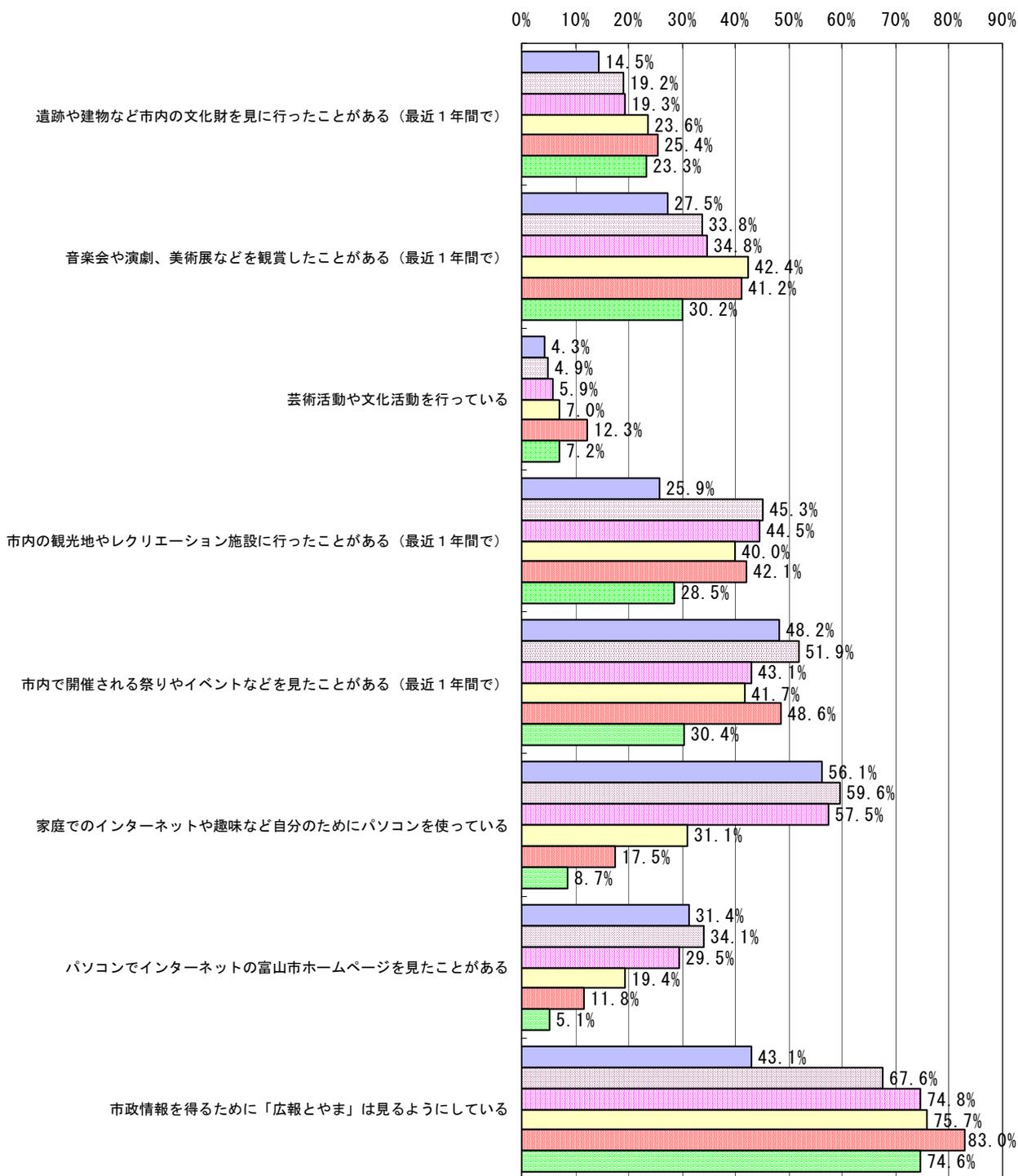
- 29歳以下
- ▨ 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60～69歳
- 70歳以上

問6 行動について 【年齢別の傾向】
その2



- 29歳以下
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60～69歳
- 70歳以上

問6 行動について 【年齢別の傾向】
その3



	1位	2位	3位	4位	5位
29歳以下	山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある(最近1年間で)	家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている	市内で開催される祭りやイベントなどを見たことがある(最近1年間で)	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる
	56.1%	56.1%	48.2%	44.3%	43.9%
30～39歳	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	家庭で節電など省エネルギーに努めている	家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある(最近1年間で)
	67.6%	62.0%	59.6%	57.5%	54.0%
40～49歳	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	災害時の避難場所がどこか知っている
	74.8%	57.5%	56.7%	55.2%	54.7%
50～59歳	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	災害時の避難場所がどこか知っている	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる
	75.7%	68.4%	60.4%	55.1%	53.4%
60～69歳	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる	自治会(町内会)など地域の活動に参加している
	83.0%	72.9%	69.3%	61.7%	57.6%
70歳以上	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる	自治会(町内会)など地域の活動に参加している
	74.6%	68.5%	62.8%	59.2%	51.4%

- ・29歳以下を除く全ての年齢層で、「市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている」が1位となっている。29歳以下では上位5位に入っていない。
- ・「山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある(最近1年間で)」は、29歳以下で1位、30歳代で5位となっているが、他の年齢層では上位5位に入っていない。
- ・60歳代、70歳以上では上位5位が全て等しい。
- ・全ての年齢層で「リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している」が、上位4位に入っている。

◆年齢層によって格差がみられる項目

- ・29歳以下では、「自治会（町内会）など地域の活動に参加している」「市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている」との回答が、他の年齢層に比べて非常に少ない。
- ・「リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している」「食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる」「身近な緑を豊かにするため自宅や地域などで緑化活動を行なっている」「市民大学や公民館の講座への参加など自らの学習活動を行なっている」との回答は、高年齢層ほど多い傾向がみられる。
- ・「休日などにスポーツ・レクリエーション活動を行なっている」「家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている」「パソコンでインターネットの富山市ホームページを見たことがある」との回答は、若年層ほど多い傾向がみられる。

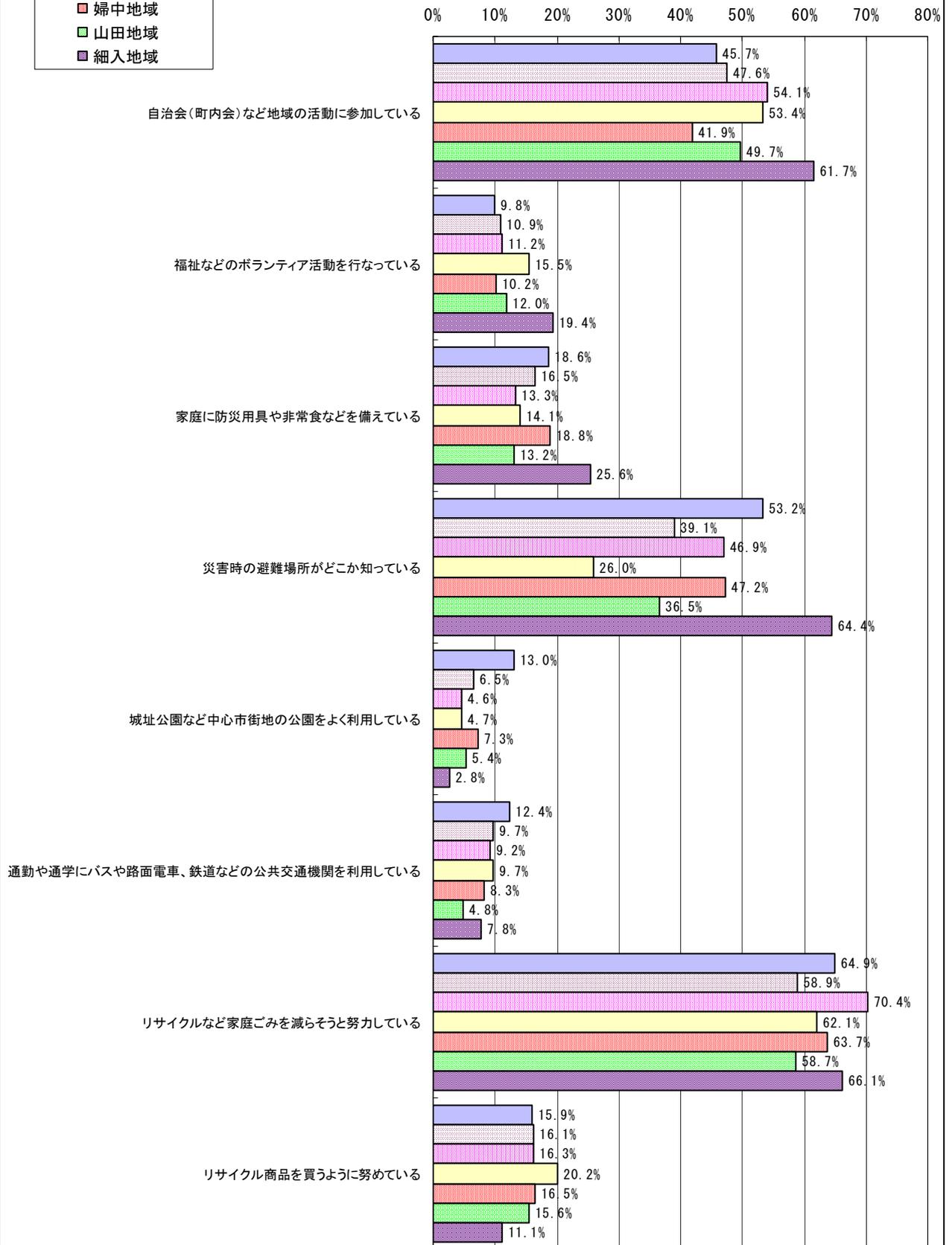
◆年齢層によって格差がみられない項目

- ・「家庭に防災用具や非常食などを備えている」「城址公園など中心市街地の公園をよく利用している」「通勤や通学にバスや路面電車、鉄道などの公共交通機関を利用している」「リサイクル商品を買うように努めている」は、年齢層によってあまり格差がみられない。

【居住地域別の傾向】

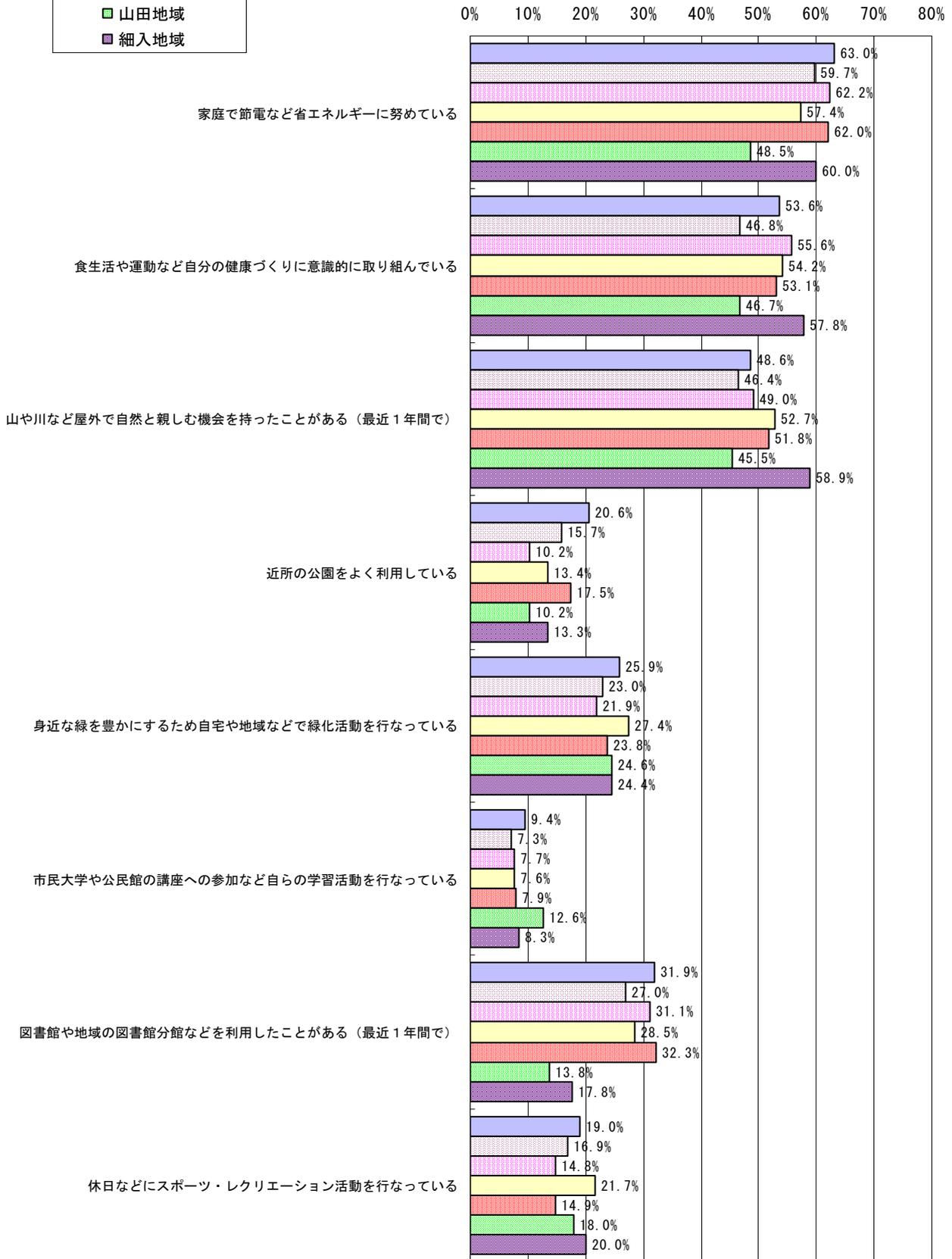
- 富山地域
- 大沢野地域
- 大山地域
- 八尾地域
- 婦中地域
- 山田地域
- 細入地域

問6 行動について 【居住地域別の傾向】
その1



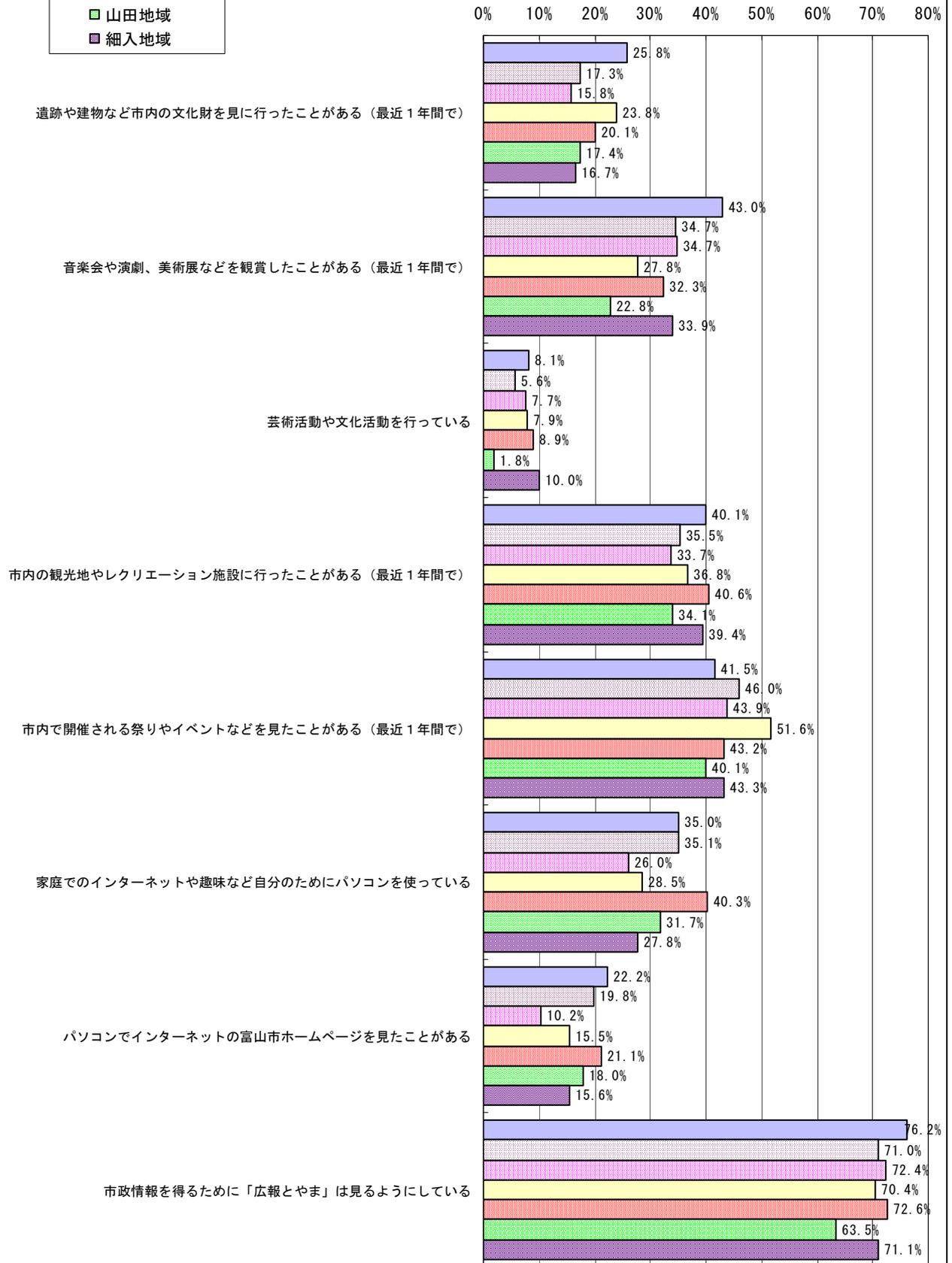
- 富山地域
- 大沢野地域
- 大山地域
- 八尾地域
- 婦中地域
- 山田地域
- 細入地域

問6 行動について 【居住地域別の傾向】
その2



- 富山地域
- 大沢野地域
- 大山地域
- 八尾地域
- 婦中地域
- 山田地域
- 細入地域

問6 行動について 【居住地域別の傾向】
その3



	1位	2位	3位	4位	5位
富山地域	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる	災害時の避難場所がどこか知っている
	76.2%	64.9%	63.0%	53.6%	53.2%
大沢地域	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	家庭で節電など省エネルギーに努めている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	自治会（町内会）など地域の活動に参加している	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる
	71.0%	59.7%	58.9%	47.6%	46.8%
大山地域	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる	自治会（町内会）など地域の活動に参加している
	72.4%	70.4%	62.2%	55.6%	54.1%
八尾地域	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる	自治会（町内会）など地域の活動に参加している
	70.4%	62.1%	57.4%	54.2%	53.4%
婦中地域	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる	山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある（最近1年間で）
	72.6%	63.7%	62.0%	53.1%	51.8%
山田地域	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	自治会（町内会）など地域の活動に参加している	家庭で節電など省エネルギーに努めている	食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる
	63.5%	58.7%	49.7%	48.5%	46.7%
細入地域	市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている	リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している	災害時の避難場所がどこか知っている	自治会（町内会）など地域の活動に参加している	家庭で節電など省エネルギーに努めている
	71.1%	66.1%	64.4%	61.7%	60.0%

- ・全ての地域で、「市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている」が1位となっている。
- ・「リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している」は、大沢地域以外の地域で2位となっている。
- ・大山地域と八尾地域では上位5位が全て等しい。

◆居住地域によって格差がみられる項目

- ・「自治会（町内会）など地域の活動に参加している」との回答は、細入地域（61.7%）で多く、婦中地域（41.9%）で少ない。
- ・「災害時の避難場所がどこか知っている」との回答は、細入地域（64.4%）で多く、八尾地域（26.0%）で少ない。
- ・「図書館や地域の図書館分館などを利用したことがある（最近1年間で）」との回答は、山田地域（13.8%）、細入地域（17.8%）で少ない。

◆居住地域によって格差がみられない項目

- ・「通勤や通学にバスや路面電車、鉄道などの公共交通機関を利用している」「身近な緑を豊かにするため自宅や地域などで緑化活動を行なっている」は、地域によってあまり格差がみられない。

(7) 富山市が今後重点的に取り組むべき課題について (問7)

今後の富山市のまちづくりについて、重点的に取り組むべき課題は何ですか。
次のうちあてはまるものを 5 つまで選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 高齢者・障害者(児)などへの福祉対策の拡充
- 2 子育て支援などの少子化対策の推進
- 3 保健・医療体制の強化(医療機関の充実、保健師の確保等)
- 4 広域交流拠点地域としての中心市街地のにぎわい創出
- 5 北陸新幹線開業に向けての富山駅周辺地区の整備
- 6 ITの活用など情報化対策の推進
- 7 公共交通の利便性の向上(バス、鉄道、路面電車など)
- 8 道路交通網の整備
- 9 ライフスタイルに対応した住宅施策の推進
- 10 雪対策への取り組み
- 11 災害時に備えた防災・危機管理体制の整備
- 12 安全施設の整備(交通安全施設など)
- 13 防犯対策の推進
- 14 森林の保全・活用など中山間地域の振興
- 15 公園、緑地等の整備
- 16 生活環境への取り組み(上下水道・ごみ処理対策)
- 17 省エネルギー対策やリサイクルなど循環型社会の構築
- 18 新産業創出などによる雇用の確保
- 19 商工業の振興(商店街の活性化、地場産業の振興、企業誘致等)
- 20 農林水産業の活性化(生産基盤整備、後継者育成など)
- 21 特色ある地域を結ぶ広域観光の推進
- 22 学校教育施設や教育内容の充実
- 23 市民の芸術・文化活動の推進
- 24 歴史的文化財の保存や活用
- 25 生涯学習、スポーツ・レクリエーションの振興
- 26 国際交流や地域間交流の推進
- 27 地域コミュニティ施設の整備や活動支援
- 28 地域おこし活動への支援
- 29 住民と行政のパートナーシップの構築(住民参画の推進など)
- 30 健全な行財政運営の堅持

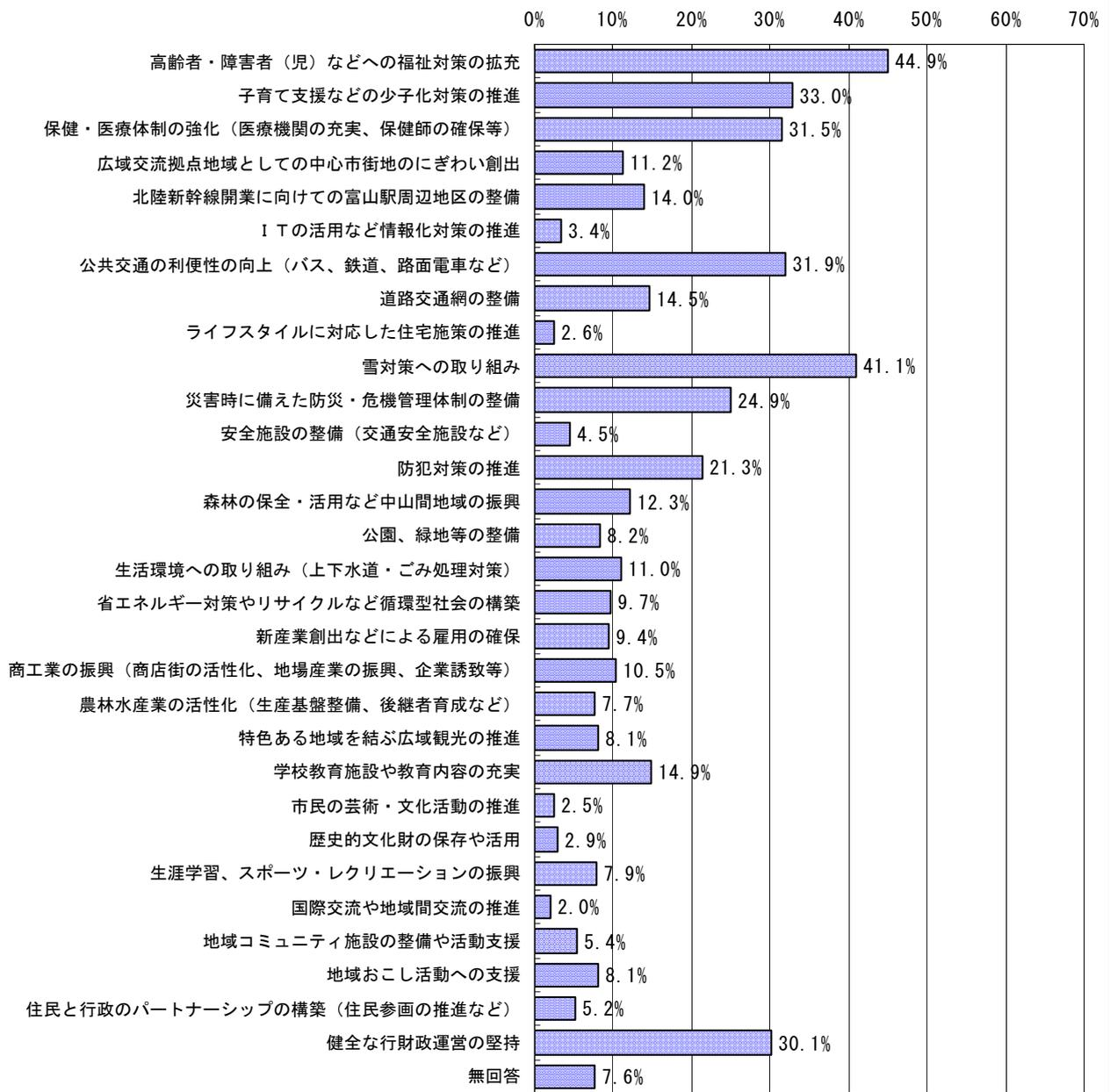
●「高齢者・障害者(児)などへの福祉対策の拡充」との回答が最も多く、「雪対策への取り組み」「子育て支援などの少子化対策の推進」「公共交通の利便性の向上(バス、鉄道、路面電車など)」「保健・医療体制の強化(医療機関の充実、保健師の確保等)」「健全な行財政運営の堅持」との回答が多い。

●「国際交流や地域間交流の推進」との回答が最も少なく、「市民の芸術・文化活動の推進」「ライフスタイルに対応した住宅施策の推進」「歴史的文化財の保存や活用」との回答が少ない。

【全体の傾向】

複数回答 n=2,555

問7 富山市が今後重点的に取り組むべき課題



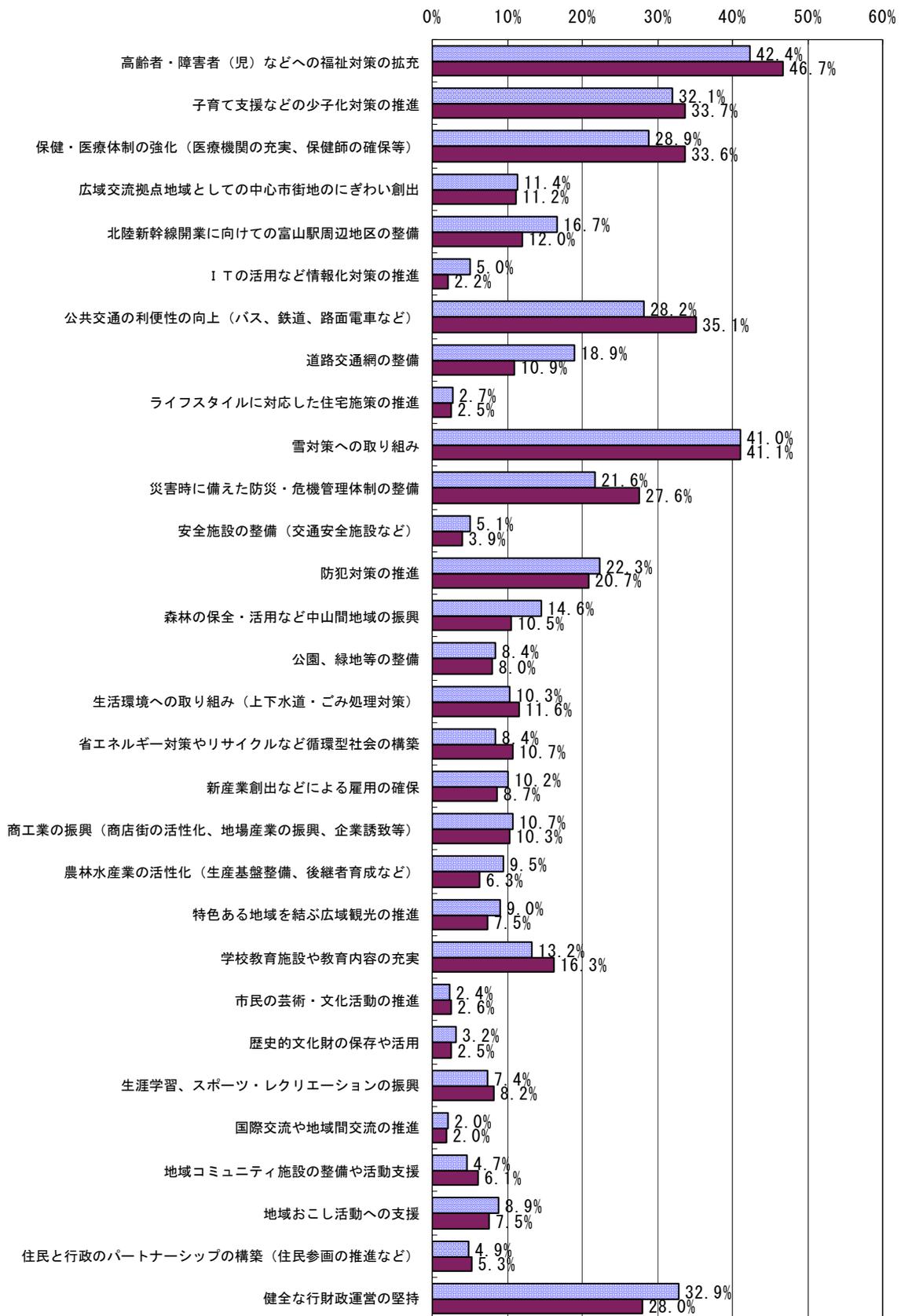
・「高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充」（44.9%）との回答が最も多く、次いで「雪対策への取り組み」（41.1%）、「子育て支援などの少子化対策の推進」（33.0%）、「公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）」（31.9%）、「保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）」（31.5%）、「健全な行財政運営の堅持」（30.1%）となっている。

・「国際交流や地域間交流の推進」（2.0%）との回答が最も少なく、次いで「市民の芸術・文化活動の推進」（2.5%）、「ライフスタイルに対応した住宅施策の推進」（2.6%）、「歴史的文化財の保存や活用」（2.9%）となっている。

【性別の傾向】

問7 富山市が今後重点的に取り組むべき課題 【性別の傾向】

■ 男性
■ 女性



	1位	2位	3位	4位	5位
男性	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	健全な行財政運営の堅持	子育て支援などの少子化対策の推進	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）
	42.4%	41.0%	32.9%	32.1%	28.9%
女性	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）	子育て支援などの少子化対策の推進	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）
	46.7%	41.1%	35.1%	33.7%	33.6%

・男性、女性ともに、上位5項目のうち、3位以外は同じ回答となっている。

◆性別によって格差がみられる項目

・「道路交通網の整備」（男性 18.9%、女性 10.9%）、「健全な行財政運営の堅持」（男性 32.9%、女性 28.0%）については、男性の方が高い割合となっている。

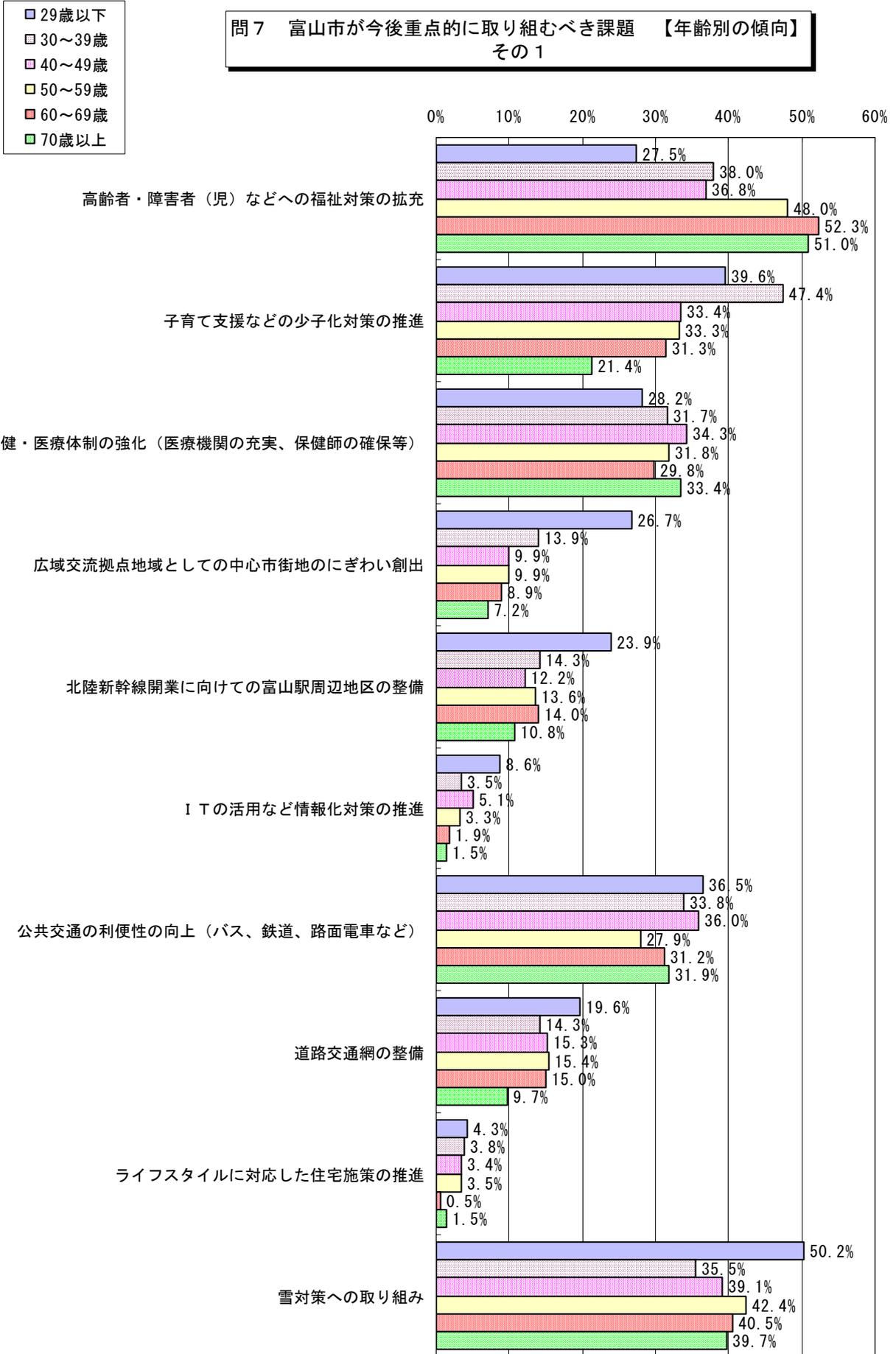
・「公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）」（男性 28.2%、女性 35.1%）、「災害時に備えた防災・危機管理体制の整備」（男性 21.6%、女性 27.6%）については、女性の方が高い割合となっている。

◆性別によって格差がみられない項目

・「広域交流拠点地域としての中心市街地のにぎわい創出」（男性 11.4%、女性 11.2%）、「ライフスタイルに対応した住宅施策の推進」（男性 2.7%、女性 2.5%）、「雪対策への取り組み」（男性 41.0%、女性 41.1%）、「公園、緑地等の整備」（男性 8.4%、女性 8.0%）、「商工業の振興（商店街の活性化、地場産業の振興、企業誘致等）」（男性 10.7%、女性 10.3%）、「市民の芸術・文化活動の推進」（男性 2.4%、女性 2.6%）、「国際交流や地域間交流の推進」（男性 2.0%、女性 2.0%）については、あまり格差がみられない。

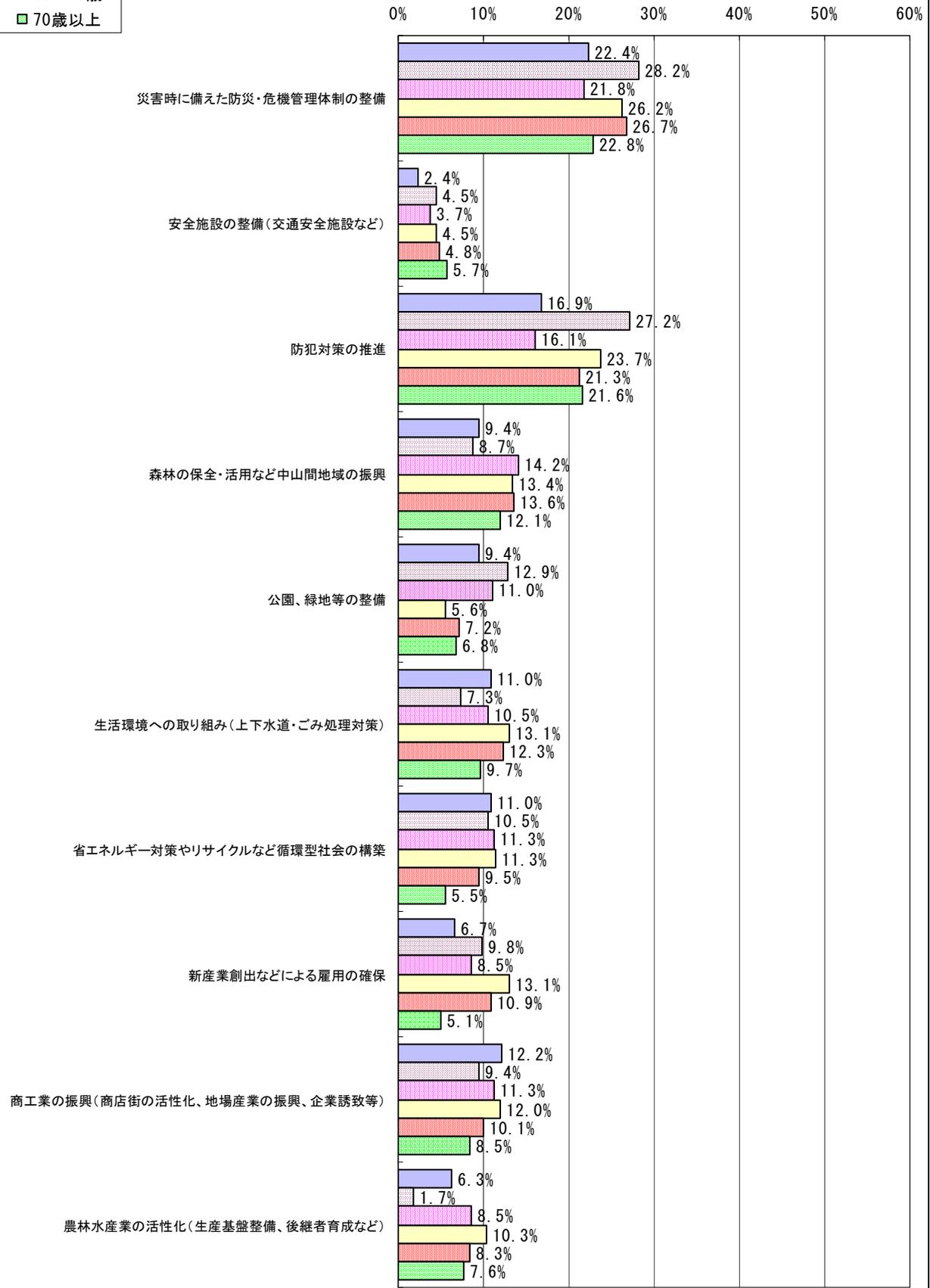
【年齢別の傾向】

問7 富山市が今後重点的に取り組むべき課題 【年齢別の傾向】
その1



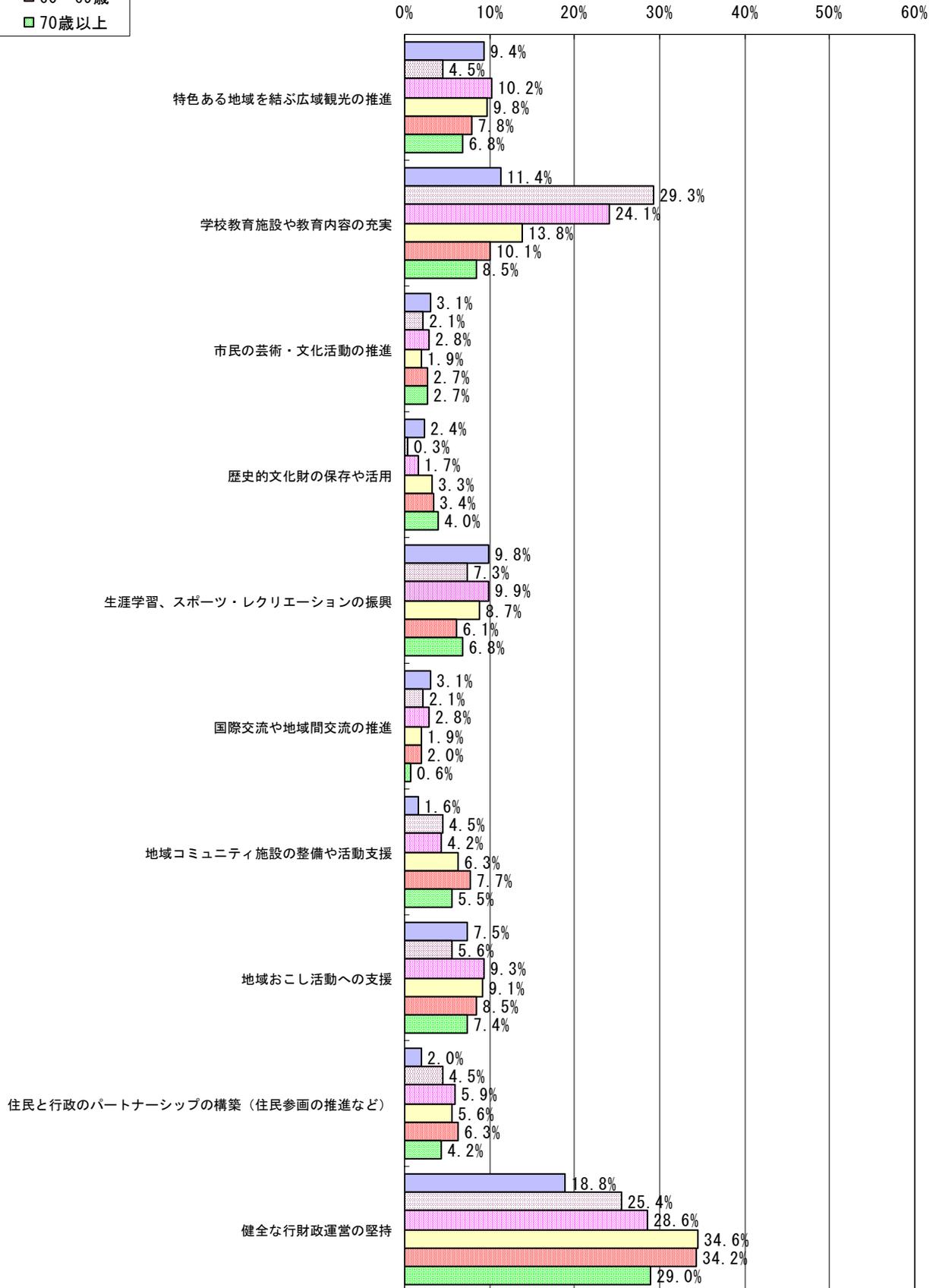
- 29歳以下
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60～69歳
- 70歳以上

問7 富山市が今後重点的に取り組むべき課題 【年齢別の傾向】
その2



問7 富山市が今後重点的に取り組むべき課題 【年齢別の傾向】
その3

- 29歳以下
- 30～39歳
- 40～49歳
- 50～59歳
- 60～69歳
- 70歳以上



	1位	2位	3位	4位	5位
29歳以下	雪対策への取り組み	子育て支援などの少子化対策の推進	公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充
	50.2%	39.6%	36.5%	28.2%	27.5%
30～39歳	子育て支援などの少子化対策の推進	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）
	47.4%	38.0%	35.5%	33.8%	31.7%
40～49歳	雪対策への取り組み	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）	子育て支援などの少子化対策の推進
	39.1%	36.8%	36.0%	34.3%	33.4%
50～59歳	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	健全な行財政運営の堅持	子育て支援などの少子化対策の推進	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）
	48.0%	42.4%	34.6%	33.3%	31.8%
60～69歳	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	健全な行財政運営の堅持	子育て支援などの少子化対策の推進	公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）
	52.3%	40.5%	34.2%	31.3%	31.2%
70歳以上	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）	公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）	健全な行財政運営の堅持
	51.0%	39.7%	33.4%	31.9%	29.0%

- ・50歳代、60歳代、70歳以上の高年齢層で、「高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充」が1位となっており、50歳代、60歳代については、上位4位が等しい。
- ・全ての年齢層で「雪対策への取り組み」が、上位3位に入っている。

◆年齢層によって格差がみられる項目

- ・29 歳以下では、「広域交流拠点地域としての中心市街地のにぎわい創出」「北陸新幹線開業に向けての富山駅周辺地区の整備」「雪対策への取り組み」との回答が、他の年齢層に比べて多い。
- ・「高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充」「健全な行財政運営の堅持」との回答は、高年齢層ほど多い傾向がみられる。
- ・「子育て支援などの少子化対策の推進」「学校教育施設や教育内容の充実」との回答は、30 歳代で最も多く、高年齢層ほど少ない傾向がみられる。

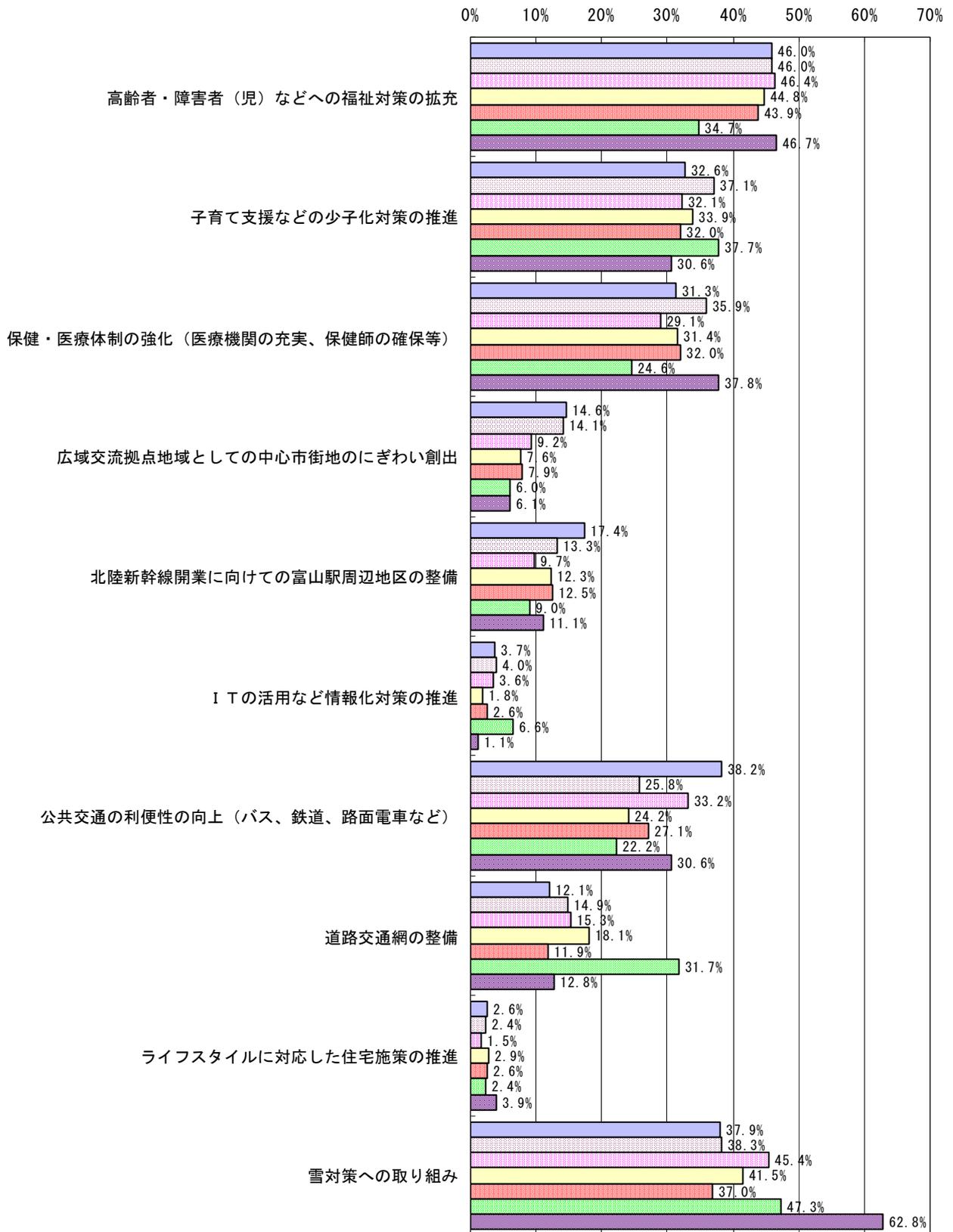
◆年齢層によって格差がみられない項目

- ・「生涯学習、スポーツ・レクリエーションの振興」「地域おこし活動への支援」は、年齢層によってあまり格差がみられない。

【居住地別の傾向】

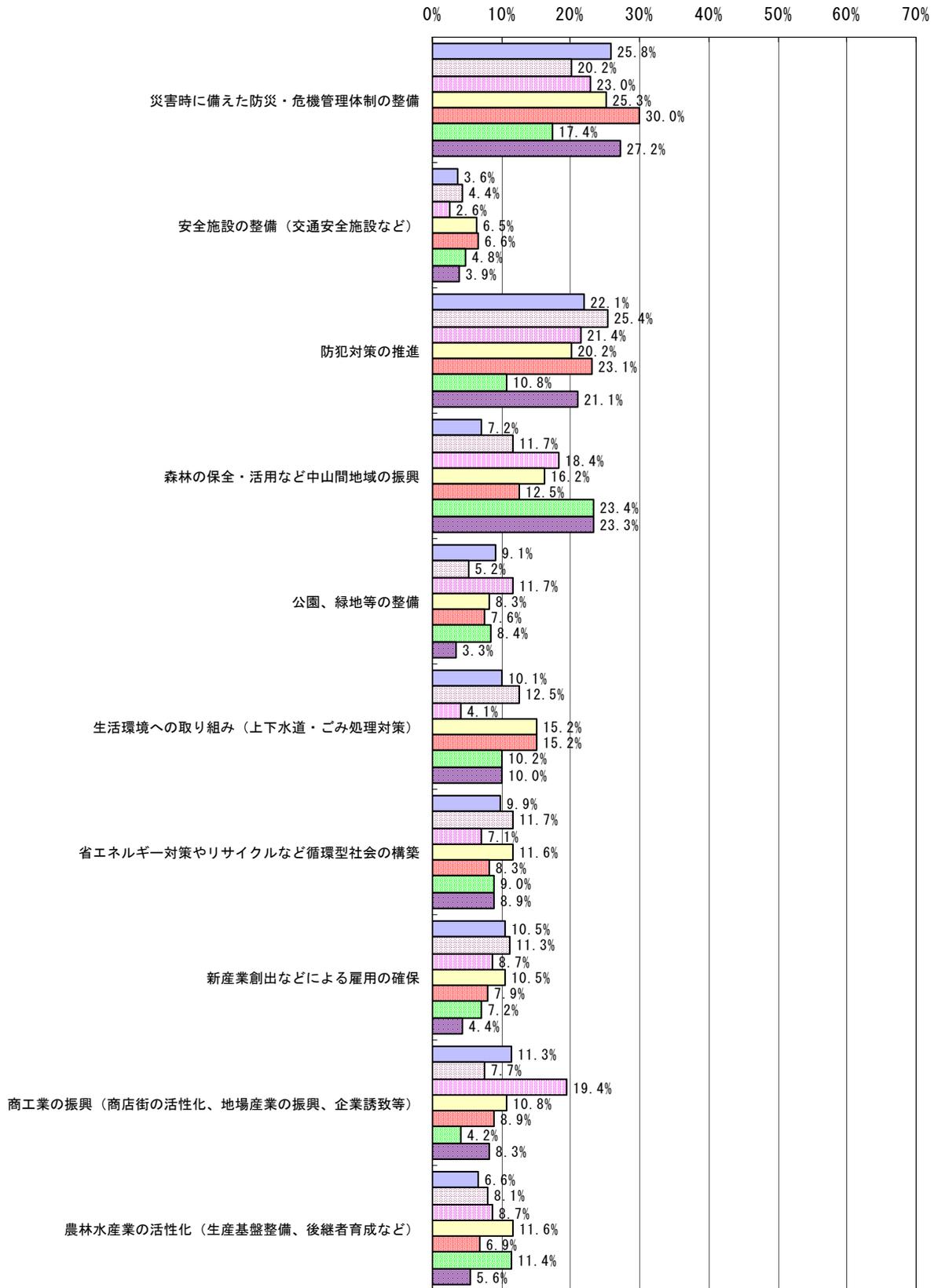
問7 富山市が今後重点的に取り組むべき課題 【居住地域別の傾向】
その1

- 富山地域
- 大沢野地域
- 大山地域
- 八尾地域
- 婦中地域
- 山田地域
- 細入地域



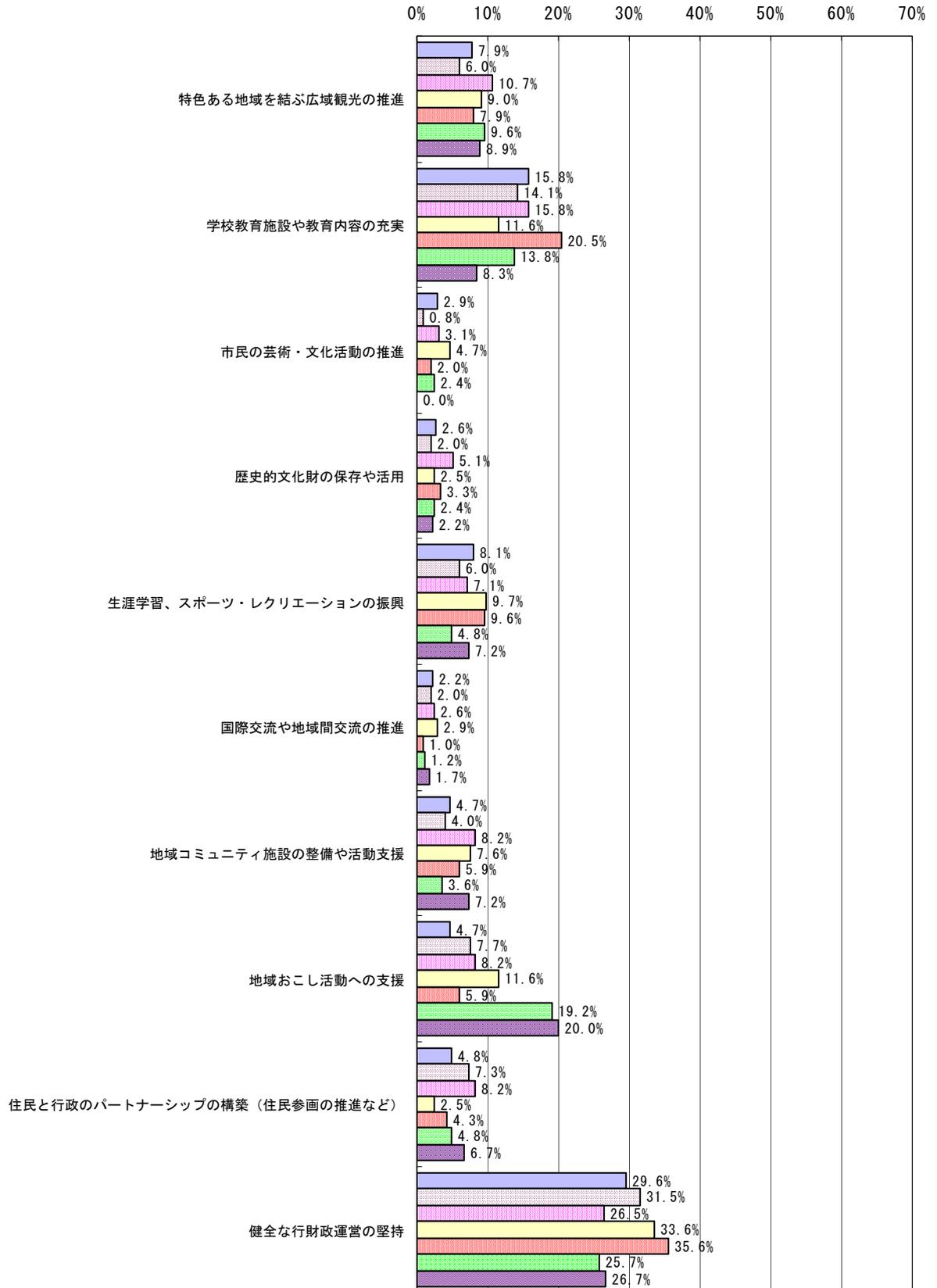
問7 富山市が今後重点的に取り組むべき課題 【居住地域別の傾向】
その2

- 富山地域
- 大沢野地域
- 大山地域
- 八尾地域
- 婦中地域
- 山田地域
- 細入地域



問7 富山市が今後重点的に取り組むべき課題 【居住地域別の傾向】
その3

- 富山地域
- 大沢野地域
- 大山地域
- 八尾地域
- 婦中地域
- 山田地域
- 細入地域



	1位	2位	3位	4位	5位
富山地域	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）	雪対策への取り組み	子育て支援などの少子化対策の推進	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）
	46.0%	38.2%	37.9%	32.6%	31.3%
大沢野地域	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	子育て支援などの少子化対策の推進	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）	健全な行財政運営の堅持
	46.0%	38.3%	37.1%	35.9%	31.5%
大山地域	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）	子育て支援などの少子化対策の推進	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）
	46.4%	45.4%	33.2%	32.1%	29.1%
八尾地域	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	子育て支援などの少子化対策の推進	健全な行財政運営の堅持	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）
	44.8%	41.5%	33.9%	33.6%	31.4%
婦中地域	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	雪対策への取り組み	健全な行財政運営の堅持	子育て支援などの少子化対策の推進	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）
	43.9%	37.0%	35.6%	32.0%	32.0%
山田地域	雪対策への取り組み	子育て支援などの少子化対策の推進	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	道路交通網の整備	健全な行財政運営の堅持
	47.3%	37.7%	34.7%	31.7%	25.7%
細入地域	雪対策への取り組み	高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充	保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）	子育て支援などの少子化対策の推進	公共交通の利便性の向上（バス、鉄道、路面電車など）
	62.8%	46.7%	37.8%	30.6%	30.6%

- ・富山地域、大沢野地域、大山地域、八尾地域、婦中地域で「**高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充**」が1位となっており、全ての地域で上位3位に入っている。
- ・山田地域、細入地域で「**雪対策への取り組み**」が1位となっており、全ての地域で上位3位に入っている。
- ・「**道路交通網の整備**」は、山田地域で4位となっているが、他地域では上位5項目に入っていない。

◆居住地域によって格差がみられる項目

- ・「道路交通網の整備」との回答は、山田地域で多く、他地域の2倍程度の割合となっている。
- ・「雪対策への取り組み」との回答は、細入地域（62.8%）で最も多く、大山地域（45.4%）、山田地域（47.3%）でも多い。
- ・「商工業の振興（商店街の活性化、地場産業の振興、企業誘致等）」との回答は、大山地域で多く、他地域の2倍程度の割合となっている
- ・「森林の保全・活用など中山間地域の振興」との回答は、山田地域（23.4%）、細入地域（23.3%）で多く、他地域、特に富山地域（7.2%）と比べて格差が大きい。
- ・「生活環境への取り組み（上下水道・ごみ処理対策）」との回答は、大山地域で少なく、他地域の半分以上の割合となっている
- ・山田地域、細入地域では、「地域おこし活動への支援」との回答が、他地域と比べて多い。
- ・山田地域では、「高齢者・障害者（児）などへの福祉対策の拡充」「保健・医療体制の強化（医療機関の充実、保健師の確保等）」「災害時に備えた防災・危機管理体制の整備」「防犯対策の推進」との回答が、他の地域に比べて少ない。

◆居住地域によって格差がみられない項目

- ・「子育て支援などの少子化対策の推進」「特色ある地域を結ぶ広域観光の推進」は、地域によってあまり格差がみられない。

4. 調査票

富山市民意識調査

(回答は別紙 回答記入用紙 に記入してください。)

現在の富山市での住み良さについて伺います

問1 あなたにとって富山市は、どの程度住み良いですか。
次のうちあてはまるものを1つだけ選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 住み良い 2 まあ住み良い
3 あまり住み良くない 4 住みにくい 5 わからない

問2 あなたは、今後も富山市に住み続けたいと思いますか。
次のうちあてはまるものを1つだけ選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 ずっと住み続けたい _____ → 問3 へお進みください
2 できるなら住み続けたい _____
3 いずれは市外に引っ越したい _____ → 問4 へお進みください
4 すぐにでも市外に引っ越したい _____
5 どちらともいえない _____ → 問5 へお進みください

問3 問2で「1」あるいは「2」を選んだ方に伺います。
富山市に住み続けたいという主な理由は何ですか。次のうちあてはまるものを2つまで選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 地域になじみや愛着があるので
2 隣近所のつきあいが良いので
3 老後の生活が安心なので
4 住宅に満足している
5 通勤・通学に便利なので
6 買い物や医療など日常生活が便利なので
7 都市基盤の整備など生活環境が良いので
8 ごみや下水道などの衛生環境が良いので
9 緑や自然環境に恵まれているので
10 教育環境が良いので
11 その他(回答欄に具体的にお書きください)

回答後、
問5へお進みください

問4 問2で「3」あるいは「4」を選んだ方に伺います。
富山市以外に引っ越したい主な理由は何ですか。次のうちあてはまるものを2つまで選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 地域になじみや愛着がないので
2 隣近所のつきあいがわずらわしいので
3 老後の生活が不安なので
4 住宅に不満なので
5 通勤・通学に不便なので
6 買い物や医療など日常生活が不便なので
7 都市基盤の整備など生活環境が悪いので
8 ごみや下水道などの衛生環境が悪いので
9 緑や自然環境に乏しいので
10 教育環境が悪いので
11 その他(回答欄に具体的にお書きください)

回答後、
問5へお進みください

《 次のページへ 》

現在の生活環境の満足度について伺います

問5 次のそれぞれの項目について、満足度のあてはまるものを1つだけ選んで回答記入用紙に○印をつけてください。(1=満足、2=ほぼ満足、3=普通、4=やや不満、5=不満、6=わからない)

項 目		1 満足	2 ほぼ 満足	3 普通	4 やや 不満	5 不満	6 わから ない
健康・福祉の充実	1 自治会や町内会など身近な地域の活動状況	1	2	3	4	5	6
	2 ボランティア活動がしやすい環境	1	2	3	4	5	6
	3 建物や道路のバリアフリー化など人にやさしい環境	1	2	3	4	5	6
	4 高齢者や障害者などにとっての暮らしやすさ	1	2	3	4	5	6
	5 特別養護老人ホームなど高齢者の福祉施設の利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
	6 高齢者の社会参加や生きがいづくりの機会	1	2	3	4	5	6
	7 延長保育や休日保育など多様な保育サービスの提供	1	2	3	4	5	6
	8 隣近所など地域ぐるみで子育てを支援する環境	1	2	3	4	5	6
	9 児童館や公園などの子どものための屋内や屋外の遊び場環境	1	2	3	4	5	6
	10 食品や動物の衛生状況に不安を感じる事のない環境	1	2	3	4	5	6
	11 市民病院や救急医療センターなどの医療体制	1	2	3	4	5	6
生活環境の向上	12 まちなかでの住居の取得や借りやすさ	1	2	3	4	5	6
	13 安心・安全な消費生活に関する情報提供	1	2	3	4	5	6
	14 地震など災害時に不安を感じる事のない防災体制	1	2	3	4	5	6
	15 台風や大雨などにも安全な河川や水路の浸水対策	1	2	3	4	5	6
	16 冬期間の除排雪対策など雪に対応したまちづくり	1	2	3	4	5	6
	17 歩行者や自転車利用者が安全に通行できる地域の道路環境	1	2	3	4	5	6
	18 街灯の設置など安心な夜間の歩行環境	1	2	3	4	5	6
	19 安心な消防・救急体制がある環境	1	2	3	4	5	6
	20 下水道などの生活排水処理	1	2	3	4	5	6
	21 水道水のおいしさ	1	2	3	4	5	6
	22 中心市街地(富山駅周辺)の賑わい	1	2	3	4	5	6
	23 中心市街地(西町・総曲輪・中央通りなど)の賑わい	1	2	3	4	5	6
	24 富山駅や城址公園の周辺など人びとの交流拠点となる地区の整備	1	2	3	4	5	6
	25 中心市街地で歩行者が主役の歩いて暮らせるまちづくり	1	2	3	4	5	6
	26 ケーブルテレビなどの情報通信サービスの便利さ	1	2	3	4	5	6
	27 新幹線や高速道路など交通ネットワークの整備	1	2	3	4	5	6
	28 バスや路面電車、鉄道などの公共交通機関の便利さ	1	2	3	4	5	6
	29 公共交通や徒歩、自転車により安全で快適に移動できる中心市街地の便利さ	1	2	3	4	5	6
	30 市内外を結ぶ広域的な幹線道路の便利さ	1	2	3	4	5	6
	31 中心市街地の道路や駐車場などの便利さ	1	2	3	4	5	6
	32 日常の買い物など地域の商店街の便利さ	1	2	3	4	5	6

回答は別紙 回答記入用紙に記入してください。

《 次のページへ 》

項 目		1 満足	2 ほぼ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	6 わからない
自然との共生	33 健康増進施設や公園など健康づくりに取り組みやすい環境	1	2	3	4	5	6
	34 大気や海・河川の水質など良好な環境	1	2	3	4	5	6
	35 ごみの収集・運搬・処理体制	1	2	3	4	5	6
	36 ごみの減量化やリサイクルなど循環型まちづくりの推進	1	2	3	4	5	6
	37 公園や緑地など住まい周辺のうるおい	1	2	3	4	5	6
	38 美しいまちなみや都市景観の形成	1	2	3	4	5	6
	39 河川・水路の安全な環境	1	2	3	4	5	6
	40 農業・漁業の生産基盤の確立	1	2	3	4	5	6
	41 森林の保全と活用の状況	1	2	3	4	5	6
産業の振興	42 既存産業への支援の状況	1	2	3	4	5	6
	43 新しい産業への支援の状況	1	2	3	4	5	6
	44 国内外の都市との交流の活発さ	1	2	3	4	5	6
	45 嗜好品や高級品の買い物など中心商店街の魅力	1	2	3	4	5	6
	46 女性にとっての働きやすさ	1	2	3	4	5	6
	47 高齢者にとっての働きやすさ	1	2	3	4	5	6
教育・文化の振興	48 子どもの個性や創造性を伸ばす学校教育の状況	1	2	3	4	5	6
	49 小・中学校の校舎や設備などの学習環境	1	2	3	4	5	6
	50 校舎や屋内運動場など小・中学校施設の地域への開放状況	1	2	3	4	5	6
	51 子どもの教育のことなどで相談できる場所と機会	1	2	3	4	5	6
	52 市民大学や公民館の講座など生涯を通じた学習環境	1	2	3	4	5	6
	53 図書館や地域の図書館分館の利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
	54 郷土博物館、科学文化センター、民俗民芸村、八尾おわら資料館などの学習施設の利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
	55 青少年が学校以外の場所で自主的に活動できる環境	1	2	3	4	5	6
	56 身近で利用できるスポーツ・レクリエーション施設	1	2	3	4	5	6
	57 市民芸術創造センターなど気軽に利用できる文化施設	1	2	3	4	5	6
	58 建物や遺跡など歴史的文化財の保存や活用の状況	1	2	3	4	5	6
	59 富山市独自の工芸・ガラス芸術などの普及状況	1	2	3	4	5	6
60 人びとが「つどい・にぎわうお祭り・イベント・コンベンション」などの開催状況	1	2	3	4	5	6	
61 文化・体育施設などの利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6	
交流・連携・協働の促進	62 マスコミやインターネットで流れる市政情報の量	1	2	3	4	5	6
	63 窓口サービスなど市職員の市民に対する接客姿勢	1	2	3	4	5	6
	64 市立公民館や自治公民館など地域活動拠点の利用のしやすさ	1	2	3	4	5	6
	65 仕事や家事などで男女が平等に参加できる環境	1	2	3	4	5	6
	66 若者が楽しめるイベントの開催や施設の整備	1	2	3	4	5	6
	67 地域独自のブランド(おわら、くすりのまちなど)のイメージアップのためのPR	1	2	3	4	5	6

回答は別紙 回答記入用紙に記入してください。

《 次のページへ 》

項 目		1 満足	2 ほぼ満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	6 わからない
交流・連携・協働の促進	68 事業の計画段階における市政情報の提供	1	2	3	4	5	6
	69 タウンミーティングや住民懇談会など市の施策や事業に対して意見を伝える機会	1	回答は別紙回答記入用紙に記入してください。				6
	70 さまざまなことで行政に相談できる機会	1					6
	71 ボランティアなど市民活動への支援	1					6
	72 まちづくりや市の計画策定に参加・参画する場や機会	1					6
	73 「広報とやま」(月2回発行)から得られる市政情報の内容	1	2	3	4	5	6
	74 図書館やスポーツ施設予約などインターネットを活用した各種申請・手続きの利便さ	1	2	3	4	5	6

あなたの行動などについて伺います

問6 次のそれぞれの項目について、あてはまるものをいくつでも選んで回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 自治会(町内会)など地域の活動に参加している
- 2 福祉などのボランティア活動を行なっている
- 3 家庭に防災用具や非常食などを備えている
- 4 災害時の避難場所がどこか知っている
- 5 城址公園など中心市街地の公園をよく利用している
- 6 通勤や通学にバスや路面電車、鉄道などの公共交通機関を利用している
- 7 リサイクルなど家庭ごみを減らそうと努力している
- 8 リサイクル商品を買うように努めている
- 9 家庭で節電など省エネルギーに努めている
- 10 食生活や運動など自分の健康づくりに意識的に取り組んでいる
- 11 山や川など屋外で自然と親しむ機会を持ったことがある(最近1年間で)
- 12 近所の公園をよく利用している
- 13 身近な緑を豊かにするため自宅や地域などで緑化活動を行なっている
- 14 市民大学や公民館の講座への参加など自らの学習活動を行なっている
- 15 図書館や地域の図書館分館などを利用したことがある(最近1年間で)
- 16 休日などにスポーツ・レクリエーション活動を行なっている
- 17 遺跡や建物など市内の文化財を見に行ったことがある(最近1年間で)
- 18 音楽会や演劇、美術展などを観賞したことがある(最近1年間で)
- 19 芸術活動や文化活動を行っている
- 20 市内の観光地やレクリエーション施設に行ったことがある(最近1年間で)
- 21 市内で開催される祭りやイベントなどを見たことがある(最近1年間で)
- 22 家庭でのインターネットや趣味など自分のためにパソコンを使っている
- 23 パソコンでインターネットの富山市ホームページを見たことがある
- 24 市政情報を得るために「広報とやま」は見るようにしている

《 次のページへ 》

将来の富山市のまちづくりに望むことについて伺います

問7 今後の富山市のまちづくりについて、重点的に取り組むべき課題は何ですか。次のうちあてはまるものを 5つまで選んで 回答記入用紙に○印をつけてください。

- 1 高齢者・障害者(児)などへの福祉対策の拡充
- 2 子育て支援などの少子化対策の推進
- 3 保健・医療体制の強化(医療機関の充実、保健師の確保等)
- 4 広域交流拠点地域としての中心市街地のにぎわい創出
- 5 北陸新幹線開業に向けての富山駅周辺地区の整備
- 6 ITの活用など情報化対策の推進
- 7 公共交通の利便性の向上(バス、鉄道、路面電車など)
- 8 道路交通網の整備
- 9 ライフスタイルに対応した住宅施策の推進
- 10 雪対策への取り組み
- 11 災害時に備えた防災・危機管理体制の整備
- 12 安全施設の整備(交通安全施設など)
- 13 防犯対策の推進
- 14 森林の保全・活用など中山間地域の振興
- 15 公園、緑地等の整備
- 16 生活環境への取り組み(上下水道・ごみ処理対策)
- 17 省エネルギー対策やリサイクルなど循環型社会の構築
- 18 新産業創出などによる雇用の確保
- 19 商工業の振興(商店街の活性化、地場産業の振興、企業誘致等)
- 20 農林水産業の活性化(生産基盤整備、後継者育成など)
- 21 特色ある地域を結ぶ広域観光の推進
- 22 学校教育施設や教育内容の充実
- 23 市民の芸術・文化活動の推進
- 24 歴史的文化財の保存や活用
- 25 生涯学習、スポーツ・レクリエーションの振興
- 26 国際交流や地域間交流の推進
- 27 地域コミュニティ施設の整備や活動支援
- 28 地域おこし活動への支援
- 29 住民と行政のパートナーシップの構築(住民参画の推進など)
- 30 健全な行財政運営の堅持

問8 その他、富山市の総合計画の策定やまちづくりについての具体的なご意見・ご提案がございましたら、お書きください。

【お寄せいただいたご意見・ご提案については、公表させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。】

回答は別紙回答記入用紙に記入してください。

《 次のページへ 》

あなた自身のことについて伺います

【次の各項目について、あなたにあてはまるものを選んでください。】

※ 統計処理のために必要な情報ですので、全員の方がお答えください。

問9 あなたの性別は

- 1 男性 2 女性

問10 あなたの年齢は

- 1 29歳以下 2 30～39歳 3 40～49歳
4 50～59歳 5 60～69歳 6 70歳以上

問11 あなたの職業は

- 1 農林漁業 2 自営業（商業・サービス業・製造業・建設業など） 3 会社員（事務・技術職）
4 公務員・団体職員 5 パートタイム・アルバイト等 6 学生
7 家事専業 8 無職・その他

問12 富山市に住んでいる年数は（合併前のそれぞれの市町村での居住年数も含めてください。）

- 1 3年未満 2 3～9年 3 10～19年 4 20年以上

問13 あなたのお住まいの地域は

【次ページの地域別一覧表をご参照のうえ、地域と地区の番号をそれぞれお書きください。】

【例】旧富山市内の総曲輪にお住まいの場合

地 域	1
-----	---

地 区	①
-----	---

【例】八尾地域の杉原地区にお住まいの場合

地 域	4
-----	---

地 区	③
-----	---

《 次のページへ 》

地域別一覧表

地域 (旧市町村別に区分してあります)		地区	(概ね、小学校区で区分してあります)
1	富山地域	中央地区	総曲輪、愛宕、安野屋、八人町、五番町、柳町、清水町、星井町、西田地方、堀川、奥田、奥田北
		北部地区	岩瀬、萩浦、大広田、浜黒崎、針原、豊田
		和合地区	四方、八幡、草島、倉垣
		呉羽地区	呉羽、長岡、寒江、古沢、老田、池多
		西部地区	桜谷、五福、神明
		南部地区	堀川南、蜷川、新保、熊野、月岡、光陽
		東部地区	東部、広田、新庄、藤ノ木、山室、山室中部、太田
		水橋地区	水橋中部、水橋西部、水橋東部、三郷、上条
2	大沢野地域	下夕地区	
		小羽地区	小羽
		船嶺地区	船嶺
		大沢野地区	
		大久保地区	大久保
3	大山地域	上滝地区	上滝
		大山地区	小見
		大庄地区	大庄
		福沢地区	福沢
4	八尾地域	八尾地区	八尾
		保内地区	保内
		杉原地区	杉原
		卯花地区	
		室牧地区	
		黒瀬谷地区	櫻尾
		野積地区	
		仁歩地区	
		大長谷地区	
5	婦中地域	速星地区	速星
		鶴坂地区	鶴坂
		朝日地区	朝日
		宮川地区	宮野
		婦中熊野地区	
		古里地区	古里
		音川地区	音川
		神保地区	神保
6	山田地域	山田南部地区	
		山田中部地区	山田
		山田西部地区	
		山田東部地区	
7	細入地域	北部地区	神通碧
		南部地区	

(調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。)

富山市民意識調査 報告書

平成 17 年 10 月発行

編集 ・ 発行： 富山市企画管理部企画調整課

〒930-8510 富山市新桜町 7 番 38 号

電話：076-443-2010

URL：<http://www7.city.toyama.toyama.jp/>

E-mail：kikakutyosei-01@city.toyama.lg.jp

調査実施機関： 株式会社 日本海コンサルタント

